

第六十九回帝國議會
衆議院

東北興業株式會社法案外一件委員會會議錄(速記)第一回

付託議案

東北興業株式會社法案(政府提出)
東北振興電力株式會社法案(政府提出)

委員會成立

本委員ハ昭和十一年五月十一日(月曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

添田敬一郎君	内ヶ崎作三郎君
清水徳太郎君	信太儀右衛門君
栗山 博君	土田 莊助君
氏家 清君	鶴見 祐輔君
奥山 龜藏君	菊池 良一君
林 平馬君	工藤 鐵男君
菅野善右衛門君	佐々木家壽治君
八角 三郎君	熊谷 直太君
小山田義孝君	藤井 達二君
綾部健太郎君	紅露 昭君
石坂 豐一君	岡田伊太郎君
田川大吉郎君	木村 武雄君
三鬼鑑太郎君	川俣 清音君
佐藤 啓君	

林 平馬君 工藤 鐵男君

菅野善右衛門君 佐々木家壽治君

八角 三郎君 熊谷 直太君

小山田義孝君 紅露 昭君

石坂 豐一君 岡田伊太郎君

田川大吉郎君 木村 武雄君

三鬼鑑太郎君 川俣 清音君

佐藤 啓君

〔年長者三鬼鑑太郎君投票管理者ト爲ル〕

○三鬼投票管理者 先例ニ依リマシテ私が

年長ノ故ヲ以テ投票管理者トナリマシテ、

是ヨリ委員長及ビ理事ノ互選ヲ行フコトニ

致シマス

○菅野委員 委員長ニハ添田敬一郎君ヲ御

推薦致シタイト思ヒマスカラ、御賛成ヲ願

ヒマス

○三鬼投票管理者 只今菅野君ノ御意見ニ

御異議ハゴサイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○三鬼投票管理者 御異議ガナイト認メマ

ス、仍テ添田君ハ委員長ニ御推薦セラレマ

シタ

○菅野委員 更ニ理事五名ヲ御指名願ヒタ

イト思ヒマス

○三鬼投票管理者 只今ノ御意見ニ御異議

ハゴサイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○三鬼投票管理者 ソレデハ私カラ御指名

中上ゲマス、理事五名

内ヶ崎作三郎君

信太儀右衛門君

菅野善右衛門君

ノ五名ニ御願致シマス、是デ選舉ハ終リマ

シタ

〔内ヶ崎理事委員長席ニ著ク〕

會議

昭和十一年五月十二日(火曜日)午前九時三

十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事内ヶ崎作三郎君 理事清水徳太郎君

理事信太儀右衛門君 理事菅野善右衛門君

理事小山田義孝君

土田 莊助君 氏家 清君

鶴見 祐輔君 奥山 龜藏君

林 平馬君 工藤 鐵男君

佐々木家壽治君 八角 三郎君

熊谷 直太君 紅露 昭君

石坂 豐一君 岡田伊太郎君

田川大吉郎君 木村 武雄君

三鬼鑑太郎君 川俣 清音君

佐藤 啓君

同日委員工藤鐵男君辭任ニ付其ノ補闕トシ

テ松井郡治君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

内閣總理大臣 廣田 弘毅君

內務大臣 潮 惠之輔君

逓信大臣 頼母木桂吉君

出席政府委員左ノ如シ

資源局長官兼内閣 松井 春生君

東北振興事務局局長 大村 清一君

內務省地方局長 岡田 文秀君

內務省土木局長 前田房之助君

逓信政務次官 大和田悌二君

逓信省電氣局長 本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

東北興業株式會社法案(政府提出)

東北振興電力株式會社法案(政府提出)

○内ヶ崎委員長代理 是カラ會議ヲ開キマス、委員長ガ豫算委員會デ發言中デアリマスカラ、其間私ガ代リマシテ此會議ヲ進メタイト思ヒマス、最初ニ政府委員ヨリ、此兩案ノ御説明ヲ願ヒマス

○松井政府委員 兩法案ニ付キマシテハ大體既ニ御承知ノコトトハ存ジマスガ、提案ノ趣旨ト其内容ノ大體ニ付キマシテ、御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス

東北地方ノ窮乏ニ付キマシテハ、改メテ玆ニ申上ゲル迄モナイコト存ジマス、既ニ年久シイ問題デアアルノデアリマスガ、偶一昨年ノ冷害ノ結果特ニ朝野一般ノ耳目ヲ惹クヤウニナッタノデアリマシテ、當時政府ニ於キマシテハソレノ適應ノ應急措置ヲ講ジタノデアリマスガ、更ニ綜合的ナ根本策ヲ樹立シナケレバナラスト云フノデ、昭和九年ノ十二月ニ内閣ニ東北振興調查會ヲ設ケマシタ、爾來調查會ニ於キマシテハ、鋭意東北振興ノ根本方策ニ付テ、調査考究ヲ進メテ居ラレタノデアリマス、先般其一端ト致シマシテ政府ニ對シマシテ、特種會社設置ニ關スル答申ヲナサレタノデアリマス、其答申ノ趣旨ハ政府ニ於キマシテハ、全然同感デゴザイマシテ、此兩法案ハ全ク其具體化サレタ結果デアアルノデアリマス、

即チ東北地方ノ深刻ナル窮乏ヲ徹底的ニ打開スル爲ニハ、自主的ニ民間ニ殖産興業ヲ目的トスル所ノ、特殊ナ興業會社ヲ設立スルト云フコトガ一番適當ナ措置デハナイカ、サウシテ之ヲシテ、政府ノ施設ト相俟チマシテ、各種ノ産業ニ互リマシテ統一的ナ方針ノ下ニ資源ノ調査、開發、産業ノ振興ヲ圖ラシメルト云フコトガ最も緊要デアルト認メタノデアリマス、サウシテ各種産業ノ基礎的の要件ハ、又低廉ニシテ豊富ナル電力ヲ供給スルト云フコトニアルノデアリマスガ、御承知ノ通り東北地方ハ其包藏水力ガ極メテ豊富デアアルニモ拘リマセズ、其今日マデノ電氣事業ハ規模ガ概ネ小サク、又建設費モ相當高ク付イテ居リマシテ、施設ハ全體ヲ通ジテ見マスト局部的ニ止ッテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマス、故ニ同地方ニ特殊ノ電力會社ヲ設立致シマシテ、之ヲシテ有利ナル水力地點ヲ開發シ低廉ニシテ豊富ナル電力ヲ供給セシメルコトガ、東北振興上又最も緊要ナル施設デナケレバナラスト認メタ次第デアリマス、斯様ナ趣旨ニ依リマシテ政府ニ於キマシテハ、兩特殊會社ヲ設立スルコトガ、今日實ニ焦眉ノ急務デアルト云フコトヲ思ヒマシテ、特ニ兩法案ヲ提出スルニ至リマシタヤウナ次第デ

アリマス、今兩法案ノ内容ニ付キマシテ主ナ點ヲ申述ベタイト存ジマス、先ヅ東北興業株式會社法案デアリマスガ、本會社ノ目的ハ第十條ニ舉ゲラレテアリマスヤウニ大體肥料工業、其他ノ電氣化學工業、水産及礦産ノ資源開發事業、水面埋立事業、農村工業、其他東北地方振興ニ關スル各般ノ事業ヲ直接經營シ、或ハ之ニ對スル投資其他ノ助成ヲスルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、資本金額ハ三千万圓デアリマシテ、其一半ハ東北六縣デ大體各平等額ヲ引受ケルコトニナッテ居リマス、他ノ一半ニ付キマシテハ成ベク東北地方ノ住民ヲシテ應募セシメタイト考ヘテ居リマス、其一半ヲ引受ケル東北六縣ノ財政狀況ハ、御承知ノ通り裕デナイノデアリマスカラ、ソコデ六縣ノ株式引受資金ト致シマシテハ、預金部資金ノ融通ヲ受ケルコトニ致ス方針デアリマス、而シテ特殊會社ト致シマシテ政府ハ此會社ニ對シマシテ其配當金ガ第三營業年度迄ハ年四分、第四營業年度以降ニ對シマシテハ年六分ニ達シナイ場合ニハ、創立初期カラ十五年ヲ限リマシテ之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スルモノデアリマス、尤モ其金額ハ各營業年度ニ於キマシテハ拂込株金額ノ六分、各營業年度ヲ通ジテ總計デ

ハ五百五十万圓ヲ超過シナイコトニナッテ居ルノデアリマス、會社ノ役員ハ總裁、副總裁各一人、理事三人程度及ビ監事二人ヲ置クコトニナッテ居リマス、總裁副總裁ハ政府ノ任命ニ係ルノデアリマシテ、理事三人ハ株主カラ倍數ダケ選舉セラレタ者ノ中カラ、政府ガ任命スルコトニ致シテ居リマス 次ニ東北振興電力株式會社法案ニ付キマシテモ、其事業目的ハ勿論違ッテ居リマスガ、特殊會社トシテノ内容ハ大體東北興業株式會社法案ト大同小異デアリマシテ、本會社ハ特殊ノ株式會社ト致シ、東北地方ニ數箇所ノ水力發電所ヲ建設シテ、出力合計約十五万「キロワット」ヲ開發シテ低廉ナル電力ヲ供給スルヲ目的ト致シマス、必要ニ應ジマシテハ補給用ノ火力發電所ヲモ建設シマシテ、水力ノ有效ナル利用ヲ圖ルノデアリマス、資本金額ハ東北興業株式會社同様三千万圓デアリマシテ、株式ハ一般ヨリ募集致シマスガ東北興業株式會社ニ對シテハ優先的ニ割當ヲ爲シ、又東北地方電氣事業者及ビ東北地方ノ住民ニ對シテモ之ニ準スル取扱ヲ爲スモノデアリマス、配當補給ノ點ニ付キマシテハ大體東北興業會社ト同様デアリマシテ、初年度以降第三營業年度マデハ建設時代デアリマスカラ年四分、

第四營業年度以降ニアリマシテハ年六分ニ達シナイ場合ハ、會社ノ創立初期ヨリ十年ヲ限リマシテ之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スルモノデアリマス、但シ是モ每營業年度ニ於キマシテハ拂込株金額ノ四分、各營業年度ヲ通ジマシテハ總計デ五百五十萬圓ヲ超過シナイコトニナツテ居ルノデアリマス、但シ兩會社トモ大體六分ノ程度ノ配當ハ出來得ル見込ニナツテ居ルノデアリマス、尙ホ此電力會社ノ方ノモウ一ツノ特色ト致シマシテハ、東北地方ノ電力需要ニ應ズル爲メノ同地方ニ於ケル發電用水利權ハ、將來ハ原則トシテ此會社ニ對シテ之ヲ特許スル方針ニ致シテ居ルコトデアリマス、會社ノ役員ノ社長副社長各一人、理事三人程度、監事二人ノ任命等ノ方法ハ興業會社ト同様デゴザイマス、其他兩會社ニ付キマシテハ餘程此監督ヲ慎重ニシナケレバナリマセヌノデ、各、監理官ヲ置イテ當時其業務ヲ監視セシムルノハ勿論デアリマス、尙ホ定款ノ設定變更デアリマス、或ハ事業計畫デアリマス、トカ、社債ノ募集、利益金ノ處分等重

要事項ニ付キマシテハ、政府ノ許可ヲ受ケサセルコトニナツテ居リマス、又政府ニ於キマシテハ特殊會社ニ對シマスル普通ノ監督上ノ命令ヲ爲シ得ルバカリデナク、積極的

ニ東北振興上必要ナル命令ヲモ爲スコトガ出來ルト云フ風ニ致シテアルノデアリマス、幸ニ御協賛ヲ戴イタ後ニ於キマシテハ、兩會社ノ設立ヲ敏速ニ取急グ答デアリマスガ、政府ニ於キマシテハ設立委員ヲ任命致シマシテ會社設立ニ關スル一切ノ事務ヲ處理サセマシテ、本年ノ九月ニハ成立ノ運びニ至ラシメタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、何卒速ニ御審議アランコトヲ切望致シマス

○内ヶ崎委員長代理 此際御諮ヲ致シマス、前田政府委員ヨリ東北地方ニ於ケル電氣事業ノ内容ノ大體ニ付テ説明ヲシタイト云フコトデアリマスカラ、此際之ヲ承リタイト思ヒマス

○前田政府委員 只今御説明ノ如ク東北電力會社ハ、東北地方ノ窮狀ヲ打開シ、産業ノ開發、經濟ノ更生ヲ圖リ、以テ本地方振興ノ目的ニ寄與スルガ爲ニ其基本方針ノ一トシテ、低廉豊富ナル電力ヲ供給スルコトガ極メテ必要デアアルガ爲ニ設立セントスルモノデアリマス、同地方ニ於キマスル現存電氣事業ハ御承知ノ如ク概ネ規模ガ小デアリマシテ、建設費ガ高ク、爲ニ其業績ノ如キモ一般ニ不良デアアルノデアリマス、其施設モ亦局部的ニ止マツテ居リマスガ故ニ、業者

相互間ニ於キマスル送電連絡不十分ナル等、著シク施設經營上ノ弾力性ニ乏シイノデアリマス、隨ツテ各種ノ需要ヲ綜合致シマシテ、水力發電ノ大規模開發ヲ爲ス等、發送施設ノ經濟化ヲ企圖致シマスルコトガ、極メテ困難ナル實情ニ置カレテ居ルノデアリマス、此現狀ノ推移ニ鑑ミマシテ、既存事業者ノ爲ス所ノミニ俟ツト致シマスナラバ、東北地方ニ對シマシテ豊富低廉ナル電力供給ヲ確保スルコトガ、遽ニ期待スルコトガ出來ナイ現狀ニ置カレテ居リマス、隨ツテ政府ノ援助ニ依リマシテ其監督ノ下ニ特殊ノ大電力會社ヲ設立致シマシテ、有利ナル水力地點ヲ開發致シマシテ、發送電關係ノ合理化ヲ圖リマスコトハ、電氣事業ヲ通ジ、東北地方ノ振興ノ實ヲ舉グル上ニ於キマシテ極メテ必要デアリ、且ツ有效ナル方途デアアルコトハ勿論デアルト信ジテ居リマス、隨ツテ今大體本會社ノ工事計畫ノ大要ヲ先以テ御説明申上ゲタイト存ジマス

本會社ハ差當リ十年計畫ト致シマシテ、秋田縣ノ田澤湖ニ於キマシテ約五萬九千「キロ」、福島縣阿武隈川ニ於キマシテ約四萬六千「キロ」、其他青森、岩手、山形縣下ニ於キマシテ、合計十四箇地點ニ於キマシ

テ、約十五萬「キロ」ノ水力ヲ開發致シテ、尙ホ南部適當ナル地ニ補給用ノ火力發電所二萬「キロ」ヲ建設セントスルモノデアリマス、而シテ是等ノ發電所ヲ連絡致シマシテ、東北一帯ニ電力ノ供給ヲ普ク致シマスルガ爲ニ、六萬六千「ボルト」送電幹線約六百軒ヲ新設致シマシテ、使用地ニ變電所ヲ建設スル豫定デアリマス、發電所工事ハ東北地方ノ一般電力需要ト、興業會社肥料製造用電力需用ニ照應致シマシテ、各地方ノ規模ヲ考ヘマシテ開發ノ順序ヲ定メマスルガ、工事ヲ成ベク各地ニ分散セシメルト云フヤウナコトモ考ヘテ居ルノデアリマス、送電線及變電所ハ電力ヲ各地ニ行渡ラシムル必要カラ、一二發電所ノ運轉開始ト共ニ一應完備セシムル豫定デアリマス

次ニ開業ノ見込等ニ付キマシテ一言申上ゲタイト存ジマスガ、會社設立ノ上ハ直チニ工事ニ著手致シマシテ、第三年度即チ昭和十三年度中ニ一部ヲ開業致シテ、漸次工事ノ進行ト共ニ運轉ヲ開始致シマシテ、第十年度即チ昭和二十年度デアリマスガ、十年中ニ一應ノ計畫全部ヲ完成セシムル豫定デアリマス、併ナガラ將來ノ需用増加ニ應ズル爲ニ、更ニ新シイ所ノ開發計畫ヲ立テル必要モアラウカト存ジテ居リマス

次ニ本會社ノ發生電力ノ消化ニ付テ御説

明申上ゲマス、本會社ノ計畫ハ十年間ニ漸次工事ヲ進行セシメマスルコトハ今申上ゲタ通りデアリマスガ、此計畫完成後ニ於キマシテ水力發電約十五万「キロ」ヲ得マスノデアリマスガ、是ガ各發電所最大出力ノ合計デアリマス、田澤湖ヲ利用致シマスル發電所出力ハ、北部方面ニ於キマスル渇水時ノ補給用ニ充テマスルガ爲ニ、出力ノ中約一万五千「キロ」ヲ差引クノデアリマス、之ヲ差引イタ残りノ出力ヲ綜合致シマシテ、約十三万五千「キロ」ガ實際ノ供給ニ充テラレル譯デアリマス、尙ホ火力發電所出力二万「キロ」ハ、主トシテ南部方面ノ渇水補給ノ用ニ供スル積リデアリマス、右發生電力ニ對スル消化ニ付キマシテハ、次ノヤウニ假想ヲ致シテ居リマス、一般用需用電力ハ東北地方ニ於キマシテハ、今後毎年約一万「キロ」程度ノ需用ガ増加スルモノト想定シ得マスルガ、本會社カラ七千七百乃至九千八百「キロ」ヅ、ヲ供給致シマシテ、設備完成後ニ於キマシテ七万「キロ」、發電所ニ於キマシテハ約八万「キロ」デアリマスガ、實際ハ七万「キロ」ヲ供給スル豫定デアリマス、又特定用需用電力ハ、第四年度カラ石灰窒素製造用ニ二万五千「キロ」、第八年度

カラハ硫安製造用ニ三万「キロ」ヲ供給スル

豫定デアリマス、即チ設備完成後ニ於キマシテハ一般及ビ特定用合シマシテ、十三万五千「キロ」ヲ供給スルコト相成ルノデアリマス、大體今申上ゲタ通りヤッテ行ク見込デアリマスルガ、其結果ト致シマシテ幾ラ程料金ガ下ルカト云フコトヲ考ヘテ見マスト、現在東北ハ一「キロ」一時間一錢九厘四毛ニ付イテ居ルノデアリマス、ソレガ新會社ニ依リマスト一錢二厘デ供給スルコトガ出來ルノデアリマス、サウシテ之ヲ年「キロ」ニ換算ヲ致シマスルト、東北ハ約百二圓デアリマス、新會社ニ依リマスト是ハ六十二圓、但シ是ハ負荷率ヲ六〇％ト致シテノ勘定デアリマスガ、若シ負荷率ヲ六〇％ト致シマスト東北ノ現在ノ既設會社ニ比較ヲ致シマシテ新會社ハ六十二圓デ上ルノデアリマスルガ故ニ、年ニ約四十圓ト云フモノガ儲カルノデアリマス

〔内ヶ崎理事退席、委員長著席〕

併シ其負荷率ヲ若シ五七％ト致シテ計算致シマス、新設會社ノ方ガ一「キロ」一箇年間ニ約三十七圓輕減ヲ致シマス、ソレダケ需用者ガ利益ヲ得ルト云フコトニ相成

ルノデアリマス、一應御説明申上ゲマス

○添田委員長

私ハ豫算委員會ノ方ニ出デ

居ッタノデアリマスガ、留守中ニ此委員會ノ委員長ニナルヤウニト云フ御推薦ヲ受ケタサウデアリマシテ、御承知ノ通り甚ダ及バザル者デアリマスガ、折角ノ御推薦デアリマシテ御受ケスルコトニ致シマス、ドウゾ宜シク御指導ト御援助ヲ御願致シマス、茲ニ御挨拶ヲ申上ゲマス(拍手)

○清水委員

私ハ實ハ本會議ヲ質問スルコトニナッテ居リマシタガ、議事進行ノ都合上委員會ニ廻シテ緩クリト云フコトデアリマスノデ、委員會デ質問ヲ致シタイト思ヒマスガ……

○石坂委員

一寸議事ノ進行ニ付テ……、本案兩件トモ吾々ハ衷心ヨリ大賛成ヲ致シテ居ルモノデアリマスガ、東北振興ノ見地ノミナラズ、我が帝國ノ全般カラ見マシテモ重大ナル案件ト思ヒマス、然ルニ見渡ス所内閣總理大臣、大藏大臣、内務大臣、農林大臣、逓信大臣、商工大臣、是等國務大臣ノ連署シテ居ラレル法律案ニ、其國務大臣ガ一人モ出デ居ラス、其中ノ手アキノ方ガドナタカ居ラレル筈デ、豫算委員會ト雖モ全部出デ説明シテハ居ラレナイノデアリマスカラドナタカコチラニ出デ國務大臣トシテノ輔弼ノ責任ニ當ル所ノ辯明ヲ聽キタイト吾々ハ考ヘル、又私モ餘リ質問スルナト

云フコトデ、八角君カラ叱ラレテ居リマス

ケレドモ、東北ヲ思フノ餘リ二三聽イテ見タイコトガアルノデアリマス、ソレデ松井政府委員ヲ私ハ不足ト云フノデハナケレドモ、吾々ハ憲法政治ノ立前カラ、ドウシテモ國務大臣ノ言明ヲ得テ置カナケレバナラヌコトガアリマス、只今前田政務次官ノ説明モ大體聽キマシタガ、之ニ付テモ尙ホ頼母木逓信大臣ノ言明ヲ得テ置キタイ點モアリマスカラ、敢テ一人ノ點ヲ二人ニ使ヒ分ケラセヨト云フコトヲ申上ゲル譯デハナイガ、ドナタカ其中ノ手アキノ方ガ出デ、此委員會ノ質問應答ヲ聽イテ戴カナケレバナラスト吾々ハ考ヘテ居ル、是ハ吾々敢テ此案件ノ審議ヲ遲滯セシムル意味デ申スノデハ決シテナイ、此審議ヲ重カラシメル意味ニ於テ申上ゲルノデアリマス、ドウゾ委員長ヨリ然ルベク御取次ヲ願ヒ速ニ出來ルナラ總理大臣ノ出席ヲ要求致シマス

○添田委員長

御尤ナ御要求デアリマスカ

ラ、政府ノ方ニ要求致シマス

○土田委員

一寸簡單ニ伺ヒマスガ、七千七百「キロ」、九千八百「キロ」、追テ段々七万「キロ」ヲ供給スルコト云フコトデアリマスガ、此消化ニ付テハ既設會社トドウ云フ關係ヲ持ッテ居リマスカ

○松井政府委員 既設會社トノ關係ハ餘リ

影響ヲ及ボシテ行カス積リデアリマシテ、大體十五萬「キロ」ノ中約半分ハ興業會社ノ方デ使ッテシマフノデアリマスカラ、残り半分ニ付テハ大體先程御説明致シマシタヤウニ、年大體一萬「キロ」ヅ、増加シテ行クノガ東北ノ電力消化ノ趨勢デアリマス、サウ云フコトカラ致シマス、十箇年計畫デ大體七萬「キロ」ヲ増加スルト云フコトハ、少シモ影響ヲ與ヘナイデモ出來ルト云フ計算ニナッテ居リマス、此事ガ進ンデ參リマシテモ、既設電氣會社ニ直接影響ヲ與ヘテ行クト云フコトハ萬々ナイ積リデアリマス

○奥山委員

マダ説明書ヲ讀マナイカラ詳シイコトハ分リマセスガ、此説明書ノ「イロハ」ノ所ニ水面埋立ガアル、私ノ見ル所ニ依ルト、此水面埋立ハ全國的ニ失敗シテ居ル、ソレヲドウ云フ見込ヲ以テヤルノデアルカ、ソレカラ電力會社ノ方デ、玉川、田澤湖、阿武隈川ノ上流ナドガアリマスガ、斯ウ云フ地點ハ確定的ニ決ッタノデアリマス、調査ハ確定的ニナッタモノデアアルカ、又田澤湖ナドハ許可ニナッテ居ルガ、此許可ニナッタモノニ付テハ何カ補償デモスル御意思ガアルカ、或ハ政府デヤルカラ命令的ニ取上ゲルト云フノデアアルカ、尙ホ此田澤

湖ニ付テハ私モ先年人ニ頼マレテ調査シタコトガアルガ、彼處ニ玉川毒水ガアルガ、五千九百「キロ」ハ玉川毒水ヲ取ルコトニシタモノデアアルカドウカ、尙ホ此説明書ヲチヨット見ルト、今マデ建設費ガ高イト云フコトデアアルガ、今マデノ建設費ハ「キロ」ドレ程デ、今度ノ計畫デハドレ位ノ見込デアルカ

○松井政府委員

土木事業ノ點ハ全國的ニ

眺メテ必ズシモサウ失敗ニ終ッテ居ルモノトモ考ヘラレナイノデアリマスマイカ、例ヘバ鶴見ノ埋立ノ如キハ今日非常ニ良イ成績ヲ擧ゲテ居ルノデハナイカト考ヘラレマス、大體此土木ノ埋立事業ニ付テハ、政府トシテ工業港ヲヤルト云フコトハ從來ナカッタコトデアリマスガ、丁度東北ニハ工業港ニスルニ適切ナ埋立ノ場所ガアルノデ、之ヲ埋立テ、工業港ノ振興ヲ圖ルト云フコトガ、東北振興ノ爲ニハ非常ニ適切ナコトデアラウト考ヘラレマス、場所ノ設定宜シキヲ得サヘスレバ必ズヤ非常ニ良イ效果ヲ出ダスノデハナイカト思フノデアリマス、尤モ其事業ヲ進メテ參ル順序等ニ付テハ、肥料工業其他トノ關聯ニ依リマシテ何時ソレガ眞ッ先ニ進メラレテ行クカドウカト云フコトハ、會社設立後ノ經營問題デアルト思

ヒマス、電力ノ問題ニ付キマシテハ、大體阿武隈ト田澤トハ確定シテ居ルト御承知願ッテ結構デアリマス、是ハ遞信省ノ技術方面ノ嚴密ナ調査ノ結果ニナッテ居リマスノデ、御信用ヲ戴イテ結構デアラウト思ヒマス、ソレカラ既設ノ、或ハ申請中ノ水利權ニ付テ、若シ此事ガ間接ニ影響ヲ及ボシテ參リマシテモ如何トモスルコトハ出來ナイノデアリマス、既ニ權利ヲ持ッテ居マスモノニ付テ特別ニ法律デドウスルトカ、政府デハドウ云フ風ナ處置ヲ講ズルト云フヤウナコトガ、決定サレテ居ル譯デハアリマセス、一般的ニ中シテソレハドン／＼オ進メニナッテ宜イノデアラウト思ヒマス、一般的ニハサウデアルケレドモ、特殊ナ地點ヲ選バレタ結果トシテ、間接ニ經濟上影響ヲ受ケルト云フコトハ、自然已ミ難イコトデアリナイカト思ヒマス、併シ成ベク影響ヲ與ヘナイデ、政府デ適當ナル地點ヲ選ビ仕事ヲ進メテ行ク譯デアリマスガ、權利ヲ持ッテ居ルカラソレニ對シテ補償スルト云フ風ニハ確定シテ居ナイノデアリマス、ソレカラ建設費ノ點ハ從來非常ニ高イノガアリマシタノデ、其平均ヲ取ルト云フコトガ少シ困難カト存ジマスガ、大體今度ノ案ニ依ルト略、三百圓程度ニナッテ居リ、安イノハ二百圓位ノモノモ

○土田委員

先程ノ質問ニ關聯シテ、既設

會社ノ配電區域内ニ起リマシタ電力需要増加ニ對シテハ、新シク出來ル會社ハ一錢、元ノハ一錢九厘ト云フ御話デアリマシタガ、サウスルト其配電區域内ニ於ケル増加シタ電力ノ需要者ニノミ、低廉ナ電力ガ供給サレマシテ、今マデ配給ヲ受ケテ居ッタ個所ハ、何等恩惠ヲ蒙ルコトガ出來ナイト思ヒマスガ、其邊ハドウナルモノデアリマセウカ

○松井政府委員

サウ云フ點ハドウモ已ム

ヲ得ナイモノガアラウト思ヒマス、唯既設ノモノハ多クハ電燈ノ方ニ消化サレテ居ル、然ルニ今度ハ事業ノ方デアルト云フヤウナコトガ先ヅ一ツ考ヘラレマス、同質ノ事業ノアル場合ニハ或ハ其事ガ起ッテハ參ル場合ガアリマスケレドモ、總計シテ考ヘテ見マス、先程申スヤウニ年々ノ需要増加ノ計畫カラ比ベルト非常ニ下ヲ行ッテ居ルモノデアリマスカラ、或ル場合ニハ或ル經濟「ブロック」例ヘバ今日ノ經濟更生ノ「ブロック」デ高イモノヲ使ッテ居レバ、其近所ニ今度ノ計畫カラ供給サレル適當ナルモノガアルトスレバ之ニモ及ボス、併ナガラ其會社デハ非常ニ餘剩ガアルノデハナクシ

テ、不足ヲ告ゲテ居ル位デアルカラ、コチ
ヲソチラヘ廻スト云フヤウナ形ニ依ッ
テ解決調和ヲ付ケテ行クコトガ出來ルノデ
ハナイカ、大體サウ云フ風ニ考ヘテ居リマ
ス

○氏家委員 私ハ質問ヲ致シタイノデスガ

何箇條モアリマスカラ、答辯ヲ得テ又質問
スルコトノ御許ヲ願ヒマス、東北振興ノ爲
ニ會社ガ設立セラレルコトハ私共満足致シ
テ居ル次第デアリマス、ソレニ付テ御尋シ
タイト思ヒマス、電氣事業ハ私共聞ク所ニ
依リマス、東北ノ既設ノ會社ナドノ人々

モ之ヲ造ルコトヲ望ンデ居タト云フコト
ヲ聞イテ居リマシタガ、近頃愈々政府案トシ
テ出來ルコトガ決ツタ所ガ、意外ニモ却テ既
設會社ノ當事者ハ、實ハ飛ンダコトヲシタ、

餘リ早く政府ガヤルコトニナツテ飛ンデモ
ナイコトニナツタ、コンナ風ナ感想ヲ漏ラシ
テ居ル、ソレハ何ノ爲デアルカ、政府ガ電
力ヲ安クスル爲ニ自分等ノ壽命ガ縮マル、
是ハドウモ飛ンデモナイコトヲシタ、却テ
結果ニ於テ自分等ガ惡イコトニナツタ、コン
ナコトヲ言ッテ、寧ロ後悔シテ居ルト云フヤ
ウナコトヲ聞イテ居リマスルガ、果シテ事
實ニ於テ既設會社ニサウ云フ惡影響ヲ與ヘ
ルヤウオコトガアルト思ハレルカドウカ、

其邊モ御聽キシテ置キタイト思ヒマス

ソレカラモウ一ツハ、發電所ハ最初ノ時
ニ十四箇所ト云ヒマスケレドモ、其中最
ニ出來ルモノハ田澤湖、阿武隈、此二ツノ
ヤウニ聞イテ居リマスガ、私共慥カ此二箇
所ガ最初ニ出來ルモノト信ジテ居リマス
ガ、其二箇所ノ中デモ田澤湖ガ先ニナルカ
阿武隈ガ先ニナルカ、其邊ノ御見込モ伺ッテ
置キタイト思ヒマス、更ニ十四箇所デアリ
マスカラ、此二箇所以外ノ十二箇所ヲ書イ
タモノヲ何カ御示シ下サツタ方ガ宜イト思
ヒマス

ソレカラ此發電所ノ——今ドナタカ御聽
キノヤウデシタガ、工事費ナドモ「キロ」
三百圓ト云フ御話デアッタ、可ナリ安クハナ
イト思ッテ居リマスケレドモ、併シハ「ダ
ム」式カ何カダラウト思ッテ居リマスガ——

是マデノヤウナ水路ヲ長ク取ツタモノデハ
ナクテ、「ダム」式ノモノト思ッテ居リマス
ガ、此邊ハ如何デアリマスカ
ソレカラ其内容、發電所ノ場所、是ハド
ウ云フ所ニ設ケルノデアリマスカ、之ヲ伺ッ
テ置キタイ、隨テ電力ガ一時ニ何万「キロ」
モ増加スルノデアリマスガ、其消化ト云フ
コトガヤハリ一ツノ問題デアッテ、直グ其地
方ノ既設會社ノ電力ノ不足ヲ補フト云フコ

トダケデハ、全然之ヲ消化スルト云フコト

ハ困難デハナイカト思ヒマス、ソレガ不足
スル會社、其電力ヲ消化スル會社、ソレハ
ドウ云フヤウナ壽命ノ變化ガ起ルカ、最初
ニドウ云フコトヲヤッテ行クト云フ御見込
ガ立ッテ居ルダラウト思ヒマスガ、私共考ヘ
ル所ニ依リマス、例ヘバ東京ナドニ物ヲ
送ルトスレバ直グニ必要ナノハアノ鐵道ノ
電化、是ハ最も必要ナコトデアルト思ヒマ
ス、多分鐵道省ノ方デモ望ンデ居ルコトデ
アラウト思ッテ居リマスガ、彼處ノ隧道ト云
フモノハ非常ニ多イ、アレハドウシテモ電
力ニシタイト思ッテ居リマスガ、是ハ發電
所ガ阿武隈ニ出來レバ直グニ電力ノ供給モ
出來ルダラウト思ヒマス、當局モサウ云フ
風ナ賣口ヲ拵ヘテ貰ヒタイト思ッテ居リマ
ス

ソレカラ一ツハ此事業デハ肥料ヲ製造ス
ルコトナドハ、最も御考ヘ下サツテ居ツタコ
トト思ヒマスガ、是非ヤッテ頂戴シナケレ
バナラスト思ヒマス、併シ私ハホンノ素人
ノ考デアリマスカラ、政府當局者ハドウ云
フコトヲシテ居ツタ方ガ、此電力ヲ使用セシ
ムルニ便宜デアルト御考ヘニナツテ居ルノ
カ、此點ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

ソレカラ今ノ電力料ノコトハ、一錢二厘

ト云フコトニシマスト大層安イ、東北ノ既

設會社ガ一錢九厘デアルカラ一錢二厘ニス
レバ安イト云フ御話デアリマスガ、是ハ私
ノ考トハ大層違ッテ居リマス、一錢九厘ハ高
イガ一錢二厘ガ安イトハ言ハレマイト思
フ、是ガ若シ既設會社ナドノ電力ノ不足ヲ
賣ルトスレバ、其時ニハ一錢二厘ヲ以テ賣
ルノデアリマスカラ、是ハ最低ノヤウナ御
話デアツタガ、是ハドウモ大變高イ料金ノヤ
ウニ思ッテ居リマス、私共ガ伺フ所ニ依ル
ト、地方デハ電力供給ニ三錢モ四錢モ要ス
ル所ガアリマセウ、併ナガラ會社ニ依ッテ
ハ電力ガ餘ッテ居ル、ソナ場合ニハ體力五
厘ノモノヲ供給シテ居ルト云フ事實ガアル
ノデアリマス、然ルニ一錢二厘ト云フモノ
ヲ供給スルト云フコトニナレバ、餘リ高イ
會社ニナルノデハナイカト思ヒマス、是ハ
實際ノ實行ニ付テハサウ云フ風ナ高イモノ
ニシテハナラヌダラウト思ヒマス、東北ニ
出來テ居ル既設會社デ、既ニ五厘デ賣ッテ居
ル會社モアルヤウニ聞イテ居ル、サウ云フ
ヤウナ所デハ、一錢二厘デ賣リタイケレド
モ、事柄ニ依ッテハ伸縮ガアル、斯ウ云フ風
ニ伸縮性ガアレバ大變宜カラウト思フガ、
何處マデモ一錢二厘デヤルト云フコトニナ
ルト、此會社ガ全般的ニナリマスカラ大變地

方開發ニハ迷惑スルノデナイカト思ヒマス、其邊ハ如何御考ヘ下サツテ、ドノ程度ニヤルベキカト云フコトヲモット明ニシテ戴キタイト思ヒマス、一錢二厘ハ安イト云フ御考デアルガ、私ハ寧ロ高イモノデアルト考ヘテ居リマス、是ハ既設會社ニ最モ深い關係ガアルデアラウト思ヒ居リマス、此電力料ハ、既設會社デスラモ特約デ隨分安イモノガアルノデアリマス、其邊ハ實行上餘程注意シテ戴キタイト思ヒマス

ソレカラ水利權ノ特許ノコトデスガ、是ハ此會社ガ專有ノヤウニナツテ居ルノデスガ、是ハドウ云フコトデアリマスカ、斯ウ云フ會社ノ必要ナル所以ノモノハ、東北ハ未開デアアル、總テノコトガ遅レテ居ルカラソレヲ開發スル爲ニ必要デアアル、斯ウ云フコトデスガ、是カラ後水利權ヲ會社ガ占有スルコトニナルト大變ナコトニナツデシマフ、是マデノ會社デ更ニ自分ノ業務ヲ發展サセル爲ニ電力ノ増設事業ヲ起シタイト云フモノモアリマセウ、自分ガヤツテ居タ其附近ニ發電所ヲ設ケラレルト云フコトモアリマセウ、新シク起スモノモアル、ソレ等ヲ新シイ會社ガ先ニ專有スルト云フコトニナルト、既設ノ會社ハ大變迷惑スルデアラウト思フ、同時ニ場所ニ依リマスト既設會

社ニアラズトモ新シイ會社ヲ企テタイ、サウシテ水利權ヲ得タイト云フコトヲ計畫スルモノガアラウト思フ、ソレヲ此會社ガ何處マデモ先ニ取ツテシマフト云フナラバ餘程ノ弊害ガ起キ易イ、既ニ政府ガ見込シテ十四箇所スラモ、此十四箇所ヲ開發スル迄ニハ餘程ノ年限ヲ要スルモノデアラウト思ヒテ居リマス、決シテ一時ニ出來ルモノデハナイ、政府ガ直接此會社ヲ保護シテヤラセル、ソレヲヤル爲ニ東北ノ水利權ヲ此會社ニ先占セシムルト云フコトハ、却テ此事業ノ發展ヲ妨ゲルコトニナリハシナイカト思ヒマスカラ、此水利權ヲ先占セシムルトハ善クナイコト、思ヒマス、若シ是ガ政府ノ方針デアレバ善イコトデナイト思ヒマスガ、ドウカ私ヲ了解セシムルダケノ御答辯ヲ與ヘラレタイト思ヒマス、尙ホ更ニ質問シタイト思ヒマスガ大體此程度ニ於テ：

○松井政府委員 大體ノコトヲ私カラ御答申上ゲマス、既設ノ會社ト此電氣會社トノ關係トニ付キマシテハ、先程來申上ゲマシヤウニ、十分其影響ノナカラシコトヲ期シテ居ルノデアリマスガ、併シ新特殊會社ガ低廉ニ電力ヲ供給シテ參リマスレバ、自然ニ影響ガ及ンデ來ル、隨テ全然影響ガナイ

ト云フコトハ、是ハ申サレナイダラウト思フノデアリマスケレドモ、先程來申上ゲマシヤウニ需要モアルコトデ、増加スルコトデアリマスシ、大體此方ガ捌キマスモノハ卸賣デアリマシテ、多クハ其既設ノ會社ノ送電線ヲ經由スルコトニナツテ居リマス、寧ロ既設會社ト致シマシテハ、之ヲ歡迎スルト云フ方面ノ聲モ隨分聞カサレテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマス、先頃仙臺東北ノ電氣業者ノ集リガゴザイマシテ、私モ其處ニ參リマシテ膝ヲ交ヘテ色々御話ヲ伺ッタノデアリマスルガ、大體ノ御話デハ御心配ノヤウナコトハナイ、寧ロ喜ンデ進メテ貰ヒタイト云フヤウナ大體ノ希望ヲ伺ッタノデアリマス

ソレカラ今一錢二厘ト申シマシタ關係デ、全般カト云フヤウナ御話ガゴザイマシタガ、是ハ勿論其興業會社デ引受ケマスノハ、大體發電所五厘位ノ程度ト考ヘテ居リマスノデ、ソレガ約半分近クノモノヲ其値段デ提供スルコトニナツテ居リマス

ソレカラ阿武隈ト田澤ノ問題ハ、阿武隈デ大體石灰窒素ノ方ヲヤルコトニナツテ居リマス、田澤ノ方ハ硫酸ヲヤルコト、考ヘテ居リマス、隨テ石灰窒素ノ方ニハ大體二万五千「キロ」位ガ提供セラレルト思ヒマス、硫酸ノ方ニハ三万「キロ」、大體ソレデ五万五千「キロ」ト云フモノガ提供セラレルコトニナルノデアリマシテ、残りハ實際ニ於テ供給先デ考ヘテ見マス、十五万「キロ」ト申シマシテモ補給前ノ一万五千「キロ」ヲ除カナケレバナリマセヌシ、又發電ノ場合ニハ、供給先ノ方デハ相當ノ開キヲ考ヘナケレバナリマセヌノデ、殘ル大體七万「キロ」ト云フモノガ現實ニ供給セラレルト云フコトニナル譯デアリマス、其七万「キロ」ニ付キマシテハ、大體一錢二厘程度ト云フコトデ、但シ其七万「キロ」ノ中ニモ肥料工業其他ノ電氣化學工業ガ起ツテ參リマスレバ、ヤハリ同様ニモウ少シ低廉ナ五厘程度ノモノデ、化學工業ニ渡サレルモノガ其中カラ出テ參ル譯デアリマス、即チ一般ニ間接デモ影響ヲ及ボスト云フノハ其七万「キロ」ノ問題ニナル譯デアリマス

ソレカラ其地點ニ付キマシテハ、成ベク經濟的ニ行キマスヤウニ、石灰窒素ノ阿武隈關係、硫酸ノ田澤ノ關係ニ付キマシテハ、極メテ經濟的ニ都合ノ好イ近接シタ地點ニ其工場ガ建設セラレルト云フ都合ニナツテ居リマス、其他ノ「ダム」ノ問題デアリマストカ、詳シイ技術上ニ關聯シタ問題ハ遞信省ノ方カラ……

○田川委員 私ハ本問題ニ關シテハ、内務

大臣ノ出席ノ折ニ、全般的ノ質問ヲ許シテ戴キタイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレヲ豫メ御願致シテ置キマスガ、只今ノ一錢九厘、一錢二厘、此問題ニ對シテ政府委員ノ御答ニハ疑ヲ挿マザルヲ得ナイ、現ニ一錢九厘ヲ供給サレテ居ルト致シマスナラバ、ソレヲ一錢二厘、一錢ニ低下セシムルコトガ本計畫ノ基本ノ目的デハナイノデアリマシテ、東北ノ全般ノ利益ヲ圖ルト云フコトヲ大體ノ目的トシテ行ケバ、サウ云フヤウニ現在ハ割合ニ高ク供給セラレテ居ルモノヲ、政府ノ補助ノ下ニ立ッテ、斯様な計畫ニ依ッテ段々ト低下セシムルト云フ目的ガナクテハナラヌ筈ダと思フノデアリマス、一切其目的ガナイヤウナ御説明デアッタ、ソレハサウデセウカ、私甚ダ疑ヲ持ツノデアアル、亞米利加ナシカノ今ヤッテ居ル所ト云フモノハ「ルーズヴェルト」ニセヨ「フーヴァー」ニセヨ色々ヤッテ居ル所ハ資本家ノ怒リニ觸レル所ノモノヲ冒シテヤッテ居ルノデ、サウシテ一般ノ利益ヲ圖ラウトシテ居ル、政府ノ補助ノ下ニ成立ツ斯様な計畫ニ其目的ガナイト云フ、斯ウ云フ風ニ仰セラレルコトハ實ニ私ハ意外ノ感ヲ持ツノデアアル、果シテサウ云フ目的ハ毫厘モ持ッテ居ラナイノ

デアリマスカ、ソレヲ伺ッテ置キタイ

○松井政府委員 只今或ハ説明ガ不足デ誤

解ヲ招キマシタカモ知レマセヌガ、先程御答申シマシタノハ、料金ノ問題ヲ申上ゲタノデナイノデアリマシテ、ソレ等ニ依ッテ直チニ既設ノ會社ニ非常ナ影響ヲ及ボスノデアルカ、斯ウ云フヤウナ御質問ニ拜聽致シマシタモノデスカラ、直チニ影響ヲ與ヘルト云フコトニ付テハ、成ベク影響ヲ直接ニハ少ナカラシメルコトヲ欲スル、斯ウ云フコトヲ申シタノデアリマシテ、是ガ段々ニ進ンデ參リマシテ、長イ期間カラ見マシレバ、本會社ノ電力料金ガ第一次變電所渡シ一錢二厘程度ニ卸サレルノデアリマスカラ、ソレガ次第ニ影響ヲ及ボシテ來ルト云フコトハ、自然ノ作用デアラウト思フノデアリマシテ、勿論政府ガ低廉ニシテ豊富ナル電力ヲ提供スルト云フコトガ、此會社ノ大目的ノデアリマスカラ、サウ云フ所ニモ波及シテ行クト云フコトハ、是ハ考察セザルヲ得ザルコトデアリマス、併ナガラソレヲ置イテ置キマシテモ、マダ電力ヲ時々ニサウ云フ直接ノ影響ヲ與ヘマセヌデモ、開拓シテ行キマス部面ハ非常ニ廣イコトデアリマスカラ、既設ノ會社ニハ成ベク其影響ノ直接デナイコトヲ欲スルト申シタノデ

アリマシテ、電力料金ヲ段々低廉ニサセナ

ケレバナラヌト云フコトハ、是ハ會社ヲ設

立スル所ノ最大ノ根本ノ目的デゴザイマシ

テ、同様ノ趣旨ニナッテ居ルノデアリマス

○氏家委員 我ハ最初ニ發言ヲ得ルニ繼續

シテシナケレバナラヌト云フコトヲ言ッテ

居ルガ、外ノ人ニ取ラレテ困ル、總テ東北

人ハ動作ガノロイデセウガ、一ツ質問ハ成

ベク繼續シテヤラシテ貰ヒタイ

○添田委員長 一寸御待チ下サイ、佐々木

君

○佐々木委員 石坂サンカラ大臣ノ出席ヲ

求メラレテ、其後ニ質問ヲサレルト云フヤ

ウナ御意見デアリマシタガ、私モ尤モト思

ウテ居リマス、マダ御出席ガナクトモ、私

ノ話ハ松井局長ニ依ッテ御答辯ヲ願ッテ置キ

タイト思ヒマス、東北振興ノ問題ニ付キマ

シテ、天下一般カラ非常ナ御同情ヲ戴イテ

居ルコトハ、私共東北人トシテハ洵ニ感謝

ノ至リニ堪ヘマセヌガ、實際マダ進行程度

ガ遅々トシテ進マナイト云フ憾ミヲ私共ハ

感じテ居ルノデアリマス、ソレデ此兩法案

デ大分東北ノ振興ニ資セラレルコトハ、最

モ望マシイコトデゴザイマスガ、現在政府

直轄デヤッテ居ラレル東北振興調查會、或ハ

事務局ニ依ッテ得タ所ノモノヲ、政府直轄ニ

ヤラレル其事業ガ、或ハ此兩案ヲ以テ餘程

減殺サレルノデアアルマイカ、此兩會社ノミ

ニ依ッテ、東北ヲ振興スルコトニ重キヲ置ク

ヤウニナリハシナイカト云フコトヲ、私共

ハ非常ニ懸念ニ堪ヘナイノデアリマス、尤

モ是バカリデハゴザイマスマイガ、今マデ

ニ政府ガ同情ヲ寄セラレマシタ金額ハ、東

北振興ノ爲ニハ極ク零細デアリマス、北海

道ノ拓殖計畫ノ如キ、又沖繩ノ振興計畫ノ

如キ、大分ノ金ヲ政府ガ注込マレルヤウニ

豫定セラレテ居ルヤウデアリマスルガ、

ソレニ對シマシテ東北六縣ニ對シテハ、非

常ニ今マデノ實情ハ薄イノデアリマス、ソ

レガ此會社デハ、兩會社トモ最大五百五十

万圓ヅ、ノ補給金ヲ以テヤラレル法案デハ

アリマスケレドモ、會社ノ要項ヲ拜シマス

ト、實際ハ極ク少イヤウデス、尤モ會社ノ

目論見ハ大體ハ最初ハ相當ニ利益ガアルヤ

ウニ見ラレルコトハ、一般ノ通例デゴザイ

マスカラ已ムヲ得ヌノデゴザイマスケレド

モ、是バカリデモゴザイマスマイガ、五百五

十萬圓ニ比シテ非常ニ少イ御計畫ニ相成ッ

テ居ル、ソレガ五百五十萬圓ト云フ此補給

金ハ、或ハ羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣ルヤウナ

金額デハナイカト云フヤウナコトヲ懸念ス

ルノデアリマス、同時ニ只今申上ゲタ通り、

此會社ノミニ依ッテ、東北振興ヲ圖ルト云フ
ノデハゴザイマスマイガ、主體ヲ之ニ置イ
テ、政府直轄ノ方ノ振興計畫ハ、段々ニ少
クナリハシナイカト云フコトヲ懸念スルノ
デゴザイマス、其點ニ對シマシテノ御意見
ヲ拜承シタイノデアリマス、初メ是ダケヲ
伺ヒマシテ、段々ニ伺ヒタイと思ヒマス

○松井政府委員 此兩會社法案ニ依リマシ
テ、東北振興ノ計畫ナリ施設ナリガ、重要ナ
目的ヲ達成サレテシマッタノデハナイカト
云フヤウナ氣分ガ、政府ナリ一般ニ起リハ
シナイカト云フ御懸念デゴザイマシタノデ
スガ、當初ニモ御説明申上ゲマシタヤウニ、

是ハ對應策ノ一端ニ過ギナイノデアリマシ
テ、相當ニ成績ヲ擧グベキモノト信ジテ居
リマスケレドモ、東北ノ振興ニ付キマシテ
ノ綜合的計畫ハ是カラ始マルノデゴザイマ
シテ、昨年ノ議會ニ於キマシテハ、極ク緊急
ノ當面ノ必要ニ對應スル措置ニ過ギナイノ
デゴザイマシテ、今年此特別議會ニ提案ニ
ナッテ居リマス豫算ハ、略々一千萬圓バカリ
ゴザイマスガ、是モマダ勿論綜合的ニ一般
的ニ、例ヘバ今例ニ舉ゲラレマシタ北海道
ノ拓殖計畫ノヤウナモノトハ趣ヲ異ニ致シ
テ居リマシテ、明年度以後——十二年度以
降ニ於テ初メテ五箇年計畫デヤルトカ、或

ハ十箇年計畫、或ハ十五箇年計畫デヤルト
カ云フヤウナコトヲソレノ研究ヲ致シマ
シテ、綜合計畫ヲ立テ、振興ニ努メルト云
フコトガ政府ノ方針ニナッテ居ルノデアリ
マシテ、東北振興調查會ハ是カラ益々其機能
ヲ發揮シテ行クコトデアラウト考ヘルノデ
アリマス、隨テ其調査會ガ此議會ノ開デモ
アリマスガ、マア議會中ハ開ケナイコトガ
多カラウト思ヒマスガ、以後ニ於キマシテ
ハ大イニ研究致シマシテ、十二年度以降ノ
綜合計畫ノ樹立ニ邁進セラレルトコト信ジ
テ居ルノデアリマス

ソレカラ第二點ノ五百五十萬圓ノ羊頭
狗肉トカ云フヤウナ御話ガゴザイマシタ
ガ、大體ハ事業計畫ガ、肥料工業等ニ於キ
マシテハ可ナリ確實ナ計算ニナッテ居リマ
ス、肥料工業ハ大體三千万圓ノ中デ、約半
分位ヲ肥料工業ニ使ヒマスモノデスガ、其
他ノ部分ニ於キマシテモ、大體電力モ低廉
デアリマスシ、目的ハ非常ニ廣イノデゴ
ザイマスガ、其中ノ確實ナモノカラ選ンデ
行キマスモノデスカラ、五百五十萬圓ノ補
給金ノ範圍内デ、今日デハ賄ヒガ付クデア
ラウト云フ計算ニ正確ニナッテ居ルノデア
リマス、尤モ併ナガラ此會社ノ確實ト云フ
コトバカリガ目的デハナイノデアリマシ

テ、東北振興ノ公共ノ利益ノ爲ニ活動スル
ト云フコトガ第一ノ目的デゴザイマスカ
ラ、自然サウ云フコトノ爲ニ會社ノ確實ト、
公共ノ福祉並ニ振興ヲ圖ルト云フコトトノ
丁度適當ナ所ヲ縫ッテ行クト云フコトガ、此
會社ノ非常ニ難カシイ所デアリマシテ、七
分モ八分モ——大體限度ハ七分五厘位ノ配
當ガ十五箇年計畫デモ出來ルトニナッテ
居リマスガ、七分五厘位ノ配當ヲヤッテ、サ
ウシテ補給金ヲ五百五十萬圓ニ達シナイ
ヤウニスルト云フコトガ、會社ノ經營ダケ
デハ宜イカノヤウデアリマスガ、必シモソ
レハ目的デハナイノデアリマシテ、大イニ
利廻ノ計算ニ於キマシテハ遅レテ居リマシ

テモ、モット例ヘバ土木ノ埋立ノ仕事カ何カ
ヲ始メルト云フコトガ必要ダト云フヤウナ
場合モアラウト思フノデアリマシテ、大體
現實ニ六分程度ノ配當ヲ致シマシテ、サウ
シテ五百五十萬圓ノ總額ノ補給金デ、此
計畫デハ十分ニ正確ニ行クノデハナイカ、
若シ數年後ニ非常ナ又大需要ガ起ッテ參
リマシテ、工業ノ振興ト云フヤウナコトガ
非常ニ變ッテ參リマシテ、或ハ資本金ノ増額
デアルトカ云フヤウナ問題ヲ招來スル場合
ハ、又格別ノコトデアリマス、今日ノ計畫
ト致シマシテハ、大體此通りニ確實ニ行ク

デアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス
○佐々木委員 此法案ハ政府モ株式ヲ所有
セラレルヤウニ相成ッテ居リマスガ、政府ノ
所有セラレル株式ノ御豫定ハ、ドノ位デア
リマスルカ伺ヒタイノデアリマス、ソレカ
ラ東北六縣デ各平等額ヲ引受ケルト云フノ
デゴザイマスガ、平等額ト云フモノ、目安
ヲ大體承知致シタイと思ヒマス、ソレカラ
公共團體ト云フモノモ株主ノ一ツノ主體ニ
ナッテ居ルヤウデアリマスルガ、公共團體ト
云フノハ六縣ノミヲ指サレテアルノデゴザ
イマスガ、或ハ市町村等モ多分指サレテ居
ルコト、思フノデアリマスガ、斯ウ云フヤ
ウナ政府補給ノ確實ナル會社ト云フヤウナ
モノハ、中々今日マデモ又將來ニ向ッテモ洵
ニ求ムルコトガ困難デアラウト思フノデゴ
ザイマスガ、私ハ東北振興ノ爲ニ是ダケノ
御同情ヲ持ッテ下サル意味ニ於テ、又株式ノ
優先權ヲ認メラレル意味合ニ於キマシテ、
貧弱ナリト雖モ東北ノ市町村ト云フヤウナ
公共團體ニハ、成ベク多數ノ株式ヲ所有セ
シメタク思フノデゴザイマス、其場合現在
ノ市町村ノ懷ロ合ヲ見マスルト、到底株式
應募ノ能力ガナイト思フノデアリマス、平
等ナル六縣ノ負擔ニ付テハ低利資金ノ融通
マデ目論ンデ居ラレル、之ヲ擴張セラレマ

シテ、小サイ貧弱ナル市町村ト云フヤウナ公共團體ニモ低利資金ノ供給ヲセラレテ、ヤハリ株主タル權利ヲ保有サセテ戴キタイノデアリマスガ、御意見ハ如何デアリマスカ

○松井政府委員 政府ノ持株ノ御質問ガゴザイマシタノデスガ、特殊會社ハ通例政府ガ先ヅ實施スルト云フノガ大體ノ常道デゴザイマスガ、此會社ハ現物出資モ何モ、今日ノ財政狀態等モ考慮致シマシテ、少シモ持テナイト致シテアルノデアリマシテ、三千万圓ノ中ノ千五百万圓ハ縣デ持ツ、其六縣デ持ツ以外ニハ政府デハ直接今持ツト云フ風ニハ初メカラ少シモ豫定致シテナイノデゴザイマス、其千五百万圓ヲ大體六縣デ持チマス、二百五十万圓ヅ、デゴザイマスカラ、六縣ガ各大體二百五十万圓ヅ、持ツ、ソレヲ到底今日六縣ノ財政狀態ト致シマシテ、持チ得ラレル狀態デハアリマセヌモノデスカラ、ソコデ大藏省ノ關係ノ預金部ノ低利資金ヲ低利ニ——大體三分二厘ニ御都合願フコトニナッテ居リマスガ、貸付ヲスル、ソレデ以テ半分ガ持タレル譯ニナリマス、残り半分ニ付キマシテハ、ソレハ國會デスコトハゴザイマセデスガ、大體後段ニ御述ニナリマシタヤウニ、市町村等

ガ持ツニ至ルコトハ非常ニ望マシイコトダト思フノデアリマス、ソレカラ縣ニ對スル如キ措置ヲ致スコト迄ハ、是ハマダ今日ノ狀況デハ少シ困難デアラウト思ヒマスガ、併シ町村ト致シマシテハ、財産等モアリマスノデ、其運用カラ致シマス云フト相當持チ得ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、其他ハ成ベク東北民ニ之ヲ持タセテ、サウシテ大口デナク成ベク小口ニ廣ク行渡ルヤウニ、利潤ト申シマシテモ先程申シマスヤウニ、非常ニ從來考ヘラレタヤウニ利潤ヲ無暗ニ持ツト云フ意味デハアリマセヌガ、併ナガラ兎モ角利潤ノ享有ヲ成ベク普ネカラシメルト云フコトニ努メルヤウニ株ノ配當ヲ致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○氏家委員 私ハ政府ガ私ニ答辯ヲシナイカラ御聽キシナケレバナラス、其答辯ノナイ中ニ、外ノ人ガ質問シタカラト云ッテ餘リ繼子扱ニスルノハイケナイ、私ハ……

○石坂委員 一寸議事ノ進行ニ付テ申上ゲマス、ドウモ此委員會ハ勝手ニ先驅ケニ發言ヲ御許シニナルヤウナ慣行ガアルヤウデスケレドモ、サウデナク、ヤハリ他ノ委員會デヤルガ如ク、通告順ニ依ッテ質疑ヲ御許シニナッテハ如何デスカ、サウシナイト云フ

ト、先ヲ爭ウテ起立シテ委員長ノ指圖ヲ待ツト云フヤウナ、マア短イ言葉デ言フト醜態ヲ演ジテ居ルヤウナコトデ、吾々聽ク者ニ取ッテモ頗ル迷惑ヲシマスカラ、ドウカ通告順ニ依ッテヤッテ戴キタイ、而シテ私ハ一番先ニ通告シテ一番乗ヲシタノデアリマスカラ、長イコトハ聽キマセスカラ……

○氏家委員 私ハ先刻質問シタルケレドモ御挨拶ガナイカラ、其御挨拶ヲ聽キタイト思フノデアリマス、要スルニ私ハ先ヅ水利權ノ問題ヲ一番先キニ御聽キシナケレバナラス、私ハ將來此會社ニ水利權ト云フモノヲ占有サセルト云フコトハ宜シクナイト思フノデアリマス、其コトヲ第一ニ御答辯ヲ願ッテ置キタイ、ソレカラ既設ノ水利權ニ對シテモ何ッテ置キタイノデアリマス、私ノ縣即チ福島縣ナドハ、随分川ガアッテ發電所ヲ各所ニ作ル餘地ガマダアル、所ガソレガドウナッテ居ルカト云フト、實ハ中央ニ於ケル資本家ノ跋扈ニ依ッテ、無闇ニ水利權ヲ願ッテ權利ヲ取ッテシマフ、サウシテ開發シナイ、只權利ノミヲ取ッテ居ル、甚ダシキニ至ッテハ何十ト云フ權利ヲ取ッテ置イテ工事ヲヤラナイ、ソレデ何年モソソナコトヲシテ置ク、所ガ困ッタコトニハ法律ニハ適合スルヤウニ色々設計ノ變更デアルトカ、實

地選定ノ變更デアルトカ云フコトヲ拵ヘテ來テソレデヤル、ソレヲ遞信省ガ認メテ呉レルノダカラ自然仕方ガナイ、其儘デヤッテ居ル、私共ノ縣ノ縣會ナドデ毎年問題ニナッテ、水利權ノ整理ヲ早クシテ貰ハナケレバナラヌト云フコトヲ言ッテ居ル、所ガ中央ノ資本家ノ方ガ幅ガ利クモノダカラ、色々ナ策動ヲスル、サウシテ權利ヲ押ヘテ動カナイ、サウシテ何年モ拵ヘナイ、甚ダシキニ至ッテハ地方ヲ瞞マシテ、水利權サヘ認メテ同意シテ呉レタラ、地方ノ開發費トシテ百万圓寄附スルト言フ、本當ニ寄附スルカト思ッテ居ルト、幾ラ經ッテモ拵ヘナイデ、愈々工事ニ掛ルト寄附ノ方ハ逃ゲテシマフ、サウ云フヤウナコトガ多イノデスガ、水利權ト云フモノヲ一度三年ナリ五年、遅クモ五年モ經ッテ起工シナカタラ取消シテシマフ、サウシナカタラ何時マデモ資本家ニ取ラレテシマフ、サウシテ彼等ハ自分ガ其處ニ起工スルカト云フト、甚ダシキニ至ッテハ別ナ會社ニ權利ダケ讓ッテ自分ハ何モシナイコトガアル、サウ云フコトヲ遞信省デ能ク御調べニナレバ分ル筈デアリマス、今ノ大臣、今ノ次官ハ此頃ノコトデアルカラ分リマセヌガ、ズット前ニモサウ云フモノガ随分アル筈デアリマスカラ、ドウカ是ハ餘リ

長ク起工シナカッタナラバ、ドシ／＼取消シテシマッタ方ガ宜カラウ、サウシテ新シイ事業家ガ出テ來ルカラ、ソレニ許可シテ行ッテラ事業ガ順調ニ、サウシテドシ／＼開發ガ出來ルト思フノデアリマス、是マデ受理シタモノニ對スル整理ノコトデアリマスカラ、此機會ニドウスルカト云フコトヲ、幸ニ大臣ガ居ラレルカラ伺ッテ置キタイ、ソレカラ前ニ申上ゲタ水利權ヲ東北ノ會社ニ占有セシメルト云フコトハ、先程モ質問シテ置イタノデアリマスガ、是ハ別ニ大臣カラデナクテモ宜シイ、是ハ事務ノ方ノ方カラデモ宜シイカラ御答辯ヲ願ヒマス

○前田政府委員 大臣ハ只今見エタバカリデアリマシテ、質問ノ御趣意ヲ御承知デナイト思ヒマスカラ、一應私カラ御答致シテ置キマス、先程建設費ノ御話ガアリマシタガ、建設費ハ一軒當リ全國平均致シマシテ四百五十九圓八錢デアリマス、東北六縣ハ平均致シマシテ四百七十八圓五十九錢デアリマス、東北ノ内、僻村ノ十五箇村平均ヲ取ッテ見マスト、七百八十圓ニ付イテ居ル所モアリマス、而シテ新會社ノ平均ハ二百九十四圓ニナッテ居リマス、非常ニ安クナッテ居リマス、其結果ガ今申上ゲタ如ク、東北ガ一軒現在ガ一錢九厘四毛デアルニ拘ラ

ズ、新設會社ハ一錢二厘デ供給スルコトハ、ドウモ此新會社ガ出來ル結果既設ノ會社ガ相當迷惑スルノデハナイカト云フコトハ、一應御尤モノ御考デアルトハ存ジマスケレドモ、先刻申上ゲタ如ク、此新設會社ガ一錢二厘デ供給致シマスノハ、既設會社ニヤハリ其儘供給スルノデアリマス、隨テ既設會社モ私ハ相當良イ影響ヲ及ボスガ惡イ影響ハナカラウト存ジマス、唯需要者ニ對スル御話モアリマシタガ、此一錢二厘ト云フ數字ハ決シテ一定不動ノモノデハナイノデアリマス、會社ノ工事ガ進捗致シマスレバ、出來ル限り低廉ナル電力ヲ供給シタイト云フコトニ努力スルノデアリマスルガ故ニ、相當ヤハリ是ハ低下スル見込デアリマス、隨テ現在ノ需用者モ餘程新會社ノ設立ニ依ッテ利益ヲ得ラル、コトト存ジテ居リマス、尙ホ先程局長カラノ御説明ノ如ク包容會社ニ對シテハ、ヤハリ五厘デ供給スルト云フ特例ヲ開イテ居ルノデアリマス、只今御話ノ權利ヲ得テ居ルモノヲドウスルノカト云フ御尋デアリマスルガ、現在ノ東北ニ於キマシテ水力發電ノ認可ヲ得テ居ルモノハ、種々ナル事情ノ爲ニ工事ニ著手ヲ致シテ居ラヌモノガ大部分デアリマス、左様ナモノハ國家ハ何等ノ補償ヲセズシテ取消

スコトニナリマススコトハ是ハ、已ムヲ得ナイコトト思ヒマス、尙ホ申シ忘レマシタガ、新會社ガ出來マスルガ爲ニ、現在東北ニ於キマシテ電力ノ卸賣ヲ專業ト致シテ居リマスル一二ノ會社ガアルヤウデアリマスガ、斯様な會社ハ多少ノ影響ハ受ケルデアラウト思ヒマスケレドモ、併ナガラ電力統制ノ觀念カラ言ッテモ、又東北地方一般ニ對シマシテ、豊富低廉ナル電力ヲ供給スルト云フ立場カラ考ヘマシテモ、多少ノ犠牲ヲ此際拂ッテ貰ハナケレバナラスモノガ生ズルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイト思ヒマス

○氏家委員 私人質問シタコトハ、此會社ノ水利權ノ特許ノコトデ、ソレガドウシテ之ニ先ニ占有サスカト云フ、ソレニ對シテノ答辯ガナイ、之ニハ水利權ノ特許ト云フコトガ書イテアル、東北地方ニ於ケル發電ノ爲ノ水利權ハ將來原則トシテ本會社ニ對シ特許スル方針デアル、サウスレバ他ノ事業ハ大層迷惑スルノデハナイカト云フコトヲ私ハ質問シテ居ル、此會社ハ直グニ必要ナ箇所ダケヲ取ルノガ當リ前デアアル、全體ニ向ッテ此會社ニ特殊權利ヲ與ヘナケレバナラスト云フコトハ宜スギルデハナイカ

加スルノデアリマス、ソレガ爲ニ新設會社ニ於キマシテハ大體七千「キロ」ヅ、供給スル、斯ウ云フ方針ニナッテ居ルノデアリマス、隨テ需用ガ増加スルダケ、新設會社カラ既設會社ヲ通ジテ供給スルノデアリマスルガ故ニ、既設會社ハ餘リ御困リニナラスト思ヒマス、殊ニ此會社ガ電力統制ノ立場カラ出來テ居ルノデアリマスルガ故ニ、ソレガ爲ニ今後發電水力ノ許可權ヲバ此會社ガ占有スルト云フコトハ、是ハ當然デアラウト思ヒマス、サウデナケレバ此會社ノ機能ヲ十分ニ發揮ヲ致シテ、サウシテ低廉ナル電力ヲ供給スルコトハ困難デアラウト考ヘテ居リマス、ソレガ爲ニ私ハ既設會社ハ少シモ困ルベキ理由ハナイト思ヒマス、必要ナル電力ダケハ新設會社ガ既設會社ニ供給スルノデアリマスルガ故ニ、決シテ御困リニナルヤウナコトハ起ラヌダラウト思ヒマス

○前田政府委員 先刻申上ゲタ如ク、東北地方ハ一箇年ニ約一萬「キロ」ヅ、需用ガ増

○大和田政府委員 大體相濟ンダト思ヒマスルガ、一二詳細ノ點ヲ補足ヲ致シタイト思ヒマスノハ、何故此會社ニ水利權ヲ獨占サスカト云フ、其根本ノ理由ガ知リタイ、斯ウ云フ御話ノヤウニ伺ヒマシタガ、先程カラ御話ガアリマスヤウニ、東北電氣會社ハ資本ガ比較的小サイノデアリマス、資金

ノ構成、ソレカラ建設資金ヲ手ニ入レマス
コトナンカモ、可ナリ困難ナ事情ガアル
ヤウニ信ジテ居リマスカラ、今度ノ會社ガ
安イ資金構成デ、大規模ナ東北水利ノ長イ
眼デ見タ大キナ計畫ヲ以テ開發ヲ致シマス
ト、ドウシテモ小サイ會社ガ個々ニ一ツ／＼
ノモノヲ手掛ケテヤルト云フヨリハ、餘程
有效ナル開發ガ出來マス、一ツノ川ノ流レ
ヲ使フノデモ、上流ト下流ト中流ノ發電所
ガ他ノ會社ニ別レテ居リマス、同ジ水ガ
十分ニ使ヘナイ、サウ云フヤウナ事柄カラ
考ヘテモ、大キナ組織デ、大キナ眼デ全體
ヲ眺メテ開發計畫ヲ立テマス、非常ニ是
ハ經濟的ニ開發ガ出來ル、其上ニ資金ノ關
係カラ言ッテモ、大變安イ資金デ以テ建設ガ
出來ルノデアリマス、サウ云フヤウナ事柄
ハ一二ノ例デアリマスガ、是等ノ點デハ御
想像願ヘルト思フノデアリマス、之ニ依リマ
シテ安イ電氣ヲ起シマシテ、即チ東北ノ現在
ノ會社ガ開發スルト一「キロ」一錢九厘以上
掛ルノヲ一錢二厘デ起シテ、之ヲ現在ノ會
社ニ卸賣スルノデアリマス、今後必要ニ
應ジテ殖エテ行ク電氣ヲ、此新シイ會社ガ
皆引受ケテ安ク起シテ差上グル、今マデ會
社ガヤレバ高イノシカ使ヘナイ、隨テ各需
用者ト云フモノハ高イ電氣シカ使ヘナカッ

タノガ、少シデモ之ニ依ッテ徐々ニ安クナ
ル、其點ハ若シ此新シイ會社ガ既存ノ會社
ト一緒ノヤリ方ヲシテ、有ユル公衆ニ對シ
テ電氣ヲ賣リニ廻ル、競争シテ廻ルト云フ
ヤウナコトヲスレバ、今ノ會社ハ立チ行キ
マスマイガ、ソレハ特權ヲ以テ——色々ナ
ル特權ヲ取得シテ事業ヲ營ムノデアリマス
カラ、ソレトサウデナイモノトガ競争スル
コトハ不可能デアリマスカラ、競争ハ絕對
ニシナイ、電源ガ必要ナ時ニ其電氣ノ本ヲ
供給スルト云フダケナノデアリマスカラ、
是ハ全然同ジ方向ニ進ンデ居ルノデ何等對
立關係ハ起ラナイノデアリマス、ソレデア
リマスカラサウ云フ風ニシタイ爲ニハ、ド
ウシテモ安ク電氣ヲ起ス方法ヲ考慮スル
ツノヤリ方トシテ、此會社ノ電源ヲ確保ス
ル、斯ウ云フ問題ガ起キタノデアリマス、
ソレカラモウ一ツハ建設費ノ問題モ先程ア
リマシタガ、是ハ政務次官ノ方デ御話ニナ
リマシタガ、會社ニ依ッテハ五厘、六厘、九
厘位デ賣ッテ居ルノモアルト云フ御話デア
リマシテ、是モ確ニアリ得ルノデアリマ
ス、ソレカラ今一錢二厘ト云フノハ、是ハ
常時ノ電力デアリマス、常時ノ電力ガ一錢
二厘デ供給出來ルト云フコトデ、御話ノ如
キ特殊ノ場合デ場合ニ依ッテ水ノ足りヌ時

ハ供給ハ止メテモ宜イ、サウ云フノハ五
厘、場合ニ依ッテハモット安クヤレタラ安ク
ヤルト云フコトデアリマス、ソレデアルカ
ラ東北方面ニハ私共ノ調デハ、特約デ安ク
シテ居ル場合ハ非常ニ實ハ少ナイ、餘所ノ
會社デハ契約上デハ相當高クナッデ居ッテ
モ、實際ノ間デハ御互ノ話デ相當安ク供給
シテ居ルノガアリマスガ、東北ノ會社デハ
何デアリマスガ、サウ云フ彈力性ハ比較的
乏シイノデアリマス、特約ヲヤッテ居ル實
例ガ他ニ比較シテ餘程少イノデアリマスカ
ラ、事業家ノ方デ——事業家ト言ヒマスノ
ハ生産業者ノコトデスガ、其方デ特約ニ依
ル利益ヲ餘リ受ケテ居ラヌノデアリマス、
今度ハ特約シマシタ安イ料金デ必要ニ應ジ
テ安ク供給出來ル、今申シマス一錢二厘ハ
常時ノ電力デアルト云フコトヲ御了承願ヒ
マス

○清水委員 今ノニ關聯シテ大臣ニ御尋シ
タイノデスガ……

○添田委員長 簡單デスカ……

○氏家委員 ソレカラ一寸伺ッテ置キタイ
ノハ既設會社ニヤラセルコトニシテ、此會
社ガ電力ヲ安ク賣ッテヤル特殊ナ考モアラ
レルグラウト思ヒマスガ、ドウモ山ノ中デ
電氣モナイカラ仕様ガナイト言ハレテモ仕

様ガナイ、ソレヲ一ツ、サウ云フノニハ特
別ニヤラセル方法ヲ御考ニナッテ居ルカド
ウカ

○大和田政府委員 一寸今漏ラシマシタカ
ラ御答致シマス、水利ノ開發ヲ新會社ニ獨
占サセマスガ、併ナガラ之ニハ限度ガアリ
マス、此會社ガ開發シヨウト目論ンデ居ル地
點ハ、今ハ圖面等ニ依ッテモ或ハ御承知カモ
知レマセヌガ、獨占致シテ居リマスガ、同
時ニ其發電所カラ送電線ヲ造リマシテ、主
要ノ地點ニ張りマスカラ、其線ガ通ッテ居リ
マセヌ所ノ非常ニ山間ノ、或ハ小ナ水力地
點ト云フ所ニマデモ悉ク此會社ガ獨占スル
トハ思ッテ居リマセヌ、私ハ先程其點ニ及ビ
マセヌデシタガ、サウ云フ風ナ小サナ山間
僻村デ、電氣ガ欲シイガ自分デ一寸ヤリタ
イト思ッテモ、其會社ガヤラスト出來ヌヤウ
ナ地點、若クハ送電線ガ通ッテ居リマセヌ
非常ニ離レタヤウナ地點デアッタ所ニ産業
ガ起キタ、斯ウ云フヤウナ場合等ハ其會社
ノ獨占範圍ニ入ッテ居リマセヌ、モウ一ツ例
外ガアリマスノハ、東北デ以テ消化シナイ
電氣、東北ニ電源ヲ求メテモ東北デ使フト
云フコトニナッテ居ラナイヤウナモノハ、此
會社ノ範圍トシナイコトハ當然デアリマ
ス、サウ云フ例外ガアル以外ニハ獨占デア

ル、斯ウ云フコトニ御承知ヲ願ヒタイ、
○添田委員長 清水君關聯事項デ簡單ナラ御許シマス

○清水委員 此會社ノ電力料ガ一錢二厘デアル、既設會社ハ一錢九厘四毛ニナッテ其差額ガ非常ニアル、ソレデ一錢二厘ノモノヲ會社ノ方ヲ通シテ供給スルト云フコトニナレバ、會社ノ利益ニモナルシ、會社ノ困ルコトモナカラウト云フ考デ御進ミニナルノデアリマスガ、其間ガ圓滑ニ參レバ結構ナ話デアリマスガ、廳テ利益ノ衝突スルコトモ、色々ナ出來事カラ無イトモ限ラヌノデアリマス、行クハ東北ノ電力ノ統制ト云フヤウナモノガ若シ出來得ルナラバ、或ハ幸福ナ時代ニ到達スルカモ知レヌ、唯私等ノ懸念致シマスノハ、資本ガ如何ニモ小サクテ既設ノ會社ニ對スル權威ト云フカ、壓力ト云フカ、迫力ト申シマスカ、ソレニ對抗シテト云フ程デモナイガ、ソレヲ指導シテ行ク立場ニ立ツノニハ如何ニモ心許ナイヤウナ感ジガスルノデアリマス、全國ニ電力ニ關スル資本ガ五十億モ投下サレテ居ル、サウスルト私ハ東北ニハ三千万圓ニ増資ノ御許ヲ願ッテ所デ僅ナモノデ、會社ニハ五百五十万圓ト云フ十年間ノ補給費ガ決ッテ居ルノデアルカラ、其範圍内カラ見ルト

大キナ資本ヲ許サレナイト云フコトガ想像サレル、斯ウ云フコトデ果シテ旨ク目的ヲ達セラレルカドウカト云フコトヲ大臣ニ御伺ヲシタイ、サウシテ此資本ヲモット大キクスル途ガナイデセウカ、ドウデセウカ、モウツハ電力統制ト云フモノニ對シテ大臣ノ御抱負ハドンナモノデアルカ、此三ツノ點ヲ此儘デ旨クヤッテ行ケル見込ガアルカドウカト云フコトガ、其次ニ資本ヲモット増ス意思ガナイカドウカ、ソレガ、其次ニ電力統制ト云フモノニ付テ、東北六縣ニ試ミル御意思ガナイデセウカドウカト云フ點ヲ伺ヒマス

○賴母木國務大臣 只今御質問ノ是ハ旨ク行クカドウカ、私ハ最初ニ熟練シテ技師ノ設計ニ依ッテ手違ヒナク工事ガ運ビマシテ經營宜シキヲ得マスレバ、必ズ間違ヒナク其目的ヲ達スルコトガ出來ルト考ヘマス、ソレカラ資本ガ餘リ小サイデナイカト云フ御尋ノヤウデアリマス、私モ御同感デアリマス、東北唯一ノ立派ナ水利デアアル田澤、十和田、阿武隈ト云フヤウナ非常ニ大ナル水力僅ニ三千万圓デ開發スル、尙ホ其他ノ水利權ヲ此會社ニ許シタト云フコトニ考ヘルト小サイヤウニ考ヘラレマス、併ナガラ直グニ大キナ「スケール」デ大電力ヲ拵ヘル

ト云ッテモ、今直グニ東北ニハ之ヲコナスダケノ力ヲ持ッテ居ラナイノデアリマスカラ、先ヅ餘リ大キナ金ノ掛ラヌ所カラ、サウシテソレゾ有利ニ、將來ニソレヲ大キイ「スケール」ニスル時ニ障礙ニナラヌヤウナ方法ニ依ッテ、先以テ此位ノ資本ニ依ッテヤルト云フコトモ一ツノ良イ考ダと思フノデアリマス、將來ハ大キクスルコトガ出來ヌデヤナイカト云フ御尋デアリマシタガ、第二條ニ「但シ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得」トアリ、資本ヲ増加スルコトガ出來ルノデアリマス、デアリマスカラサウ云フ御心配ハ要ラナイト思フ、又此方法ガ私ガ平素考ヘテ居リマスル國營ト云フ問題ノ方法ニ、合致スルカドウカト云フヤウナ御質問ノヤウニ聞キマシタガ、此方法ハ確ニ一方法デアリマス、私ガ考ヘテ居ル一ツノ方法デアリマス、唯先程清水君ガ言ハレタヤウニ、少シ規模ガ小サイト云フコトノ憾ミハアリマスガ、是ハ只今申上ゲルヤウナ色々ノ事情デ止ムヲ得ヌコトダと思フノデアリマス、先程此水利權ヲ取ッテ——關聯シマスカラ申シテ置キマスガ、水利權ヲ取ッテサウシテ開發ラシナイ、何時マデモ打棄ッテ、其地方ニ電力ノ必要ヲ感ジテ居ルノニ、之ヲ開發シナイデ怪シカラス行爲ヲシテ居

ル者ガアル、私ハサウ云フ者ガ澤山アルカドウカ知リマセヌガ、アルコトヲ認メマス、之ヲドウスルカト云フコトハ私ハ大ナル問題デアルト思フノデアリマス、ノミナラズ今マデノ電力會社ノ電力開發ノ實況ヲ見マスト、實ハ投下資本ヲ成タケ少クスルト云フ、經濟的ニヤルト云フ營利ノ考カラ、經濟的ニヤルト云フコトニ重點ヲ置キマシタ爲ニ、大ナル出力ヲ有シテ居ルニモ拘ラズ、ソレヲ殺シテ居ルト云フコトハ、私ハ國家ノ爲ニ非常ニ殘念ナ事ダと思フノデアリマス、今度「ソビエト」ガ「バイカル」ニ拵ヘマシタアノ電力發電所ノ方法ニ依リマスレバ、日本ノ電力ヲ非常ニ是カラ増シ得ル可能性ハ十二分ニアルノデアリマス、ソレハドウシテモ斯ウ云フヤウナ一ツノ方法ニ依ッテ國家ノ力ト民間ノ資本ガ協力シテ、而シテ國策上必要ナル電力ヲ開發シテ行クト云フコトハ、非常ニ大切ナコトト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、私ノ國營論ニ付テ色々ナ疑惑ガアリ、又批評ガアルヤウデアリマスガ、私ハ今直グニ四十九億ノ大資本ヲ投ジテ居ル電力ヲ、國家ニ之ヲ統一シテヤラウト云フヤウナ、左様ナ考ハ今出來ルコトデナイト思フノデアリマス、併ナガラ目標ヲ國營ニ置イデ、ソシテ其國營ニ達スル

ニハドウシタラ宜イカ、荆棘ヲ拓イテ障礙物ヲ取ツテ其處ヘ達スルヤウナ方法ヲ是カラ講ジテ行カケレバナラス、今マデハ日本ノ電力ハ無統制、洵ニ亂雜勝手ナ思ヒ思ヒノ方法ニ依ッテヤツテ居リマシタ結果、今日ドウモ斯ウモナラスト云フヤウナ状態ニナツテ、或ル會社ハ範棒モナイ高イ料金デ電力ヲ供給シテ居ル、或ル地方ハ非常ニ安イ供給ヲ受ケテ居ル、之ヲヤハリ全國的ニ安ク豐富ナ電力ヲ得セシムルコトガ、今日一番大切ナコトデアリ、産業ノ原動力デアル、電力ハ國營主義ニ依ッテ、成タケ豐富ナ電力ヲ安ク供給スルト云フコトヲ、私は是非國

家トシテヤラナケレバナラス、ソレニハ出來ルダケノ努力ヲシナキヤナラスト信ジテ居ルノデアリマス、國營論ヲ棄テタ譯デモ何デモナイ、私ハ兎ニ角何時ソレガ目的ガ達セラレルカ知りマセスガ、私ノ渾身ノ努力ヲ致シマスト云フコトダケハ此處ニ明言ヲ致シテ置キタイト思ヒマス

○添田委員長 是カラ通告順ニ依ッテ質問ヲ許シマス——石坂君

○石坂委員 只今遞相ヨリ電力國營ニ關スル御抱負ノ一端ヲ拜聽スルコトヲ得マシテ、ソレニ關聯シテ私ノ質問ヲ試ミタイト思ヒマス、實ハ本法案ニ付キマシテ色々政

府ニ質シテ見タイト思ヒマシタガ、大臣ノ御出席ノ都合ヲ見テ先ヅ電力ニ及ブ積リデアリマスガ、今遞信大臣ノ御言明ニ依リマスト、本方法ハ大臣ノ抱負デアリ、電力國營ニ一步近ヅクモノデアアル、斯ウ云フ御意見ノヤウデアリマシテ、私共モソレハ左様ニ考ヘテ宜シイモノト考ヘルノデアリマス、左様ニ致シマスト、今日日本全國ノ狀況ヲ見マスト、私ハ一昨年ノ七月以來我黨ノ災害對策調査委員ト云フモノニナリマシテ、全國的ニ此災害區ヲ調ベタノデアリ

マスルガ、成程東北地方ノ災害ハ至ッテ深刻デアツテ、又東北振興ノ輿論ト云フモノモ、餘程以前ヨリ叫バレテ居ッタノデアリマスガ、併シ水力ヲ起スト云フ國家的施設カラ見マスト、斯様ナ所ハ獨リ東北ニ限ッタモノデハハアルマイ、吾々北陸ノ出身デアリマスルガ、北陸ノ方ニモヤハリ多クノ水力ガマダ開發サレズニアル、又四國ノ方ヲ見マシテモ、貧弱ナリト雖モ四國ノ地形ニ依ッテマダ開發サレテ居ラス所ノ、水力發電ノ能力アル所モアルヤウニ考ヘラレマス、サウシマスト、國家ノ力ト地方ノ資力トニ依リマシテ、相持チデ斯様ナ電力會社ヲ起スト云フコトノ計畫ハ、大臣ニ於カレテ適當ナコトデアツテ、ソレハ各地ニ起スコト

ガ國策上必要ナコトデアルト云フ御考デアルナラバ、順次各地方ニモ之ヲ及ボサレル御考デアルカ、先ヅ其點ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○賴母木國務大臣 只今ノ御質問ニ對シテ御答ヲ申上ゲマス、此方法ヲ各地ニ及ボス積リデアアルカドウカト云フ御質問デアリマスガ、是ハ國營ニ進ム一ツノ方法デアルト申上ゲマシタガ、是デ全國ヲ統一的ニヤルコトガ宜シイカドウカト云フコトハ、此處デ私が明言スル域ニ達シテ居リマセヌ、未開發ノ電力ハ方々ニマダ殘ツテ居リマス、ソレヲ今マデハ詰リ經濟的ニ開發ガ出來ナイカラ、之ニ著手シナイト云フヤウナコトニナツテ居リマスガ、新シイ進歩シタ技師ノ説ニ依リマスレバ、決シテサウデナイ、上流ニ於テ相當ノ施設ヲシテ下ニ落チル水ヲ、又上ニ上ゲルト云フヤウナ方法ニ依ッテ大ナル「スケール」デヤレバ、經濟的ニ行クト云フ説モアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ斯ウ云フ方法ニ依ッテ、サウ云フ地點ヲ開發スルノモノツノ私ハ手段デアルト思ヒマス、兎ニ角ソレヲスルカシナイカト云フコトハ、是ハ重大ナ問題デアリ、且ツ非常ニ金ヲ要スルノデアリマスカラ、此處デ斯ウ云フ風ニヤル、ア、云フ風ニヤルト云

フコトヲ、只今申上ゲルコトハ出來ナイコトヲ甚ダ遺憾ニ存ジマスガ、兎ニ角先刻モ申上ゲマシタヤウニ一ツノ目標ヲ國營ニ置イテ、此公益事業デアリ、産業ノ原動力デアル電力ハ、ドウシテモサウ云フ目標ヘ進ムヤウニ段々導イテ行ク、又導イテ行カナケレバナラスモノデアアル、而シテ其料金ハ安クナクチャイカヌ、而シテソレヲ供給スルニハ成ベク豐富ニ供給シナケレバナラス、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマス

○石坂委員 大臣ハ國營ト云フコトハ畢生ノ目的デアルトセラレテ居リマスカラ、唯ソレヲ考ヘテ居ルバカリデハイカヌノデ、ソレヲ實行スルコトニ於テ初メテ國策ヲ實行スル所ノ熱意アル政治家ト考ヘルノデアリマス、サウシマスト大臣ノ御誠意ハ私共之ヲ非常ニ尊敬スルノデアリマスガ、私ノ質問ヲ致シマスルノハ、災害ヲ救済スル、民力ヲ涵養スルト云フ點ハ確ニ此電力ヲ安クシテヤルト云フ所ニアルノデス、サウシマスト、獨リ東北地方振興ノ重點ヲ此處ニ置クノミナラズ、我が日本ノ各地ニ於テ尙荒ビレテ居ル農村アリ、起スベキ電力ガ方々ニアルカラ、是ト同ジ方法ニ依ッテ起ス御考ハナイカ、斯様ニ伺ッテ居ルノデアリマス、ソレデ私ハ先程來氏家君ト政府委員ト

ト云フコトハ、只今申上ゲルコトハ出來ナイコトヲ甚ダ遺憾ニ存ジマスガ、兎ニ角先刻モ申上ゲマシタヤウニ一ツノ目標ヲ國營ニ置イテ、此公益事業デアリ、産業ノ原動力デアル電力ハ、ドウシテモサウ云フ目標ヘ進ムヤウニ段々導イテ行ク、又導イテ行カナケレバナラスモノデアアル、而シテ其料金ハ安クナクチャイカヌ、而シテソレヲ供給スルニハ成ベク豐富ニ供給シナケレバナラス、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマス

ノ應答ニ付キマシテモ考ヘテ居ッタノデア
リマスガ、東北地方ノ電力ハ唯謂レナク起
ラズニ居ッタモノデハナカラウト私ハ思フ、
少クトモ日本ニハ五大電力會社ガアッデ、鶴
ノ目鷹ノ目各地ヲ開發シテ居リマス、又
資本總額ガ、先程遞相ノ仰セラレタ如ク五
十億ニモ垂ントスル大資本ヲ包括シテ居ル
ノデアリマスカラ、サウ云フ大キナ資本ガ
ドウ云フ譯デ東北ニ行カナクッタカト云ヘ
バ、ソレハ營利會社ガ都合ノ好イ所カラ起
シタト云フノデアリマス、此東北ニアルノ
ハ企業上幾分力他ノ方面ヨリモ其點ニ於テ
缺クル所ガアル、詰リ利廻ガ好クナラヌト
云フ點ニ於テ殘サレテ居ルノデアリマスカ
ラ、政府ニ於テ御考ニナッテ居ルヤウナ都
合ノ好イコトバカリハアルマイ、故ニ政府
ガ力ヲ入レテ、其處ニ幾分力危險負擔モシ
テ、サウシテ遺利ヲ開發セラレルト云フ所
ニ目標ガアルモノト私共ハ考ヘマス、サモ
ナカッタナラバ民間デ幾ラデモ起シテ吳レ
ル管デアル、又其電力ヲ東北ノ方ノ工業ニ
充テルコトモ決シテ躊躇シテ居ルモノデハ
アルマイト思ヒマス、デアルカラシテ、斯
ウ云フコトハ獨リ東北ニ限ッテ居ルコトデ
ハナイカラシテ、國家的見地カラシテ他ノ
方面モ廣ク調査ラシテ、或ハ四國トカ、或

ハ北陸トカ、或ハ九州ト云フ風ニ、斯ウ云
フ方法ヲ採ラレル所ノ御意思ハナイカ、斯
様ニ御質問致シタノデアリマス、大臣ハ其
私ノ質問ニ對シテ今一度、若シサウ云フ必
要ガアル場合ニハ各地ニ分散シテ之ヲ起
ス、或ハ又他ノ方法ニ依ッテ、政府ト民間ト
相持チスル所ノ會社ニ依ッテ、安イ電力ヲ起
シテ工業ノ開發又民力ノ涵養ヲスルト云フ
御考デアルカ、其點ヲ先以テ伺ヒタイ

○頼母木國務大臣 此東北電力株式會社ノ

方法ハ、私ノ考ヘテ居ル一ツノ案デアリマ
シテ、是ガソレニ合致スルノデアリマス、
ソレデ此方法ヲ悉ク各地ニヤルカドウカト
云フコトハ、一寸此處デ申上ゲ兼ネルノデ
アリマス、併シ其中デ今考ヘテ居リマスルモ
ノガ既設會社其他ト皆水源ノ關係ガアリマ
ス、皆水源ノ關係ガアリマシテ、話ガ旨ク
進ミ、資本ノ關係モ協調ガ出來マスナラバ、
斯ウ云フヤウナモノガ或ハ實現スルカモ知
レナイ、併シソレガ必ズ實現スルト云フコ
トヲ茲ニ明言スルコトハ、責任ヲ以テ申上
ゲルコトハ出來兼ネマス、併ナガラ是ガ一ツ
ノ方法デアリ、此結果モ私ハ十分見ル必要ガ
アルト思ヒマス、併シ其結果ヲ見テ居ルノ
デヤ何年掛ルカ、私ノ生命ノアル中ニサウ
云フ結果ヲ見ルコトガ出來ルカドウカ分ラ

ヌノデアリマスカラ、早ク出來ル所ハ此方
法ニ依ラナクトモ、兎ニ角統制ノ實ノ舉
ガル——所謂國營ニ段々歩ヲ進メテ行ク計
畫ヲ實行シタイト思ッテ居リマス

○石坂委員 此點ハ伺ッテモ其程度ノ御答

辯ヨリナイト思ヒマスルカラ、更ニモウ一
點伺ッテ見タイノデアリマスルガ、先程政府
委員ノ御答辯ニ依リマシテ、既設ノ權利ハ
マアソレハ仕方ガナイ、斯ウ云フコトデア
リマスルガ、サウ云フ——私ドノ會社トハ
申シマセスガ、廣イ東北ノ間ニ於テ發電ノ
許可ヲ得テ居ルモノガアラウト思ヒマス、
承ル所ニ依ルト、工事ヲモ御差止ニナッテ居
ル所モアルヤウデアリマスルガ、サウ云フ
モノト此間ノ關係ハ如何ナモノデアリマセ
ウカ、政務次官ノ御答辯ニ依リマスルト、ソ
レハヤラナダ者ハソレダケ損ダ、又電力
ガ欲シケレバ買ヘバ宜シイ、斯ウ云フ風ニ
御取扱ニナッテ居リマスルガ、ソレ等ハ會社
ニ於テ一ツノ財産トシテ放資シタ所ノ——
ソレマデノ調査ヲスルトカ、或ハ又他カラ
買ッテ權利デアルトカ云フモノデ、一ツノ財
產目錄ニ載ッテ居ルモノデハナイカ、サウ
云フモノニ對シテ唯踏付ケテ居ルト云フ譯
ニハ行カヌト思ヒマスルガ、斯様ナ場合ニ
於ケル會社トノ關係ヲ如何ニナサル積リデ

アリマセウカ、今一應明瞭ニ御答辯ヲ願ヒ
タイ、ソレカラ又同時ニモウ一ツ御聞キシ
タイノハ、今申シマシタ通り政府デ御調ニ
ナッテ居リマスルノモ、相當ノ努力ガ拂ッテ
アリマセウガ、既設ノ會社ニ於テサウ云フ
水源ヲ調査ラシテ、ソコニ一ツノ、マア謂
ハバ俗語デ言ヒマス、アラ道ヲ越エテ吳
レテ居ルノデアリマスカラ、ソレ等ニ便利
ヲ與ヘテ居ルヤウナ次第ニモナッテ居ル、ソ
ンナヤウナ關係モ亦他ノ會社ト生ジテ來テ
居ルモノモアリハセヌカト思ヒマス、是ハ
實際ニ於テサウアリ得ルモノデアアル、私設
ノ會社ト會社トガ互ニ經營シテ居ル場合ニ
ハ、必ズ其間ニ協調ヲ取ッテ、政府ノ力ニ
依ルカ、或ハ双方ノ協定ニ依ルカ、ドッチカ
ニシテ其權利ヲ纏メルノデアリマスカラ、
此會社ガ偶、國家的事業デアルカラト云フ
ノデ、既設ノ權利ヲ其儘沒收シテ行ク筋合
ノモノデハナイト思ヒマスルガ、其點ニ付
テ一ツ御答辯ヲ願ヒタイ

○前田政府委員 私ガ一應御説明申上ゲマ

ス、水利權ヲ獲得シテ故意ニ工事ヲ著手セ
ズシテ、而モ將來實現ノ見込ノナイモノハ
取消シテ宜カラウト考ヘテ居リマス、併ナ
ガラドン——是カラ實現ノ可能性ノアルモ
ノニ對シテハ、事業ヲ進メテモ宜カラウト

考ヘマス、尙ホ只今ノ御尋ノ中ニ政府ガ工事ノ差止ヲ致シテ居ルモノガアルカノ如キ御説デアリマシタガ、現在ニ於テハ左様ナモノハナイト考ヘマス

○大和田政府委員 先程ノ御答辯ノ中ニモアリマシタガ、東北方面ノ一年ノ需要増加ハ一万「キロ」デアリマス、然ルニ今度ノ新シイ會社ノ供給豫定ガ約一年七千「キロ」カラ八千「キロ」ニ充タナイ、サウスルト二千「キロ」不足致スノデヤナイカト云フ問題ガアリマスルガ、是ガ即チ既得ノ權利ノ開發ヲ許シテ居ル所以ナンデアリマス、權利ヲ持ッテ居リマス會社ガ水利權ヲ開發出來ル見込ノアルモノ、現ニ工事中、或ハ工事中ナラズトモ確實デアアルモノハ認メマスカラ、一万「キロ」ノ増加ヲ想定シツツ一万「キロ」ト云フ計畫ヨリ立テテ居ラスノデアリマス、サウ云フ工合デアリマシテ、此東北方面ト雖モ、斯ノ如キ統制ヲ目標トシテ作ル特殊ノ會社デスラ、左様ニ既存ノ會社ノ既設ノ權利ト云フモノハ尊重シテ居ルノデス、唯權利ノ濫用ニ類スル如キ——唯權利ヲ得テ人ニ賣ラウ、人ガ取リサウダカラ、先ニ取ッテ置イテ儲ケヨウト云フヤウナ、サウ云フ種類ノモノト認メラルモノニ付テハ、統制的見地デ發動シマス時ニハ相當ニ

考慮スル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、其外御質問ノヤウナコトデ思ヒ當ルコトハナイト思ヒマス

○石坂委員 是ハ遞信大臣ノミノ關係デアリマセヌガ、東北振興調査會ニ於テ御計畫ニナツタ東北振興ノ各種ノ問題ガアラウト考ヘマス、是ハ其中ノ一般ノ資金ト云フコトハ先程御説明デアリマシタガ、只今マデ調査ガ出來上ツタ項目ノモノニシテ、本年ノ豫算ニ實現サシテ居ラレルヤウナ問題ガ他ニアリマスルナラバ、後デ調べテ書面デモ宜シウゴザイマスガ、御示ヲ願ヒタイ、ソレカラ今一ツ企業會社ノ方デ色々金銀ノ精鍊デアルトカ、金銀鑛ノ開發トカ、硫黃、硫化鑛ノ開發、水面埋立デアルトカ、農村工業ノ各種ノ項目ヲ擧ゲラレテ居リマシマスガ、是等ノ事業ノ中デ隨分危險ノ伴フモノモアルノデス、必シモ儲カルコトバカリデハナイ、往年東北ノ大湊ニ於テ水面埋立ヲヤッタ爲ニ、背尾銀行ガ潰レテ、ソレノ爲ニ吾々ノ女中ノ貯金マデモ悉ク臺ナシニシタコトヲ覺エテ居リマス、必ズ仕事ト云フモノハ儲カルコトバカリデモナイガ、政府ノ補給ハ利子ノ補給デアリマシテ、斯様ナ缺損ノ場合ニ於テハ、サナキダニ困ッテ居ル東北ノ出資シテ居ル所ノ株式資金ニ對シ

テ、如何ナル御取扱ヲナサル考デアルカ、是ハ萬サウ云フコトハナイト云フ御考カモ知レマセヌガ、總テ起業ニハ儲カルト同時ニ損失モ伴フモノデアアルカラ、ソレヲ十分覺悟シテ掛ラナケレバナラスト私ハ考ヘマス、其點ニ付テノ當局ノ御考ヲ拜聽シタイ、是ハ遞信大臣ニソレヲ御聽キ置ヲ願ヘレバ宜シイ、答辯ハ政府ノ方デドナタカラデモ宜シウゴザイマス

○松井政府委員 前段ノ東北振興ニ關シマスル、今度ノ特別議會ニ提出サレテ居リマスル豫算ハ、先程チヨット申シマシタヤウナ大體一千万圓バカリデアリマス、其事項ノ中デ内務省ノ治水事業トカ、津浪ノ防備施設デアリマス、道路ノ改良デアリマス、トカ、港灣ノ築造デアリマス、トカ、社會施設ノ整備充實デアリマス、トカ、其他ズツト澤山項目ガゴザイマス、是ハ皆東北振興調査會ノ調査、答申ト關聯、照應スルモノデゴザイマシテ、サウデナイモノハ殆ドナイト申上ゲテ宜シイノデアリマスガ、項目ガ御入用デゴザイマシタカラ御配付申上ゲマス、ソレカラ第二段ノ問題ニ付キマシテハ、是モ先程申シマシタヤウニ、三千万圓ノ會社ノ半額ニ付キマシテハ肥料工業ニ依リマシテ、此點今日非常ニ低廉ナ電力ノ供給

ヲ受ケル關係ニナツテ居リマスノデ、非常ニ發電所ト接近シタ場所ニ於テ工場ヲ動カスト云フヤウナ關係カラ致シマシテ、肥料工業ノ見積ハドシナニ安全率ヲ見積リマシテモ、危險ガナイト申上ゲテモ間違ヒナカラウ、是ハ農林省、遞信省其他各省ノ技術方面ノ調査ヲ基礎ト致シマシテ、經濟的ノ考究ヲ重ネマシテ萬間違ヒナイ、斯ウ云フコトニ結論ガナツテ居ルコトデアリマスカラ、大體會社ノ半額ノ資本ノ經營ガ非常ニ確實デアリマスレバ、他ノ半分ニ付キマシテハ——是ハ事ガ多イノデアリマスルケレドモ、例ヘバ製鑛工業デアリマス、トカ、或ハ農村工業ニ必要ナ機械器具、例ヘバ機械ノヤウナモノデアリマス、トカ、サウ云フヤウナモノニ付キマシテハ、危險ガ非常ニナカラウト思フノデアリマス、危險ノアリマスノハ、例ニ先程カラ擧ッテ居リマス所ノ土木關係ガ其一番顯著ナルモノデアラウト思フノデアリマス、ソレハ併ナガラ場合ニ依リマスレバ、本當ニ政府ノ直接ノ仕事ト致シマシテモ宜イ位ノモノデモアリマシタモノデスカラ、會社ノ仕事ト致シマシテハ、危險ト云ヘバ危險ナモノト考ヘラレナイコトハナイノデアリマスガ、是ハ地點ヲ十分ニ選ビマスレバ、適當ニヤツテ行ケルノ

デハナイカ、餘り確實々ト申サレマシテモ、先程モ申シマシタ通り營利會社デハナイノデアリマスカラ、斯ウ云フモノモアリマシテ、見積以上ノ配當ノ付ク場合ハ、東北振興上必要ナ命令ヲ發シテコンナ事モサセル、其事業ノ遅レテ居ルモノヲ促進サセルト云フヤウナコトガアルノデヤナイカ、經營ノ指導者ノ如何ニ依リマシテハ、寧ロ其方ガ出テ來ルコトヲ心配スル方ガ、今日ニ於キマシテハ多イヤウデアリマス、非常ナ赤字ヲ現出スルトカ云フヤウナコトハ、創立ノ場合ニ於テハドノ會社デモサウダト仰シヤレバソレ迄デアリマスケレドモ、萬ナイコトヲ信ジテ居リマス、隨テ其監督ニ付キマシテハ、會社ト致シマシテハ、主腦部ノ十分ナル手腕ヲ發揮シテ行クコトヲ期待シテ居リマスガ、會社ニ對スル監督指導ニ付キマシテハ、政府ニ十分ノ監督機關ヲ置キマシテ、各省協調連絡ノ下ニ過ナキヲ期スル考デゴザイマス

○熊谷委員 只今ノ御答ニ關聯シテ御聞キシタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスカリ添田委員長 宜シウゴザイマス、簡單ニ願ヒマス

○熊谷委員 東北興業株式會社ノ事業ノ目的ト云フモノハ、先刻カラ御示シニナリマ

シタ「イロハニホ」デスガ、此或ハ肥料ト云ヒ、或ハ水産ト云ヒ、水面埋立ト云ヒ、農村工業ト云ヒ、斯ウ云ツタヤウナモノヲ抽象的ニ茲ニ羅列サレテアルノデアリマシガ、モット具體的ニ「イ」ヨリ「ホ」ニ至ル迄ノ此考ヲ、抽象的デナク、事實上斯ウ云フコトカラ斯ウ云フモノニ、ドウシタラ宜カラウト云フ、御決心ヲサレタ其根本觀念ト云フモノヲ、モウ少シ具體的ニ承ルコトハ出來セヌデセウカ

○松井政府委員 御答ヲ申上ゲマス、肥料工業ハ石灰窒素ト硫安ト分レルノデアリマス、石灰窒素ノ方ハ大體第三年度中ニ、阿武隈川ノ地點ヲ中心トシタ發電計畫ノ主要部分ガ完成シマシテ、其發電所カラ電力ノ供給ヲ受ケマシテ、第四年度カラ石灰窒素ヲ一箇年五萬噸造ル積リデアリマス、硫安ハ大體第八年度中ニ田澤ノ地點ヲ中心トシタ發電主要部分ガ完成致シマスノデ、此處カラ供給ヲ受ケマシテ、第九年度カラ、硫安肥料ヲ一箇年五萬噸ヲ製造スル積リデアリマス、大體之ニ要スル資金ガ、石灰窒素ニ五百五十萬圓、硫安ニ七百五十萬圓、合計千三百萬圓内外ガ此事業ニ提供セラルルノデアリマス、水産工業ノ方ニ於キマシテハ、御承知ノ通り東北ニハ水産資源ガ非常

ニ豐富デアリマスガ、其開發ニ付キマシテ、可ナリ遅レテ居ルモノガアルノデアリマシカラ、既ニ非常ナ資源ヲ持チナガラ、非常ナ遠イ縣カラ其水産物ガ大型漁船ニ依ッテ、縣カラ言ヒマスナラバ奪ハレルヤウナ形ヲ呈シテ居ルモノデアアルカラ、大型漁船ヲ農林省ニ於キマシテ御獎勵ニナッテ、政府ト致シマシテモ之ニ色々ノ助成ヲ致シテ居リマスケレドモ、此會社ト致シマシテ、毎年百六十噸三百三十馬力ノ大型漁船ヲ二隻新造致シマシテ、當初大體六箇年ノ繼續事業計畫ヲ進メテ行ク積リデ致シテ居リマス、ソレカラ尙ホ水産ニ關係致シマシテ第二ニハ漁船用ノ發動機ヲ製造スルコトニナッテ居リマス、發動機ノ製造工場ハ一ツモ東北ニ於キマシテハ今日ナイ有様デアリマスノデ、皆關西方面カラ供給ヲ受ケテ居ルヤウナ譯デアリマスカラ、發動機製造ノ工場ヲ供給ヲ致シ、且又實際破損ガアルモノデアリマスカラ、修繕ヲ工場デスルト云フコトガ非常ニ適切ナ仕事デアラウト思フノデアリマスガ、大體一臺平均二十五馬力ト致シマシテ、約二百臺位製造スル見込デアリマス

第三ノ鑛山事業ニ付キマシテハ、岩手等ニ於キマシテ金銀鑛ノ鑛區ガ相當ニアリマ

スノデ、金銀鑛區ノ精鍊所ノ有望ナ地帯ニ、數箇所ニ、大體四箇所位ニ一日處理能力五十噸位ノ精鍊所ヲ建設致シタイト思ッテ居ルノデアリマス、隨テ又其所屬致シマス鑛區ヲ、從來ニモ既ニアリマスガ、尙ホ鑛區ヲ開發致シマス爲ニ五十萬位ノ資金ヲ以テ、金銀鑛區ヲ適當ニ開發致シタイト思ッテ居リマス、ソレカラ尙ホ硫黃、硫化鐵等ノ鑛區モ相當ニアリマスノデ、是ノ開發ヲモ圖リタイト思ッテ居リマス

第四番目ニ水面埋立事業ニ付キマシテハ、先程來度々御話ノアリマシタヤウニ、大體五六箇所ニ實施ヲ致サウト思フノデアリマス、其所要資金ヲ一千万圓程度ト見積ッテ居リマス、ソレカラ農村工業ニ付キマシテハ、ヤルコトガ非常ニ澤山アラウト思フノデアリマスガ、差當リニ於キマシテハ製罐事業、罐詰ノ罐ヲ造ルトカ、或ハ農村工業用ノ機械其他ノ機械器具ヲ造ラウト思フノデアリマシテ、大體ノ此資本關係ヲ申上ゲマスト云フト、肥料工業ニ、先程申シマシタヤウニ、千三百萬圓位ノ資金ガ使ハレル譯デアリマス、水産工業ニハ二百萬圓バカリ、鑛山關係ニ付キマシテハ百二十萬圓、ソレカラ土木事業ニ付キマシテ一千万圓、農村工業其他ニ付キマシテ百二十萬圓

バカリ、是デ大要三千万圓ノ仕事ニナッテ居ルノデアリマス、此會社デ大體少クモ一千万圓ノ資金デ以テ東北電力ノ株ヲ持ツコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレガ此最後ニ書イテアリマス其他東北地方振興ノ爲ニ必要ナル諸事業ト云フコトデアリマシテ、此姉妹ノ關係ニアリマス會社ノ有力ナ持株會社ニナル譯デアリマス、尙ホ其他民間ノ、或ハ組合デアリマス、或ハ小會社デアリマス、ト云フヤウナモノデ、例

ノ、山ノコトデアリマスカラ、サウ云フコトヲ無暗ニ澤山ヤルナラバ危險ガゴザイマスケレドモ、併シ危險ガアルト云ッテ抛ッテ置キマシテハ仕様ガナイノデアリマスカラ、サウ云フモノニ付キマシテモ投資ラシル、サウ云ッテ小サナ會社ニ付キマシテ、有望ナモノヲ選定シテ投資ラシルト云フコトガ、此會社ノ大キナ仕事ニナル譯デアラウト思ヒマス

スノデアリマセウカ、全ク別ノ項目カラ、此一千万圓ニナッテ居ルノデアリマセウカ、其詳細ナコトヲ一寸承リタイ

ニナル所ノ豫算ハドノ位アッテ、從來マデ出テ居ッタ所ノ豫算ハドノ位ニナルト云フ類ガ御分リニナリマセウカ

ヘバ只今申シマシタヤウナ農村工業ノ有望ナ仕事デアリマストカ、時ニハ又鑛産資源ノ開發等ニ付キマシテモ、仕事ヲ目論ンデ有力ナモノニ付キマシテハ此開發ガ、サウ

マシテ大體分リマシタガ、是ハ御手許ニ資料ガアリマシタラ吾々頂戴スルト非常ニ安心スル、何故ナラバ初メヨリ茲ニ至ル迄、事業ガ東北ニ行ハレテ實際ニ可能性ガアル、

致シマシテ、肥料工業カラ農村工業ニ至ル迄記シテアリマスカラ、其後ノ年度別收支ノ概算ト、兩者共ニ付ケマシテ、大體ノ見當ヲ御諒察願ヘルヤウナコトニ致シテ居ル積リデアリマス

ニ縁ノ遠イ二階カラ目藥ノ施設ヲナサルト云フコトデアッタナラバ、是ハ本法案ノ本旨トハ少シク隔タルモノデアラウト考ヘラ

云フコトニナリマシテモ、中々政府デ何處ノ山ノ、或ハ何處ノ鑛區ニ確實性ガアルト

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カナイトカト云フコトニ付キマシテ難カシケレドモ、併ナガラ實際ニ於テ日本ノ

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

權威ガ集マリマシテモ、中々此處ニハ石油ガナイト云フコトヲ認定致シマシテモ、若

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

年ナラズシテソレガ非常ナ多量ノ湧出ヲ見ルト云フヤウナコトモアルコトデアリマス

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カラ、サウ云フヤウナモノニ付キマシテモウ少シ自由ニ、是モ先程石坂サノ御話

マシテ大體分リマシタガ、是ハ御手許ニ資料ガアリマシタラ吾々頂戴スルト非常ニ安心スル、何故ナラバ初メヨリ茲ニ至ル迄、事業ガ東北ニ行ハレテ實際ニ可能性ガアル、

致シマシテ、肥料工業カラ農村工業ニ至ル迄記シテアリマスカラ、其後ノ年度別收支ノ概算ト、兩者共ニ付ケマシテ、大體ノ見當ヲ御諒察願ヘルヤウナコトニ致シテ居ル積リデアリマス

ニ縁ノ遠イ二階カラ目藥ノ施設ヲナサルト云フコトデアッタナラバ、是ハ本法案ノ本旨トハ少シク隔タルモノデアラウト考ヘラ

云フコトニナリマシテモ、中々政府デ何處ノ山ノ、或ハ何處ノ鑛區ニ確實性ガアルト

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カナイトカト云フコトニ付キマシテ難カシケレドモ、併ナガラ實際ニ於テ日本ノ

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

權威ガ集マリマシテモ、中々此處ニハ石油ガナイト云フコトヲ認定致シマシテモ、若

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

年ナラズシテソレガ非常ナ多量ノ湧出ヲ見ルト云フヤウナコトモアルコトデアリマス

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カラ、サウ云フヤウナモノニ付キマシテモウ少シ自由ニ、是モ先程石坂サノ御話

マシテ大體分リマシタガ、是ハ御手許ニ資料ガアリマシタラ吾々頂戴スルト非常ニ安心スル、何故ナラバ初メヨリ茲ニ至ル迄、事業ガ東北ニ行ハレテ實際ニ可能性ガアル、

致シマシテ、肥料工業カラ農村工業ニ至ル迄記シテアリマスカラ、其後ノ年度別收支ノ概算ト、兩者共ニ付ケマシテ、大體ノ見當ヲ御諒察願ヘルヤウナコトニ致シテ居ル積リデアリマス

ニ縁ノ遠イ二階カラ目藥ノ施設ヲナサルト云フコトデアッタナラバ、是ハ本法案ノ本旨トハ少シク隔タルモノデアラウト考ヘラ

云フコトニナリマシテモ、中々政府デ何處ノ山ノ、或ハ何處ノ鑛區ニ確實性ガアルト

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カナイトカト云フコトニ付キマシテ難カシケレドモ、併ナガラ實際ニ於テ日本ノ

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

權威ガ集マリマシテモ、中々此處ニハ石油ガナイト云フコトヲ認定致シマシテモ、若

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

年ナラズシテソレガ非常ナ多量ノ湧出ヲ見ルト云フヤウナコトモアルコトデアリマス

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カラ、サウ云フヤウナモノニ付キマシテモウ少シ自由ニ、是モ先程石坂サノ御話

マシテ大體分リマシタガ、是ハ御手許ニ資料ガアリマシタラ吾々頂戴スルト非常ニ安心スル、何故ナラバ初メヨリ茲ニ至ル迄、事業ガ東北ニ行ハレテ實際ニ可能性ガアル、

致シマシテ、肥料工業カラ農村工業ニ至ル迄記シテアリマスカラ、其後ノ年度別收支ノ概算ト、兩者共ニ付ケマシテ、大體ノ見當ヲ御諒察願ヘルヤウナコトニ致シテ居ル積リデアリマス

ニ縁ノ遠イ二階カラ目藥ノ施設ヲナサルト云フコトデアッタナラバ、是ハ本法案ノ本旨トハ少シク隔タルモノデアラウト考ヘラ

云フコトニナリマシテモ、中々政府デ何處ノ山ノ、或ハ何處ノ鑛區ニ確實性ガアルト

持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非常ニ信賴スベキ會社ニナリマシタガ、寧ロ其材料ガ御手許ニアリマスカラ、御配付ヲ願ヘマセウカドウデアリマセウカ、其一

致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

カナイトカト云フコトニ付キマシテ難カシケレドモ、併ナガラ實際ニ於テ日本ノ

有益ナ事業デアルト云フ、斯ウ云フ觀念ヲ持チマスト云フト、此會社ト云フモノハ非

致シマシテ、是ハ私モ茲ニ拜見致シマシタガ、此外ニ後ト御提出ニナル材料ハナイト心得テ宜シウゴザイマスカ

ト云フコトデアッタナラバ、是ハ從來ノ我國特殊會社ノ成績カラ見マシテ、殊更政府ガ其人ヲ御差向ニナラナイデモ、會社ニ於テ

ナイデモ宜イト考ヘマスガ、此點ニ關スル政府ノ所見ヲ聽キタイト思ヒマス

○松井政府委員 會社ノ本店ノ所在地ガ、マダ政府トシテ確定ヲ致シテ居リマセヌ、併ナガラ私共ト致シマシテハ、必ズ東北地方ニ置カレルコトヲ信ジテ居リマス、ソレカラ總裁、副總裁、一方ニ於キマシテハ社長、副社長ノ選任ニ付キマシテハ、是ハ餘程特別ナ注意ヲ致サナケレバナラス、特ニ興業會社ニ付キマシテハ先程來種々御質問ノアリマシヤウニ、從來例ノナイ非常ニ各般ノ仕事ヲヤリマシテ、而モ會社ノ性質ト致シマシテ、唯營利會社トシテ確立スレバ宜イト云フ種類ノモノデハナイノデスカラ、其間微妙ナ間ヲ縫ッテ行カナケレバナラスノデ、餘程慎重ナ人選ヲ期待シナケレバナラスト思ッテ居リマス、其關係カラ特別ノ注意ヲ致サナケレバナラスト云フコトニ、政府ト致シマシテハ方針ヲ決メテ居ルノデアリマス、之ヲ一應選舉ニ依ルト云フコトハ、此特殊會社ノ性質ト致シマシテ、理事ノ程度ハサウ致シマスコトガ適當デハナイカト思ヒマスガ社長、副社長ハヤハリ政府ノ特段ノ注意ノ下ニ任命ニ依ル方ガ、適當デアラウト云フコトニ決定致シテ居ル次第デアリマス

○熊谷委員 一寸ソレニ關聯シテ——實ハ只今御答辯ノアツタ總裁、副總裁就任ノ件ニ付キマシテハ、總理大臣ノ御出席ガアレバ、私ハ同ジ間ヒヲ出シタイト思ッテ居ッタノデスガ、今日非常ニ御繁忙ノ時デスカラ、強ヒテ御呼ビテ願ッテ御説明ヲ願フコトハ避ケマスガ政府委員カラ總理大臣ニ御傳達アランコトヲ希望致シマス、今一ツ設立委員ノ選定ト云フモノハドウ云フ方法デヤラレマスカ、是ハ御分リニナッテ居リマスレバ牽聯シテ居リマスカラ御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス

○松井政府委員 只今役員ノ人選等ニ付キマシテ、十分政府トシテ特別ノ考慮ヲ致ス積リデアルト云フコトヲ申上ガタノデアリマスガ、其點ニ付キマシテ、本委員會ノ特別ノ御注意、御要求ガアツタコトハ、篤ト總理ヘモ傳達致スコトニ致シマス、ソレカラ設立委員ノ關係ニ付キマシテハ、非常ニ重大ナ關係ガアリマスノデ、各省關係方面ノ責任者ノ參加スルコトハ勿論デアリマスガ、民間ノ有識者、特ニ東北ノ關係ノ方々ガ參加セラレルコトハ必ズ實現スルコトト信ジテ居リマス

○添田委員長 一寸申上ゲマス、今日ハ午後二時カラ再開シタイト思ッテ居リマスカ

ラ、午前中ハ之デ休憩ヲ致シタイト思ヒマス

午前十一時五十五分休憩

午後二時十分開議

○添田委員長 午前ニ引續イテ開會致シマス

○清水委員 總理大臣ガオ出デニナリマシタカラ、所管事項デモアリマスシ、又豫テカラ熱意ヲ聞キタイト思ッテ居リマシタカラ、簡單ニ要領ダケ御尋致シタイト思フ次第デアリマス、先達ノ本會議ノ初頭ニ於キマシテ、總理大臣ノ施政方針ノ御演說ヲ拜聽シテ居リマシタガ、其御演說中ニ斯ウ云フ御言葉ガアリマシテ、私等ハ非常ニ心丈夫ニ思ッタノデアリマス、簡單デスカラ茲ニ繰返シテ讀ンデ見マス、「最近國民生活ニ對スル重壓ガ愈々加ハラントシ」「政府ハ國民生活ノ有ユル分野ニ於テ、其安定向上ヲ目途トシテ施設經營ノ徹底ヲ圖ランコトヲ期スルノデアリマシテ」「殊ニ農山漁村ノ經濟更生ニ一段ノ力ヲ效シ、就中東北地方ノ窮乏打開ニハ、出來得ル限り振興ノ施設ヲ講ズル」云々ト仰セラレタノデアリマス、此御言葉ハ本當ニ私ハ嬉シク思ッタノデアリマス、併シ追加豫算ニ現ハレタ一千万圓ノ東

北振興ノ施設モ、只今上程ニナリマシタ東北興業株式會社並ニ東北振興電力會社ノ法律案モ、前内閣ノ立案セラレタ其モノヲ其儘踏襲セラレタニ止マツテ、何等新規増額モナク、何トナク物足ラスヤウナ感じガスルノデアリマス、ソレデ大臣ガアレ程ノ熱意ヲ持ッテ居ラレルナラバ、十二年度以降ノ綜合計畫ニ於テ、必ズヤ吾々ノ期待スル所ノ適當ナ案ヲ具シテ、次ノ通常議會ニ御提案ニナルモノト心待ちニ待ッテ居ルノデアリマス、コンナコトヲ申上ゲルノモ實ハ今年ハ雪ガ非常ニ、特別ニ多ウゴザイマシテ、殊ニ山形縣ノ如キハ甚シクシテ、ツイ此五六日前マデハマダ非常ニ澤山雪ガアリマシテ、漸ク五六日前ニ楢岡、大石田ノ間ニ自動車ガ通ズルヤウニナツタ程雪ガ多クッタノデアリマス、隨テマダ田畑ニ雪ガ残ッテ居ルヤウナ事情デアリマスカラ、今年ハ植付モ遅レマスシ、苗代ナドモ外ニ委託シテ居ル所モ少クナイヤウナ狀況デアリマシテ、秋ノ收穫ガ今カラ不安ノ狀況ニアルノデアリマス、故ニ東北ノ住民ハ非常ニ心細ク感じテ居リマスルカラシテ、セメテ大臣ノ御好意、御決意ノ點ダケヲ今カラ傳ヘテ置キタク思フノデアリマス、何トナク希望ト光明ニ生カシテ置キタイト思ヒマスニ依リ

マシテ、ドウカ閣下ノ決意ノアル所、熱意ノアル所ヲ吾々ニ聽カシテ戴キタイノデアリマス、申ス迄モナク東北ハ天然ノ資源モ少ク、又氣候ガ惡クテ雪ガ多クテ困ルシ、ソレカラ政府ノ施設ガ遅レ勝チニナッテ居ルノデ、遠慮深イ人民デスカラ、何トナク後廻シニサレ、何時モ後ヘノトナッテ、施設ガ非常ニ遅レテ居ルノデアリマスルカラシテ、ドウカ特別ノ御同情ヲ以テ十二年度以降ニ總括的、綜合計畫ニ於テ具體的ノ案ヲ立テテ戴キタイト云フコトハ、東北人民ノ熱心ナル熱意デアアルノデゴザイマシテ、閣下ノ御誠意ヲ承リタイノデアリマス

○廣田國務大臣 只今ノ清水君ノ御質問ニ御答致シマス、現内閣ハ國政諸般ノ一新ヲ目指シテ、就中國民生活ノ安定ト云フコトハ最モ重キヲ置イテ居ル點デアアルノデアリマス、ソレニ付キマシテハ日本全國ニ互ッテ諸般ノ施設ヲ要スルコトデアルト存ズルノデアリマスガ、就中之ヲ地理的ニ見マシテ東北地方ハ特ニ地理上ノ位置、氣候其他萬般ノ點ニ於テ、非常ニ惠マレザル狀態ニ居ルト云フコトニ對シマシテハ、最モ政府ト致シマシテ關心ヲ持ッテ居ル點デアリマス、此地方ノ振興ノ爲ニハ既ニ委員會モ設ケラレテ居ルノデアリマシテ、ソレノ十

分研究審議ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、如何セン十一年度ニ對シテハ、唯其振興ノ方策ヲ實行スル一端トシテ、少額ノ金ガ上ゲラレテ居ルノデアリマス、尙ホ政府ト致シマシテハ、無論將來ニ對シテハ東北地方ノ振興ノ爲ニ綜合的ノ、根本的ノ施設ヲ立テテ之ヲ實行シテ參リタイト云フ非常ナ決意ヲ持ッテ居ル次第デアアルノデアリマス、其方法ハ出來ルダケ東北地方ヲ了解シ、且ツ其他此振興策ニ付テ有ユル經驗ヲ持ッテ居ル方々ノ意見ヲ集メマシテ、適當ナル案ヲ立テテ參リタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、以上政府ノ根本的ノ觀念ヲ此處デ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○清水委員 只今總理大臣カラ洵ニ有難イ御言葉ヲ戴キマシテ、私等ハ非常ニ満足スル者デアリマス、就キマシテハ今度ノ此案ニ現ハレタル此會社ニ付キマシテハ、資本ガ洵ニ貧弱ナノデアリマス、是ダケノ資本デハ此會社ハ途中デ行詰リハセヌカト云フヤウナ感じガ致シマスノデ、何トナク心ニ掛カル所ガアルノデアリマス、此議會ニ於キマシテ折角御提案ニナッタモノハ、吾々ハ喜ンデ通過サセヨウト思フモノデアリマスガ、今後ノ景況如何ニ依リマシテハ、必ズ資本ヲ増サナケレバナラスト云フコトニ出

會スルモノト思ヒマス、其際ニハ思切ッテ其資本ノ増額ニ力ヲ致シテ戴イテ、サウシテ此興業會社ヲ振興サセ、併セテ又電力會社モ振興サセテ、此二ツノ會社ガ、兄弟姉妹會社ガ相俟ッテ、東北振興ノ一助トナルヤウニ御力添ヘヲ願ヒタイト思フ、計畫ハ前内閣ノ計畫デアリマスガ、之ヲ更ニ擴張シテ權威アラシメ、效果アラシメルノ如何ハ、大臣ノ御決心如何ニアルコトガ一番大切ナコトダト思フノデアリマス、其次ニ私ノ御願シテ置キタイノハ、如何ニ會社ノ組織ガ宜ク出來テ居ッテモ、結局ハ之ヲ運用スル人ノ如何ニ依ルコトデアアル、先ヅ興業會社ニ有用ナ東北ヲ思フノ念慮ニ燃エタ人、サウシテ敏腕ノ確カナ人、此二ツノ要件ヲ具ヘタ人ガ興業會社ニ在ッテ、又電力會社ニモ之ニ副ウタ人ガアッテ、相俟ッテ徹底的ニ獻身のニヤルノデナケレバ、此事業ノ遂行ハ困難ダラウト思フノデアリマス、此二點ニ付キマシテ更ニ御考ヲ承ッテ置キタイノデアリマス

○廣田國務大臣 今度新設ノ計畫ヲ立テ、居リマスニ會社ノ將來ニ付キマシテハ、要點ハ其會社ノ事業ハ此會社設立ノ目的ヲ達シ得ルヤウニ進ンデ行クベキデアルト云フコトハ勿論ノコトデアリマス、隨ヒマシテ

將來其資本ノ點ニ於テ何等カ不足ヲ感ズルヤウナ事態ニ相成リマスレバ、其必要ニ應ジテ適宜増額スル考モ無論アルノデアリマス、要スルニ此目的トスル事業ヲ達成スルヤウニ、事業ノ成績ノ舉ルヤウニ努力シテ行クコトガ、眼目デナケレバナラスト思フノデアリマス、隨テ此事業ノ目的ヲ達スル爲ニハ、此會社ヲ經營運用スル人宜シキヲ得ルト云フコトガ、何ヨリモ大切ナコトデアラウト思フノデアリマス、其點ニ付キマシテハ、格別ノ注意ヲ人選ニ拂フコトニ致シテ居リマシテ、其人ハ從來ノ單純ナ個人企業ニ對スルノトハ全然違ッテ、公共的精神ヲ持ッテ居ル、サウシテ事業上ノ能力ノ必要トスル點ハ無論デアリマスガ、出來ルダケ手腕ヲ發揮シ得ルヤウナ人ヲ求メマシテ、會社ノ目的トスル事業ノ達成ニ留意シテ參リタイト思フノデアリマス

○清水委員 洵ニ結構ナ御答辯デ結構デアリマスガ、更ニ事業ノ目的ニ付キマシテ、私ハ附加ヘテ申シテ置カナケレバナラストガアル、東北地方ハ北海道ニ次イデ我が内地ニ於テ最モ人口稀薄デアアルノデアリマス、昨年ノ十月一日現在ノ國勢調査ノ人口ヲ調べテ見マスト、全國ノ人口ノ密度ハ一方糲ニ付テ百八十二人デアリマス、然ルニ

東北六縣ハ僅ニ百四人デアリマス、非常ニ

包容力ガ多イノデアリマス、然ルニモ拘ラズ最近五箇年間ハ、其前ノ五箇年間ヨリモ人口ノ殖エ方ガ少ナイ、全國ノ平均ニ依リマス、人口ノ殖エ方ガ最近ノ五箇年ハ、其前ノ五箇年間ヨリハ遙ニ多イノデアリマス、遙ニ多イノニ拘ラズ人口ノ包容力ノアル東北ニハ、人口ガ減リツ、アルト云フ現狀デアリマス、尤モ滿洲ノ移民ナドニハ東北ノ人間ガ最モ辛棒ガ強クテ困苦缺乏ニ耐ヘ、生活費ガ比較的少ナイカラ、滿洲移民ニハ比較的適當シテ居ル爲ニ、其方ヘ行ツタコトモ與ッテ力アリマセウガ、東北六縣ハ最近五箇年間ニ特ニ窮乏ニ陥ッテ居ルト云フコトノ、是ガ何ヨリノ證據デアリマス、茲デドウシテモ必要デアルコトハ、工業ヲ盛ニスルコトデアリマス、工業ヲ盛ニスル爲ニ此興業會社ガ出來タノデアリマス、隨テ其人ヲ選ブニ付テモ、工業ノ方面ニ最モ新シイ知識ヲ持ッテ居ッテ、サウシテ企業ノ能力ノアル人ヲ選バナケレバ、此目的ヲ達スルコトハ出來ヌノデアリマシテ、此點ハ申ス迄モナイコトデアリマスガ、當局ニ於カレマシテモ、吳々モ念頭ニ置イテ人選ヲ密ニセラレンコトヲ、切ニ御願申上ゲルノデゴザイマス

○添田委員長 石坂君

○石坂委員 私モ一二ノ質疑ヲ致シテ首相ノ御明答ヲ得タイト考ヘテ居ルノデアリマス、此東北振興ノ爲ニ提案サレマシタ興業株式會社法案及ビ電力株式會社法案、此二案ニ限ッテノ質問デアリマスルナラバ、政府委員ノ答辯デモ宜イノデアリマスガ、其根本ニ遡リマシテ東北ノ振興ニ付キマシテハ、政府ニ於テ幾多ノ案件ヲ御持チニナッテ居ルコト考ヘルノデアリマス、其中私ノ信ズル所ニ依リマスレバ、東北ニ於テハ租稅ノ負擔ガ他ノ地方ニ比シテ、其天惠ニ惠マレザルニ反シテ、頗ル重クナッテ居リハシナイカト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、租稅ノ全面的改正ヲ致シテ、負擔ノ均衡ヲ圖ルト云フコトハ、現内閣ノ聲明シテ居ラレル所ノヤウデアリマスルガ、之ニ付テ來ルベキ通常議會マデニ御提案ニナル御考ガアルカドウカ

ソレカラ次ニハ清水君ノ御質問ニナツタ點ハ省略致シマスルガ、此二法案ニ依ッテ地方ヲ開發サレルト云フコトハ、洵ニ結構ナコトデアリマスルガ、私ノ考ヘル所ニ依リマス、國民生活ノ不安ニ陥ッテ居ル狀態ハ、廣キ意味ニ於キマシテ獨リ東北ニ限ッタ譯デハナイノデアリマス、北陸ノ地方ニ於テ

モ新潟縣或ハ又福井、石川、富山等ノ北陸ノ

山間方面ニ於キマシテハ、ヤハリ東北地方ニ比シテヨリ以上困難ヲシテ居ル所モアリマス、又其他ノ地方ニモアルコトハ無論ノコトデアリマスガ、斯様ナ方面ニ普ク政治ノ普遍化ヲ致シマシテ、國民生活ヲ安定セシムルト云フコトガ、最モ必要ナコト考ヘルノデアリマスルガ、サウ云フ方面ニ付テモ、東北興業會社ノ如キ方法ヲ以テマシテ利源ノ開發ヲスルト共ニ、地方民ノ生活ヲ裕カニシテヤル方法ヲ採ルト云フコトハ、洵ニ適切ナルコトデハアルマイカト考ヘルノデアリマス、隨テ政府ハ獨リ東北地方ニス様ナ便法ヲ採ラレルニ止ラズ、廣ク國內ノ各利源開發ニ付キマシテ、今提案サレタルガ如キ方法ヲ御採リニナル御考ハナイデアラウカ、午前ニ於テ電力會社ニ限ッテノ私ハ遞相ノ御意見ヲ伺ッタノデアリマスルガ、一步進ンデ興業會社ノ組織等ニ付テ見マシテモ、是ハ電力會社ト同ジク、ヤハリ全國的ニ相當ノ方法ヲ講ズルコトガ出來ルモノト考ヘルノデアリマス、之ニ對シテ一國ノ政治ヲ總攬シテ居ラレル所ノ首相ノ御考ハ如何ナモノデアリマセウカ
尙ホ又菅原傳君カラ質問ガアッテ、總理ヨリ御答ヘニナツタサウデアリマスガ、我ガ日

本ノ地方政治ノ機構ニ於キマシテハ、何ト

シテモ地方自治體ノ強化ヲ圖ルト云フコトガ必要デアルノデアリマス、是ト共ニ餘リ地方ノ政治區域ヲ狹小ニ致シマシテ政治ノ複雜ヲ來シ、劃一主義ニ流レテ、サウシテ却テ地方ノ政務ガ抄ラナイト云フ今日ノ行詰ツタ狀態ニナッテ居ルノデアリマスカラ、東北廳ト云フモノヲ置ク御考ハナイカト云フコトヲ重ネテ伺ッテ見タイノデアリマス、又ソレト共ニ獨リ東北地方ニ置クノミナラズ、全國ヲ數區ニ分チマシテ地方廳ノ上ニ監督機關ヲ設ケ、サウシテ所謂地方分權ヲ強化シテ行クト云フコトニ力ヲ入レテ見タナラバ、行政機構ノ改革ニ觸レタ制度ガ設ケラレルノデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居ル者デアリマスガ、政府ノ御考ハ如何ナモノデアルカ、此點ニ付テ御所見ヲ伺ッテ見タイノデアリマス

○廣田國務大臣 只今石坂君ノ御質問ノ第一點、東北地方ニ於ケル租稅ノ負擔ガ、他ノ地方ニ比シテ過重デアルト云フ點ニ付キマシテハ、私モ時々其事ヲ耳ニ致シテ居ルノデアリマス、是等ノ稅ノ問題ニ付キマシテハ、此内閣ト致シマシテハ、中央地方ヲ通ジテ十分ニ租稅ノ輕重ノ問題カラ、更ニ延イテソレガ産業、民政ニ及ボス一般的ノ

コトモ、十分考慮シテ参リタイト思ッテ居ルノデアリマス、是ハ十分研究致シテ居ルノデアリマス、第二ノ今回東北地方ニ對シテ特ニ其振興策ノ一端ト致シマシテ、特殊會社ヲ設ケルコトニナッテ居ルノデアリマスガ、今回ハ先ヅ特ニ其必要ト認メマシタル地方ニ、斯ウ云フ會社ヲ起スコトニナッテ居ルノデアリマスガ、斯ノ如キ制度ハ只今御述ニナリマシタヤウナ、同ジヤウナ狀態ニアル地方ニハ、又相當研究スベキ餘地ガアル問題デアルト思ッテ居ルノデアリマス、尙ホ斯ウ云フ地方開發ノ爲ニ、例ヘバ東北地方ノ如キ、之ヲ一ツノ何等カノ行政區域ニ纏メルコトガ適當デハナイカト云フ御意見デアリマス、其點モ是ハ全般的ノ地方制度ノ問題ト致シマシテ、十分研究ノ價值アル問題ダト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、唯御承知ノ通り日本ノ地方ノ行政區域ト云フモノハ、隨分長イ間ノ地方ノ慣習ト相俟テ發達シテ参ッタノデゴザイマス、之ヲ改革スルニ付キマシテハ十分其點モ考慮シテ、地方開發ノ爲ニ最モ適當ナル行政區域ヲ考ヘルコトモ、單ニ行政區域ノ改革ノ點ノミナラズ、全般的ニ地方開發ノ點カラモ、相當價值アル方法ニ或ハ相ナリハセヌカト思フノデアリマス、併シ是等モ非常ニ大キナ間

題デアリマスノデ、大體私ハサウ云フコトニ付テハ、研究ノ價值アル問題トシテ考慮シテ居ルト云フコトヲ、御了解願ッテ置キタイト思フノデアリマス

○石坂委員 只今ノ御答ニ對シテ私ハ洵ニ満足ヲ表スル者デアリマス、首相ノ言明ヲ伺ヒマスレバ、各地ニ於テ是ト類似ノ地方ガアルナラバ、之ニ對シテ相當振興策ヲ立テナケレバナラスト云フ御考ハ、私共力強ク感ズルノデアリマス、更ニ私ハ東北地方ニ於テ、連年非常ナル災害ニ襲ハレ、凶作ニ襲ハレタ爲ニ、私共ノ地方カラ東北地方ニ賣藥其他ニ行ッテ、其民情ヲ知ル機會ヲ得テ居ル者デアリマスガ、聞ク所ニ依リマスト或ル所ニ参リマスレバ、或ハ自暴自棄ニ陥ッテ、平タイ言葉デ申シマスルト、所謂利那主義、飲ム、打ツ、買フト云フ洵ニサウ云フ風習ガ段々蔓ルヤウナ風ニナッテ來テ居ル、是ハ多年長イ間ノ傾向ヲ考ヘテ見ルト、追々サウ云フ風ニ陥ルト云フ、洵ニ憂フベキ狀態ノヤウニ聞イテ居ルノデアリマス、是ニ於テ社會政策的見地カラ致シマシテ、ドウシテモソレ等民心ノ作興ト云フコトガ、又一面ニ於テ必要ガアリハシナイカ、唯與フルコト、物質的ニ開發スルコトノミニ力ヲ入レマシテモ、先程首相ノ仰セラレ

タ如ク、總テノ事柄ハ人ノ問題ナノデゴザイマスルカラ、民心ノ作興、所謂精神復興ノ爲ニ力ヲ入レナケレバナラスト考ヘルノデアリマスガ、之ニ付テ政府ハ社會的施設、教育的施設ニ於テ何カ御考ヘニナッテ居ル點ガゴザイマセウカ、又或ハ民心ノ作興ニ觸レマシテ、宗教的感化ノ力ヲモ、其方面ニ於テ特ニ必要ナルヲ御認メニナッテ居ルコトガナイデアアラウカ、是等ヲ特ニ御考ヲ承ッテ置キタイノデアリマス、私最近郷里ニ歸リマシテ聞キマシタ所ニ依リマスト、段々地方ニ於テ生活困難ニナリマシタガ、一面東北ニ行クト云フト、洵ニ捨テラレタル所ノ物ヲ安ク買フコトモ出來ル、此處ニ於テ農業ヲ營ムナラバ、郷里ニ於テ行フヨリモ、洵ニ有利デアルト云フコトヲ申ス者數人ニ出會シタノデアリマス、斯様ナ狀態ヲ聞キマスト、洵ニ東北地方ニ同情ヲ寄セマスバカリデアリマスガ、如何ニ致シマシテモ只今提案サレタルガ如キ方法ニ依ッテ行クト同時ニ、又内面的ニ其地方ニ於ケル所ノ民心ヲ作興スルト云フコトガ、最モ必要ナコトデハアルマイカト考ヘルノデアリマス、東北地方ハ民情朴訥ニシテ、洵ニ良イ風習ノ所ト私共聞イテ居リマシタガ、貧困ノ爲メ可愛イ自分ノ娘マデモ東京ニ出

シテ、苦役ニ從事セシムルト云フヤウナコトマデモ、時折新聞紙上デ讀ンデ涙ヲソ、ッテ居ル次第デアリマス、斯様ナコトモ唯生活困難ト云フバカリデナシニ、サウ云フコトヲ敢テスルト云フ人心ガ荒シタ傾向ニ陥ッテ居リハシナイカト云フコトヲ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、此點ニ關シテ總理ノ御考ノアル所ヲ拜承致シタイモノデアリマス

○廣田國務大臣 只今石坂君ヨリ東北地方ノ實情ヲ御述ベニナリマシテ、之ニ對シテハ經濟的施設ニ加フルニ、精神作興、其他一般ノ精神教育ニ付テ政府ハ考ヘル所ガアルカト云フ御質問デアッタノデアリマス、一體日本ノ國內デ只今御述ベニナリマシタヤウナ悲慘ナ現狀ガ現レテ居ルト云フコトハ、洵ニ是ハ政治ノ責任ヲ背負ッテ居リマスル政府ト致シマシテハ、實ニ私ハ是ハ聞クニ堪ヘナイコトデアルト思フノデアリマス、ソレガ爲ニハ先ヅ經濟的ノ施設ヲスルコトモ無論必要デアリマスガ、同時ニ其地方ニ居ル日本ノ同胞ヲシテ、眞ニ陛下ノ政ノ恩惠ヲ受ケシメルヤウノ政治ヲ行ハナケレバナラスト云フコトハ、當然ノコト、思フノデアリマス、嘗ニソレノミナラズ日本ノ如キ領土比較的狹隘ナ國ニ、多數ノ人口

ヲ持ッテ居リマス國ト致シマシテハ、各地方ニソレ／＼人口ノ包容力ヲ持タセルヤウニ致シテ參ルト云フコトハ、是ハ日本ノ非常ナ大イナル國策デアルト思フノデアリマス

ノガ、從來東北地方天然ニ惠マル、コトガ少イ爲ニ、人口モ次第ニ減リツ、アルヤウナ傾向ダト云フコトヲ聽キマス、是ハ日本ノ當然進ムベキ國策ガ行ハレヌノミナラズ、反對ノ現象ガ東北地方ニ現レツ、アルモノト見ナケレバナラスト思フノデアリマス、是ハ日本トシテ實ニ大キナ問題デ、日本ト致シマシテハ、將來日本ノ發達ニ伴ッテ、ソレ／＼海外各地ニ發展スルコトガ必要デアリマスガ、先ヅ吾々ノ最モ愛スル故國到ル處ニ立派ナ社會組織ヲ作ッテ、サウシテ國民ガ眞ニ陛下ノ御恩ヲ感ズルヤウニシテ行クト云フコトガ、先ヅ最初ニ採ルベキ政策デアルト私ハ思フノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ、十分ニ陛下ノ聖旨ガ東北地方ノ人ニ完全ニ理解ノ出來ルヤウニ社會的教育、其他萬般ノ方法ニ依ッテ之ヲ指導スル必要ノアル人々ニハ、指導シテ參ラナケレバナラスト思フノデアリマス

○添田委員長 總理ハ豫算總會ノ方デ非常ニ急イデ出デ貰ヒタイト云フコトヲ言ッテ居リマス、マダ林君、内ヶ崎君、佐々木君

ナドノ御要求ガアリマスガ、一ツ極ク簡單ニ御願シタイ、總理ノ御答辯モ其意味デ成ベク簡單ニ御願致シマス——林君

○林委員 私ハ東北ニ關スル此二ツノ案ニ付キマシテ、案ヲ組上グル上ニ聊カ責任ヲ持ッタ一人デアリマス、同時ニ是ガ速ニ通過ヲ致シマシテ、速ニ實現スルコトヲ願フ者デアリマス、所デ東北ノ人々ハ是ガ又速ニ實現致シマシテ、之ニ依ッテ作り上げテ貰ヒタイト大ナル期待ヲ掛ケテ居ルノデアリマス、隨テ此際幾多御聞キシタイコトモアルノデアリマスルガ、總理大臣ハ御忙シイコトデモアリマスルカラ、總理大臣ニ御尋スルコトダケハホソノ一點ニ止メテ置キマシテ、其他ハ他ノ政府委員カラ御尋シタイト思フ

偕テ御尋スル點ハ、現内閣ガ掲ゲラレル所ノ庶政一新ト云フ立場カラ御尋致スノデアリマス、先程來段々他ノ方々ヨリノ質問應答ヲ聽イテ居リマス、電氣ノ會社ニ致シマシテモ、興業ノ會社ニ致シマシテモ、ソレヲ實行シテ參リマスル前ニ既設ノ各種ノ會社ノ利害ト衝突スル場合モアルデハナイカト云フ質問ニ對シテ、成ベク既設ノ權利ヲ害サナイヤウニ、又衝突スルヤウナコトハ恐ラクナイデアラウト云フヤウナ御答ヲ承ツタノデアリマスルケレ

ドモ、是ハ私ハアラウト思フノデアリマス、必ズアルト思ヒマス、而シテ茲ニ總理大臣ニ御尋致シタイノハ、今日我國ノ行詰ツテ居ル一點ハ、大ナル資本ノ前ニ恐レヲ爲スト云フ點デアラウト思フ、隨テ左様ナ場合ニ到達シテモ既設會社ノ爲ニハ不利益デアツ

テモ、之ヲ斷行シテ行ケバ東北民ガ救ハレルト云フ見込ガ御付キニナツタ時ニハ、敢然トシテ其事ヲ斷行サレル、成ベク衝突シナイヤウニ除ケテ通ルト云フヤウナ、資本網、資本ノ塊、力ニ押付ケラレナイデ、即チ庶政一新ヲ先ヅ東北ノ此會社ニ依ッテ斷行シテ行クダケノ御意思アリヤ否ヤヲ伺ッテ置キタイ、モウ一點ハ凡ソ何事デモ始メル時ニハ良イモノデアアル、效力ノアルモノデアアルト思ッテ始メルノデアリマス、所ガ作ッテ見ルト案外期待ニ反スルコトガ可ナリ多イノデアリマス、現ニ社會ノ問題、政治問題トナツテ、是カラモ大キナ問題トナルデアラウト思フ産業組合問題ナンカモサウデアリマス、吾々ガ理論的ニ考ヘテ見マスレバ、此資本主義經濟ノ中ニ居ッテ農村ガ浮上ル爲ニハ、小サナ力ガ寄集ッテ組合ヲ組織シテ、其力ニ依ッテ浮上ラナケレバナラスト云フコトハ、最早説明ヲ俟タナイ誰デモ合點ノ出來ルコトデアリマス、サウ云フヤウナ意

味合カラ、産業組合ト云フモノガ生レタモノデアルト思ヒマス、併ナガラ全國ノ現在ノ模様ヲ上カラ見ズニ下カラ見ルト——上カラ見タノデハ違ヒマス、下カラ觀察ラシテ見マスルト、産業組合ガ果シテ農村其モノ、爲ニナツテ居ルカト云フト、必シモ然ルトハ言ハレナイト思ヒマス、是ハ何故サウナルカト云フニ、組織ハ好イ、理窟ハ好イガ效果ガ擧ラナイト云フコトハ、之ニ從事スル人々ガ段々ト官僚化シテ行クト云フ點ニアラウト吾々ハ考ヘラレマス、兎角政府ノ特殊會社ト云フヤウナモノヤ、法人ノヤウナモノハ、動トモスルト多クハ官僚化シテ居リマス、若シソレ今回出來ル東北ノ此

二大會社モ亦官僚ノ、官吏ノ棄場所——官吏ノ棄場所ト申シテハ語弊ガアリマセウガ、官吏ノ引退場所ノヤウナ形ニ變ッテ來タトスルナラバ、ヤハリ最初ノ目的トハ違ッタ結果ヲ得ルト云フコトハ火ヲ賭ルヨリモ臆カト言ハナケレバナラスト、隨テ此點ハ最も深キ注意ヲ要シナケレバナラスト、サウシテ出來上ッタ二大會社ナルモノハ、政府ノ特殊會社デハアルケレドモ、東北ノ七百万人ノ人々カラ見ルト、是ハ恰モ吾々ノ會社デアルト云フ感ジヲ持タセルヤウニスル爲ニハ、總裁、社長ヲ初メトシテ官選ノ人々ハ、

ドウ云フ人々ヲ持ッテ行クト云フヤウナコトモ、餘程御考ヲ煩シタイト同時ニ……

○添田委員長 林君成べく簡單ニ願ヒマス

○林委員 熱意ノアル所——熱意ノアル所ノ人々ヲ此處ニ入レテ、斷ジテ從來ノヤウナ官僚化シタイト云フ點ニ、深キ御覺悟ヲ持ッテ行カレルコトガ、是又即チ庶政一新ノ現レデアラウト思フ、此二大會社ニ對シテドウカ吾々ノ本當ニ期待スルヤウナ實ヲ舉ゲル爲ニ、庶政一新ノ實ヲ此二大會社ノ上ニ斷行サレル御意思アリヤ否ヤヲ、承ッテ置キタイノデアリマス

○廣田國務大臣 只今ノ林君ノ御質問ノ第一ニ付キマシテハ此會社ガ特ニ東北地方ノ爲ニ造ラレタト云フ見地カラ見マシテ、先ヅ第一ニ東北地方ノ利益ノ爲ニ活動スルト云フ、非常ナル公共的觀念ヲ持ッテ居リマスノデ、從來ノ營利會社ト對立スルヤウナ場合ニハ、無論其間ノ利害ノ調節モ圖ッテ参リマセウガ、此會社ノ爲ニ發展ヲ圖ルヤウニ努力シテ参ルコトデアラウト思フノデアリマス、ノミナラズ東北地方ノ將來ノ開發ヲ想像致シマス、既設會社ガドレ位アルカ存ジマセウガ、サウ云フモノト僅カノ區域デ競争シナケレバナラヌヤウナ結果ニナル場合ハ、最初カラ此會社設立ノ眞ノ目的ヲ達シ得ナカッタ場合デナイカト思フノデアリマス、又斯ノ如キ地方ノ特殊ノ使命ヲ持ッテ出來マスル會社ガ、官僚的ノモノニ終ッテ——日本全國一般ニ行ハレテ居ルヤウナ制度トハ、餘程趣キガ異ナツタモノデアラウト思ヒマシテ、只今林君モ御述ニナリマシタヤウニ、是ハ東北ノ人ノ爲ノ會社デアルト云フ見地カラ参リマスレバ、此會社ニ對シマシテモ、非常ニ廣イ範圍ノ監督ガ行ハレテ参ルコトデアラウト思ヒマス、隨テ是ガ少數官僚ノ仕事ニ過ギナイト云フヤウナコトニハナリ得ナイモノデアルト、私ハ信ジテ居ルノデアリマス

○添田委員長 林君簡單ニ願ヒマス

○林委員 私は是デ、總理大臣ノ御答辯ニ非常ニ満足ヲ致シマス、其他ハ先程申シマシタヤウニ、私ノ順序デアリマスケレドモ後程ニ政府委員カラ承リマス

○内ヶ崎委員 清水君、石坂君、林君ノ質問ニ關聯シテ總理大臣御出席中ニ承リタイコトガアリマスケレドモ、御急ギデアリマスカラ、ソレ等ノ點ハ外ノ政府委員ニ私ノ順序ガ参リマシタ時ニ承ルコト、致シマシテ、一ツ東北振興ト間接ニ關係ノアルコトニ付テ御考慮ヲ煩ハシタイト申述ベタイト思ヒマス、石坂君ガ東北ノ振興ニ付テ

精神的の作興が最も大切ダと言ハレマシテ、總理大臣モソレニ御同感ノ意ヲ表セラレマシタト云フコトハ、私モ大ニ満足スル次第デゴザイマス、過般ノ東北振興調査會總會ニ於キマシテモ、愚見ノ一端ヲ披瀝シタコトガアルノデアリマスカラ、之ヲ繰返ス必要ハナイノデアリマスガ、神社ニ致シマシテモ目ボシイモノハ少イノデアリマス、神道ノ各派ノ運動モ振ヒマセス、佛教モ基督教ノ傳道モ、中央若クハ西南地方ニ較ベマシテ、著シク遜色アルコトデゴザイマスカラ、是ハ政府ニ於テ民間ノ宗教團體ヲ獎勵セラル、ト云フヤウナ態度ヲ御示シナレバ、豫算ヲ要セズシテ、或ハ相當ノ結果ヲ東北地方ニ於テ得ルコトガ出來ルカモ知レナイノデアリマスカラ、總理大臣ハ此事ヲ御考慮ヲ願ヒマス、ソレト關聯シテ一言、二言申述ベルコトヲ得タイノデアリマスカラ、ソレハ仙臺ニ東北學院ト云フ基督教主義ノ私立學校ガゴザイマシテ、一昨日ヨリ創立五十年祭ヲ行ッテ居ルノデゴザイマス、其學校ノ卒業生デ、今院内ニ二人、今席ヲ失ッテ居ラレマス人デ前ニ入ッテ居ッタ人ト三人衆議院議員ガ出テ居ラレヤウナ譯デアリマシテ、東北地方ノ精神的開發ニハ大分力ヲ致シタ學校デゴザイマス、今恰モ五

十年祭ノ最中デゴザイマスカラ、此機會ニ於テドウカ總理大臣ハ此ヤウナ特殊ノ精神的事業ヲ經營シテ居ル所ノ私學ニ對シマシテモ、東北振興ノ意味ヨリシテ相當ノ御考慮ヲ賜ハリタイト云フコトヲ申述ベテ、若シ之ニ對シテ總理大臣ノ御考ノ一端ヲ承ルコトガ出來レバ仕合セナ次第デゴザイマス

○廣田國務大臣 何カ私トシテ致スベキコトガアリマシタラバ、後デ御相談ヲ致シマス

○添田委員長 一寸申上ゲマスガ、先程カラ實ハ度々豫算總會ノ方カラ、總理ノ御出席ノ督促ヲ受ケテ居リマス、ソレデマダ總理ニ御尋ナサル御希望ノ方モ相當ニオアリニナルノデスガ、後刻總理ノ隙ノ出來タ機會ニ一ツ御譲リヲ願ッテ、豫算委員會ノ方ニ御出マシヲ願フコトニシタイト思ヒマスカラ、ドウゾソコハ御諒承ヲ願ヒマス——

○林委員 建設費ノコトニ付テ外ノ方々カラノ御尋ガアッタノデゴザイマスケレドモ、ドウモ臍ニ落ちナイ點ガアリマスカラ御尋シタイト思ヒマス、今度ノ電力會社ノ點ニ付テアリマスガ、政府委員ノ午前ノ御話ニ依ルト非常ニ建設費ガ安イト思フ、何故

精神の作興が最も大切ダと言ハレマシテ、總理大臣モソレニ御同感ノ意ヲ表セラレマシタト云フコトハ、私モ大ニ満足スル次第デゴザイマス、過般ノ東北振興調査會總會ニ於キマシテモ、愚見ノ一端ヲ披瀝シタコトガアルノデアリマスカラ、之ヲ繰返ス必要ハナイノデアリマスガ、神社ニ致シマシテモ目ボシイモノハ少イノデアリマス、神道ノ各派ノ運動モ振ヒマセス、佛教モ基督教ノ傳道モ、中央若クハ西南地方ニ較ベマシテ、著シク遜色アルコトデゴザイマスカラ、是ハ政府ニ於テ民間ノ宗教團體ヲ獎勵セラル、ト云フヤウナ態度ヲ御示シナレバ、豫算ヲ要セズシテ、或ハ相當ノ結果ヲ東北地方ニ於テ得ルコトガ出來ルカモ知レナイノデアリマスカラ、總理大臣ハ此事ヲ御考慮ヲ願ヒマス、ソレト關聯シテ一言、二言申述ベルコトヲ得タイノデアリマスカラ、ソレハ仙臺ニ東北學院ト云フ基督教主義ノ私立學校ガゴザイマシテ、一昨日ヨリ創立五十年祭ヲ行ッテ居ルノデゴザイマス、其學校ノ卒業生デ、今院内ニ二人、今席ヲ失ッテ居ラレマス人デ前ニ入ッテ居ッタ人ト三人衆議院議員ガ出テ居ラレヤウナ譯デアリマシテ、東北地方ノ精神的開發ニハ大分力ヲ致シタ學校デゴザイマス、今恰モ五

十年祭ノ最中デゴザイマスカラ、此機會ニ於テドウカ總理大臣ハ此ヤウナ特殊ノ精神的事業ヲ經營シテ居ル所ノ私學ニ對シマシテモ、東北振興ノ意味ヨリシテ相當ノ御考慮ヲ賜ハリタイト云フコトヲ申述ベテ、若シ之ニ對シテ總理大臣ノ御考ノ一端ヲ承ルコトガ出來レバ仕合セナ次第デゴザイマス

○廣田國務大臣 何カ私トシテ致スベキコトガアリマシタラバ、後デ御相談ヲ致シマス

○添田委員長 一寸申上ゲマスガ、先程カラ實ハ度々豫算總會ノ方カラ、總理ノ御出席ノ督促ヲ受ケテ居リマス、ソレデマダ總理ニ御尋ナサル御希望ノ方モ相當ニオアリニナルノデスガ、後刻總理ノ隙ノ出來タ機會ニ一ツ御譲リヲ願ッテ、豫算委員會ノ方ニ御出マシヲ願フコトニシタイト思ヒマスカラ、ドウゾソコハ御諒承ヲ願ヒマス——

○林委員 建設費ノコトニ付テ外ノ方々カラノ御尋ガアッタノデゴザイマスケレドモ、ドウモ臍ニ落ちナイ點ガアリマスカラ御尋シタイト思ヒマス、今度ノ電力會社ノ點ニ付テアリマスガ、政府委員ノ午前ノ御話ニ依ルト非常ニ建設費ガ安イト思フ、何故

精神の作興が最も大切ダと言ハレマシテ、總理大臣モソレニ御同感ノ意ヲ表セラレマシタト云フコトハ、私モ大ニ満足スル次第デゴザイマス、過般ノ東北振興調査會總會ニ於キマシテモ、愚見ノ一端ヲ披瀝シタコトガアルノデアリマスカラ、之ヲ繰返ス必要ハナイノデアリマスガ、神社ニ致シマシテモ目ボシイモノハ少イノデアリマス、神道ノ各派ノ運動モ振ヒマセス、佛教モ基督教ノ傳道モ、中央若クハ西南地方ニ較ベマシテ、著シク遜色アルコトデゴザイマスカラ、是ハ政府ニ於テ民間ノ宗教團體ヲ獎勵セラル、ト云フヤウナ態度ヲ御示シナレバ、豫算ヲ要セズシテ、或ハ相當ノ結果ヲ東北地方ニ於テ得ルコトガ出來ルカモ知レナイノデアリマスカラ、總理大臣ハ此事ヲ御考慮ヲ願ヒマス、ソレト關聯シテ一言、二言申述ベルコトヲ得タイノデアリマスカラ、ソレハ仙臺ニ東北學院ト云フ基督教主義ノ私立學校ガゴザイマシテ、一昨日ヨリ創立五十年祭ヲ行ッテ居ルノデゴザイマス、其學校ノ卒業生デ、今院内ニ二人、今席ヲ失ッテ居ラレマス人デ前ニ入ッテ居ッタ人ト三人衆議院議員ガ出テ居ラレヤウナ譯デアリマシテ、東北地方ノ精神的開發ニハ大分力ヲ致シタ學校デゴザイマス、今恰モ五

安イカト云フノニ、全國ノ平均ハ一「キロ」ニ付テ四百五十九圓八錢、東北ハ四百七十八圓六十九錢ニナツテ居ル、而モ今度ノ電力會社ノ建設費ハ二百九十四圓ニシカナラナイノダト云フヤウナ御話デ、非常ナ御自慢ノヤウナ御話ガアッタノデアリマスケレドモ、ドウモ納得出來ナイト思フコトハ、全國ノ平均四百五十九圓ト云フノハ、恐ラク今年、去年ノ數字ノ平均デハナカラウト思ヒマス、ズット前ノ物價ノ高イ頃ノ平均數字ヲ取ツタ平均デアラウト思フ、所ガ現ニ昨年東北ノ或ル會社ガ發電所ヲ作りマシタ、ソレハ實際二百圓デ上ツタ、二百圓デ上ツテ居ル所カラ見ルト、今度ノハ二百九十四圓デアリマスルカラ、決シテ御自慢ノ出來ル安イモノデハナイト思フノデアリマス、デアリマスルカラ、全國平均ト云フノハズット昔ノ數字ヲ取纏メテ來テ、全國平均ハ斯ウナンダ、今度ノハ斯ウ安イト云フコトデハ、ドウモ受取レナイノデアリマスカラ、現在ノヤウナ物價ノ情勢カラ見テハ、全國平均ガ當然以前ヨリハ安イ筈ダト思フノデアリマス

ノヲ聽イテ居ナイ(笑聲)實際はハ御笑ヒニナルカモ知レマセスガ、鐵道省ガ現ニ品川ニ發電所ヲオヤリニナリマシタ、數字ヲ一寸私ハ忘レマシタガ、多分千七百圓デナカッタカト思フノデアリマス、少クトモ千圓以上デアルコトヲ記憶シテ居リマス、所ガ昨年今申シタヤウニ民間ノ或ル會社ガヤッタモノハ二百圓デ上ツテ居ル、ドウモ役人ガ直接ニヤッタノデハ安ク上ルコトハ出來ナイト思ヒマス、是ハ何デソナコトガアルカト云フニ、是ハ當然ノ理窟ガアラウト思フ、ト云フノハ大變細カイ話デアリマスガ、例ヘバ釘ヲ十本打ッテ完全ナリト見テモ、後デ尻尾ガ來テハ大變ダト云フノデ、自分ノ自腹ヲ切ルノデハナイカラト云フノデ十五本打ッテ置ク、彼はレ後ニケチガ付イテハナラスト云フノデ、餘計ナ釘ヲモ打ッテ置クト云フヤウニナルノハ人情デアラウト思フ、詰リ其會社ノ固定資本ヲドウスレバ少クスルカト云フコトニ頭ヲ使フヨリモ、ドウスレバ後ニ尻尾ガ來ナイヤウニスルカト云フ防禦ニ心ヲ使フノハ、無理カラスコトデアラウト思フ、サウ云フモノガ集マル費用カドウ云フ譯カ知ラスガ、結局千何百圓ト云フ高イ固定資本ガ掛ッテ、會社ノ方ガ二百圓デ上ルト云フコトニナラウト思フノデ

アリマシテ、隨テ吾々ノ御願ハ色々彼此レ文句ヲ付ケルノデハアリマセスガ、左様ナコトガアリマスルニ付テハ、ドウカ此際發電工ヲ起サレル場合ニハ、成ベク官僚式ニヤラレルノデハナク、民間ノ長所ヲモ十分ニ御採入レテ願ヒタイノデアリマス、サウシテ民間ノ經驗者、サウ云フ方々ノ知識ヲ十分ニ御採入レテ願ッテ、成ベク固定資本ヲ少カラシムルト云フコトニ御心ヲ用ヒテ戴キタイガ爲ニ斯ク申上ゲルノデ、決シテ彼此レ惡意ヲ持ッテ申上ゲル譯デハナイノデアリマス、ソコデ民間ノ人々ノサウシテ方面モ十分ニ御採用下サツテ、從來ノ官廳ガ直接ヤッタ場合ノサウシタマヅイ事ヲ繰返サナイヤウニ、十分ニ御心遣ヒテ願ヒタイノデアリマスガ、此點ハ如何デゴザイマセウカ

○松井政府委員 只今ノ質問ニ對シマシテハ、先程總理大臣カラノ御答ガアリマシタヤウニ、特別十分ノ注意ヲ致ス積リデアリマス、サウシテハ官僚ノ仕事デゴザイマセヌデ、會社ノ仕事デゴザイマスカラ、十分サウ云フ注意ヲスル積リデアリマス、ソレカラ建設費ノ問題ハ、昭和九年ノ下半期末ノ調デアリマスノデ、其當時カラノ物價ノ趨勢等ニ鑑ミマシテモ、ソナニ違ヒ

ノアラウ筈ガナイト思フノデアリマス、尙ホ全國ノ一「キロ」當リ建設費ハ、先程申シマシタヤウニ四百五十九圓デアリマス、仙臺遞信局管内デハ大體四百七十九圓弱ニナツテ居ルノデアリマス、ソレニ比ベマシテ今度ハ約二百圓低イモノト致シマシテ、平均二百九十四圓ニナツテ居リマスノハ、大體是デ行クコトガ確實デ、此見込デ間違ヒナイモノト思ヒマス

○林委員 ソレカラ田澤湖ト阿武隈川ニ差當リ發電工事ヲ施スト云フコトデアリマスルガ、其他尙ホ十四箇所ヤルト云フ案デアリマスルガ、私ノ聞ク所ニ依ルト、ドウモ從來ハ利權屋ト云フモノガアリマシテ、一ツノ川ニ澤山ノ人ガ權利ヲ獲得シテ持ッテ居ル、隨テ誰カ此處ニ事業ヲ起サウトスレバ、サウ云フ人々ノ權利ヲ買収シナクテハナラナイ、聞ク所ニ依ルト阿武隈川ニモ相當ノ權利ガ隠レテ居ルト云フカ、持ッテ居ルト云フカ、アルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、或ハ此邊ガ冠水區域ニナルト云フコトハ一寸シタ人ガ見レバ素人デモ分リマスカラ、冠水區域ニナル部分ハ兩岸買占メテ居ル、或ハ又其土地ヲ持ッテ居ル人々ノ調印ヲ取ッテ、サウシテ其委任狀ヲ持ッテ居ッテ、中々安ク買入レルコトガ出來

ナイデ、隨分會社ヲ起ス人達ハサウ云フコトド屢、失敗シテ居リマスカラ、十分ニ研究ニ研究ヲシテ、早ク手ヲ廻シテ買ッテ置イ

テモ、潜リガアッテ中々買取ルコトガ出來ナイデ、今年中ニ發電工事ヲ起サウト思フガ出來ナイ、二年モ三年モ延ビル、其關係デ土地ノ買収ニ困難スル爲ニ、工事ガ豫定通りニ進マナイト云フ躓キガ相當多イノデアリマス、デアリマスカラ其ヤウナコトモ吾

ノ方々、皆サンノ御協力ヲ得テ、自製竝ニ許可認可ニ關スル種々ノ徹底シタ連絡ヲ取ッテ取締ル外ニ方法ハナイト存ジマスカ、水利權ニ關スル限リニ於テハ、其邊ノ用意ハ致シテ居ル積リデアリマス

位デ濟ム、シテ見ルト、一万五千圓ハ會社ニ儲ケラレル、其人達ノ言葉ヲ聞クト、資本家ニ農村ガ搾取サレテ居ルノダト云フコトデアリマス、洵ニ尤モダト思ヒマス、所ガ小サナモノハ許サナイト云フコトデア

アリマス、デアリマスカラ其ヤウナコトモ吾

ハ世間ニ知ラセタクナカッタノデアリマスカ、議會議ニ於テ其地點等ニ付テノ説明ガ

アリマス、水利權ニ付テハ非常ナ御用意ガアリ、周到ナヤウデ洵ニ結構デアリマス

ガ爲ニ、其處ノ部落ナリ村民ノ人々ガ小サナ資本ヲ集メテ造ルト云フヤウナコトデハ

買収ヲ爲サル時ニ用意ヲ十分ニシ、綿密ナル御調査ヲ爲スツテ、サウシテ利權屋ト云フ

今回擇ンデ居リマス所ハ大體ニ於テ許可致シタ地點ハ殆ドナイト云ツテ宜シイ、阿武隈

問題、或ハ田畑山林等ノ土地ノ問題ニ付テモ、十分ニ御注意願ヒタイノデアリマス、

方デハヤカマシイト云フノデ、承知シナガラ、非常ニ高イモノヲ會社、即チ資本家ニ

ヤウナ者ニ引懸ラナイヤウニシテ戴カナケ

川ニ付テノ御指摘ガアリマシタガ、是ハ非常ニ下流ノ方ニハアリマス、併シ是ハ本計

畫ノ中ニハ入ッテ居リマセス、其邊ノ用意ハ相當致シマシテ、多額ノ金ヲ投ジテ買収ラ

ヤウニ御進ミアランコトヲ切ニ御願致シマ

レバナラス、冠水區域ノ土地ヲ買占メルバ

畫ノ中ニハ入ッテ居リマセス、其邊ノ用意ハ相當致シマシテ、多額ノ金ヲ投ジテ買収ラ

ヤウニ御進ミアランコトヲ切ニ御願致シマ

ナツテ居ルナント云フヤウニ考ヘルノモ

テ兩岸ニ鑛區ヲ設ケテ、冠水區域ニナツタ

時ニ、鑛區ノ中ニ水ガ入ッテ來テ連モヤレ

此際ニ東北ノ爲ニ官民一致シテ努力シテ居

リマスル事業ヲ妨害スルヤウナ、左様ナ行

ナイト云フコトニ依ッテ、其山ヲ買収シナケ

動ヲ東北ノ人ガ若シヤルトスレバ、ソレハ

吾々甚ダ心外デアルト思フノデアリマス、

是ハ電氣ニ關スル限リニ於テハ取締ノ致シ

レバ著工スルコトガ出來スト云フヤウナコ

トニナラストモ限ラヌヤウナコトモアッタ

吾々甚ダ心外デアルト思フノデアリマス、

是ハ電氣ニ關スル限リニ於テハ取締ノ致シ

トニナラストモ限ラヌヤウナコトモアッタ

吾々甚ダ心外デアルト思フノデアリマス、

是ハ電氣ニ關スル限リニ於テハ取締ノ致シ

是ハ電氣ニ關スル限リニ於テハ取締ノ致シ

フガ始メラレスト云フコトニナルト、ソレ

ヤウガナイ、鑛業權其他ヲ設定シテ云々ト

云フコトデアリマス、政府全部或ハ東北

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

デアリマスカラ、サウ云フ點ナドハ十分調

査シテ居リマスカドウカ、又相當買収費モ

用意シテ居ラレルカト云フコトヲ御聞キシ

テ置キタイ

○大和田政府委員 私共モ正ニ左様ニ考ヘ

マシテ、非常ニ其點憂慮致シマシテ、成ベ

クナラバ何處ノ地點ヲドウスルト云フコト

ハ世間ニ知ラセタクナカッタノデアリマス

ガ、議會議ニ於テ其地點等ニ付テノ説明ガ

私ハ遅刻シマシタガ、アッタヤウデアリ

マスカラ、水利權ノ問題ニ關スル限リハ、

今回擇ンデ居リマス所ハ大體ニ於テ許可致

シタ地點ハ殆ドナイト云ツテ宜シイ、阿武隈

川ニ付テノ御指摘ガアリマシタガ、是ハ非

常ニ下流ノ方ニハアリマス、併シ是ハ本計

畫ノ中ニハ入ッテ居リマセス、其邊ノ用意ハ

相當致シマシテ、多額ノ金ヲ投ジテ買収ラ

シテ「コスト」ヲ高メルヤウナコトノナイヤ

ウニ致シタイ、唯併シ今御説ノ如ク水利權

ニ關セザル他ノ權利ヲ設定シテ、サウシテ

此際ニ東北ノ爲ニ官民一致シテ努力シテ居

リマスル事業ヲ妨害スルヤウナ、左様ナ行

動ヲ東北ノ人ガ若シヤルトスレバ、ソレハ

吾々甚ダ心外デアルト思フノデアリマス、

是ハ電氣ニ關スル限リニ於テハ取締ノ致シ

ヤウガナイ、鑛業權其他ヲ設定シテ云々ト

云フコトデアリマス、政府全部或ハ東北

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

云フコトデアリマス、政府全部或ハ東北

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

其村ニ小サイ發電所ヲ拵ヘテヤレバ五千圓

入リヲシナケレバナラヌト云フコトニナラ
ウト思フノデアリマスルカラ、コノノ扱方、
案文ノ文句ハ餘程鄭重ニ御書キヲ願フテ、サ
ウシタヤウナ悲シム者ノナイヤウニ御願シ
テ置キタイノデアリマス、配電區域ヲ一定
シテ居テ、而モ會社ガ配電ヲシテ呉レナイ
ト云フヤウナ場合ガアリマスルガ、斯ウ云
フ配電區域ノコトニ付テハ、今度ノ會社ハ
ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスカ伺ッテ
置キマス

○大和田政府委員 段々御話ヲ伺ヒマシタ
ガ、サウ云フ場合モ確ニアリマス、此會社
ハ直接公衆ニ電氣ヲ賣リマセヌノデス、現
在アリマスル會社ニ卸賣ヲスル會社デアル
ノデス、ソレデアリマスカラ直接公衆ニ此
東北振興電力會社ガ賣ッテ呉レルト云フ關
係ニハナッテ居ラナイノデス、現在ノ區域ヲ
持ッテ居リマスル會社ヲ通シテ、公衆ニ或ハ
電燈ナリ小電力トシテ配ルコトニナルノデ
ス、其場合ニ配電區域ヲ持ッテハ居ルガ、併
ナガラ算盤ガ合ハナイカラシテ、高イ負擔
金ヲ取ラナイト電氣ヲ配給シテ呉レナイト
云フヤウナ部落ガアリ得ルノデス、サウ云
フモノハ、會社ニ搾取サレテ電氣ヲ買ハザ
ルヲ得ナイデハナイカト云フ御話ガアリマ
スガ、此點ハ確ニ御説ノ通りデアリマス、

是ハ會社ノ代辯デハ決シテアリマセヌカラ
御諒承願ヒマスガ、會社ト云フモノハ營利
會社デアリマスカラ、非常ナ設備ヲ致シマ
シテ、其設備ニ對シテ電燈ガ二ツカ三ツシ
カ下ラント云フヤウナ時ニハ、是ハドウシ
テモ高く取ラネバ引合ハヌ、ソコデ斯ウ云
フ狀態ガ重リマス、東京ノ如キハ大變安
クテ濟ムガ、地方ハ大變高イ、是ハ已ムヲ
得ヌノデアリマスガ、已ムヲ得ヌデ政府ハ
濟マス譯ニ行キマセヌノデ、昨年カラ豫算
ヲ、甚ダ少シデアリマスガ、要求致シマシ
テ、此區域ヲ持チナガラ、而モ負擔金ヲ取
ラスト配電ノ出來ナイヤウナ地方ニ對シテ
ハ、少シデアリマスガ、配電助成金ト云
フモノヲ政府カラ出シマシテ、其會社ノ配
電ノ約七割ヲ補助致シマス、詰リ三割ハ會
社ノ方デ負擔シテ、後七割ハ政府デ補助ス
ル、斯ウ云フヤウニシテ架設シテ上ゲルコ
トニシテ、略々均衡ヲ得タ配電ガ出來ルト云
フコトニナッテ居リマス、是ハ主トシテ東北
方面ヲ考ヘタノデアリマス、今小サナ電力
ヲ起シテヤレバ大變安ク行クノニ、會社ニ
ヤラセルモノダカラ高イ金ヲ取ラレルト云
フ御話デアリマスガ、此小サナ區域デ電力
ヲ起シマスと云フ計畫ガ全國ニ相當アリマ
スガ、東北ノ僻村ノ十五箇村ヲ例ニ取ッテ設

備ヲ調ベテ見マスルト、「キロ」當リノ建
設費ガ七百八十圓ニモナッテ居ル、是ハ小サ
イ設備ノ所ト云フモノハ、ドウモ實際ノ事
情ニ疎イ爲ニ、惡イ機械ヲ背負ハサレタリ、
又計畫モ甚ダ不經濟ニナルヤウナコトガ多
イノデアリマス、寧ろ大キナ設備カラコボ
レヲ貰ッタ方ガ安ク行クト云フコトニ大體
ハナッテ居リマス、ケレドモ大キイ設備カラ
コボレノ貰ヘヌ所ガアリマスカラ、是等ノ
地點ニ對シテハ政府デ以テ相當ノ指導員ヲ
派遣シマシテ、果シテ此小電力地點ニ於テ
開發スレバ非常ナ經濟的ナモノガ出來ルカ
出來ナイカ、又ドウ云フ機械ヲ使ヘバ宜イ
カ、其後ノ會社設備ノ運用方法等ニ付テモ
指導スル、斯ウ云フコトデ今年ノ豫算ニ十
二萬圓要求致シデアリマス、是ハ一ツ御相
談ヲシテ下サルト極ク經濟的ナモノヲ御指
導ヲシタイト思ヒマス、今マデ聞イテ居ル
コトハ非常ニ地方ノ高イノデス、却ッテソ
レハ不經濟ダカラ御止シナサイ、斯ウ云フ
風ニ言ウテ居ッタノガ實情デアリマス

○林委員 化學用ニ限ッテ「キロ」當リ五
厘デ卸スト云フ御話デアリマスガ、此化學
用ニ限ッテ譯ト、ソレカラ五厘デ賣ッテモ損
ハナイノデアリマセウカ、此二點ヲ伺ッテ置
キマス

○大和田政府委員 是ハ御案内デアリマセ
ウガ、電氣ノ中ニ特殊ト當時ガアリマス、
當時電力トナリマスレバ一錢二厘、詰リ是
ハ始終ソレダケノ電氣ヲ供給スル設備ヲ致
シマスカラ高クナリマス、五厘ト申シマス
ノハ、若シ水ガ足りナクナルトカスルヤウ
ナ時ニハ斷ルコトノ出來ル電氣デス、發電
ノ方カラ云ヘバ極ク自由ノ利ク電氣デアリ
マスカラ、安ク出シマシテモ餘ッタク時ニ賣
ト云フ性質ノモノデスカラ、引合フ計算ニ
ナッテ居リマス

○林委員 興業會社ノ方ニ付テ御尋シタイ
ノデスガ、石灰窒素及ビ硫酸「アムモニヤ」
ハ今日ノ市中相場ハ頗當リドノ位デ、サウ
シテ又今會社ガ造レバドノ位デ出來ルカト
云フ比較ヲ知リタイデスガ、ドンナ風ニナッ
テ居リマスカ

○松井政府委員 其關係ハ肥料統制法トノ
關係モアリマスノデ、今日明確ニ此處デ御
發表致スト云フコトハ却テドウカト思フノ
デアリマス、大體五厘ノ電力デ、而モ土地
ノ非常ニ便利ナ所ニ置キマス結果今日大體
硫酸ガ百圓内外ト致シマシテモ、ソレヨリ
ハズツト安ク販賣ガ出來ルト思ヒマス、石灰
窒素ニ於テハ固ヨリ其通りデアリマス、大
體其程度ニ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○林委員 成べく端折ッテ心配ナ事ダケ御

聽キスルノデスガ、興業會社ノ方デアリマ
スガ、事業資金ノ一ノ所デス、株式ノ一半
ハ東北六縣ニ於テ各平等額ヲ引受ケルト云
フ點デアリマス、平等額ト云フコトニナル
ト、マア千五百万圓デアアルナラバ一縣二百
五十万圓宛ニ分ケルト云フコトデアリマス
ガ、是ハ平等デハアルケレドモ甚ダ不公平
ダト思フ、此點ダケハ斷ジテドウモ主張シ
ナクチャナラスト思ヒマスカラ御尋シマ
ス、何故爾ク申スカト云フト、六縣ト云ウ
テモ人口六七十万ノ縣モアレバ、百万ノ縣
モアリ、百六七十万ノ縣モアルト云フ風デ、
人口ノ上カラモ、富ノ上カラモ、縣ノ暮シ
ノ上カラハ、一千万圓ノ縣モアレバ、六七
百万圓ノ縣モアルト云フヤウニ全ク以テ同
一ノ力デハナイノデアリマス、デスカラ平
等デモ不公平ダト云フ結果ニナリハシナイ
カ、而モ割當ガ平等ニサレト云フト、其
及ボス所ガ大キクナッテ來ル、ト云フノハ是
ハ皆政府カラ各府縣共ニ借リルノデスカラ
假リニ政府カラ三分デ借リテサウシテ此會
社カラ六分、七分ノ利益ヲ擧ゲルト云フコ
トニナルト——七分五厘ト云フ御話デアリ
マシタカラ、七分五厘ト云フコトニナルト、
四分五厘ノ利益ガ付クノデアリマス、サウ

スルト平等デ割當テラレルト、或ル縣ハ非

常ニ餘計ニ利益ヲ得、或ル縣ハ非常ニ利益
ガ少ナイト云フ結果ニ終ルノデアリマスカ
ラ、是ハ非常ナ迷惑ナコトデアリマス、ノ
ミナラズ最初ノ引受ケガ平等デアッテ、不公
平ニヤッテ戴クト云フト、例ヘバ生産シタ所
ノ肥料ニシテモ、各縣ニ平等ニ配付サレル
ト云フト非常ニ耕地面積ヲ澤山ニ持ッタ縣
ニハ薄ク分配サレル、耕地面積ノ狭イ縣ハ
厚ク分配ヲ受ケルト云フコトニナリマスカ
ラ、縣民ノ利害亦公平デナイト云フコトニ
ナリマス、斯様ナ點カラ見テ色々ソレカラ
ソレヘト想像スル時ハ、及ボス所ノ影響ハ
甚大デアリマスルガ故ニ、平等本意デナク
テ、公平本意ニ御考ヲ願ヒタイと思ヒマス
ガ此點ハ如何デスカ

○松井政府委員 只今ノ御質問デアリマス

ガ、是ハ大體各平等額ヲ引受ケルノデアリ
マシテ、法文ニ平等額ト書イテ居ルノデハ
ゴザイマセヌカラ其間ニ伸縮ノ餘地ガアリ
マス、併ナガラ今御話ノヤウナ負擔能力ト
言ッタヤウナ問題デナクテ、斯ウ云フ特別ナ
低利資金等ヲ融通スル、根本ノ趣旨ト云フ
モノハ、東北六縣ノ財政狀態ガ非常ニ窮迫
ヲ告ゲテ居ッテ、サウシテ莫大ナル舊債ニ苦
シンデ居ル、ソレデ先ヅ特別ナ措置ヲ講ジ

ヨウト云フノデアリマスカラ、隨テ負擔能

カト云フ點カラ見ルト云フコトハ寧ロドウ
カト思ハレルノデアリマシテ、隨テ今日例
ヘバ土木事業ノ元利資金ヲ補給スルトカ
言ッタヤウナコトハ寧ロ小サナ縣ト申シマ
スカ、今御擧ゲニナリマシタ方ニ行ッテ居
リマシテモ、大キイ縣ニハ行カナイト云フ
コトモアルノデアリマスカラ、旁「プラス」
「マイナス」兩方ノ「エレメント」モアルコト
デアリマシテ、先ヅ大體平等額トスルノガ
一番實質的ニモ——單ニ形式的ニ言ッタバ
カリデナク實質的ニ見マシテモ公平デア
ルノデハナイカト斯ウ云フ風ニ考ヘルノデア
リマス、ソレカラ餘リ高イコトガ理想デナ
イト云フコトヲ申シマスノハ、法律上ノ問
題ト低觸スルトイケマセヌカラ御説明ヲ申
シタニ過ギナイノデアリマシテ、大體常ニ
六分程度デ賄ッテ行ク——恐ラク六分程度
デ賄ッテ行クコトガ出來ルデアラウト云フ
大體確信ヲ有ッテ居ルノデアリマス

○林委員 今ノ御答デ満足出來ナイノデス

ガ、成べく今日質問ヲ終リタイト云フ御希
望ガ皆サシニオアリノヤウデス、而シテ通
告ハ大分澤山アルノデス、デスカラ別ニ制
限スル意味デヤナイノデスガ、十分一ツソ

コラヲ御考願ッテ簡單ニ御願シマス

○林委員 私ハ東北ノ爲ニ宜カレト祈ッテ
質問スルノデアリマシテ……

○添田委員長 ダカラ決シテ制限スルノデ

ハアリマセヌガ、其意味デ簡單ニ願ヒタイ
ト希望スルノデアリマス

○林委員 御聽キシタイ事ハ澤山アルノデ

アリマスカ、成べく簡單ニ致シマス

○木村委員 成べく今日中ニ終リタイト云

フ意向ガ澤山アルト云フ御話デスガ、何處
ニ澤山アルノデスカ——成べく今日中ニ終
リタイト言フ委員ガ澤山アルト云フ委員長
ノ御話デスガ、何處ニサウ云フ御話ガ澤山
アルノデスカ

○添田委員長 ソレハ各委員ノ方カラサウ

云フ話ガ私ノ方ニアルノデス

○木村委員 各委員デスカ

「政友、民政全部」ト呼フ者アリ」

○添田委員長 林君、繼續シテヤッテ下サ

イ

○林委員 殊ニ今質問シテ居ルコトハ各縣

ニ及ボス所ガ非常ニ重大デス、私ノ縣ナド
ハ東北一ノ大キナ縣デアリマス、而シテ今
同此會社カラ受ケル利益ハ、先程ノ御話ニ
ハ各縣ノ貧富トカ能力ノ問題デハナイト仰
シヤルケレドモ、此二ツノ會社ハ東北ノ利

益ノ爲ニ出來タモノデアリマスカラ、此會社カラ受ケル利益ガ各縣ニ依ッテ違ッテ居ルト云フコトノ結果ニナルコトハ私共喜ブコトハ出來ナイ、其違フコトハ數字デ明白ナンドス、繰返シテ申シマスレバ……

○添田委員長 繰返サナクテモ宜シウゴザイマス(笑聲)

○林委員 イヤ繰返サナクテハナリマセヌ、是ハ二百五十萬圓ヅ、政府カラ借りテ三分ノ利轄ヲ儲ケルト云フコトハ、ソレハ小サナ縣モ大キナ縣モ同ジ三分ノ利益ヲ儲ケルト云フ時ニ其縣民ニ配當サレル利益ハ大キイ程損ダト云フコトハ明白ナ事實デアリマス、而モソレガ本トナレバ、今申シマシタヤウニ肥料ノ分配ナドモ平等ニシテ公平デナイト云フコトニナレバ、農村ニ利益ガ均霑シナイト云フコトニナルノデアリマスカラ、ドウカ公平ト云フ立場ニ立ッテ戴イテ、幸ヒ政府當局ノ御辯明ノ中ニモ之ヲ法文ニハ書キ込ム譯デナシ、伸縮自在ト云フ御答辯デアリマスカラ、ドウカ此點ハ必ズ公平ニオヤリ下サルト云フコトノ御言明ヲ得タイト思ヒマス

○松井政府委員 十分考慮致シマス、併シ其御趣旨ヲ徹底致シテ行キマス、ソレデハ東北六縣以外ノ縣ニ付キマシテモ、サウ

云フコトガヤラレテ宜イデヤナイカト云フコトニモナラウト思ヒマスノデ、餘リ徹底シテ今ノ御趣旨ヲ進メルコトハ出來ナイデヤナイカト思ヒマス、先程申シマシタ低利資金ヲ融通スル根本ノ趣旨カラ考ヘテ見マスト、ヤハリソレハ「プラス」「マイナス」兩方ノ「エレメント」ガアルト思ヒマスノデ、適當ニ致シマスト大體六分、先ヅ此程度ガ公平デハナイカト思ヒマスガ、尙ホ今御話ノ通りニ實際配分致シマス時ニハ、相當ニ伸縮ノ餘地ガゴザイマスカラ、十分考慮致スコトニ致シマス

○林委員 其點ハモウ一度駄目ヲ押シテ置カネバナリマセヌガ、此土木費ノヤウナモノハ成程小サナ縣ニ澤山行ッタリ、大キナ縣ニ少ク行クコトハアリマス、ソレガ災害ノ模様トカ、或ハ種々ナル狀況ニ依ッテ、縣ノ大キイ小サイニ依ルモノデナイトハ是ハドナタモ明白ダト思ヒマス、併ナガラ株ノ配當ト云フヤウナコトハ土木費トハ趣キガ違フ、デアリマスカラ其點ハ而モ其御話ニ依ルトハハッキリ徹底シナイ方ガ宜イ、平等トハ徹底のニ茲ニ書イテ置カナイト云フコトハ不可思議ナモノダト思ヒマス

○松井政府委員 土木費ト云フノデヤナイ

ノデアリマシテ、土木費ニ對スル縣債ノ問題デアリマスカラ、縣債ト致シマスレバヤハリ同ジク財政上ノ問題ナンデゴサイマス、隨テ其負擔ガ縣民ニ及ボスノハ同様デアリマス、ソレニ付キマシテモ、要スルニ非常ニ財政ガ窮迫ヲ致シテ居ルト云フコトカラ斯ウ云フコトニ行クノデゴザイマスカラ、斯ウ云フ趣旨デアアリマセヌケレドモ、極端ニ申シマスレバ、若シ六縣ニサウ云フ差別ヲ設ケマスナラバ、豐カナ縣ニ付キマシテハ或ハ少ク持ッテ行ク、豐カナラザル縣ニ付テハ、假ニ地域、或ハ人口ガ少クトモ多クスルト云フコトモ考ヘラレナイデハナイト思フ、併ナガラソレ等ノ點ニ付キマシテハ、今御所見ノヤウナ理由モアルコトデアリマスカラ、相殺致シマス云フト、ヤハリ略々平等ニ致スコトガ、實質的ニ最モ公平デアリ、形式的ノミナラズ實質的ニモ公平デアラウト私ハ確信致シテ居リマス

○林委員 此上押問答ヲスルコトハ、議論ニナルコトヲ好ミマセヌカラ、私ノ質問ハ打切ルコトニ致シマス、唯繰返シテ御願シタイコトハ、ドウカ利益ノ公平ナル均霑ト云フ點ニ重キヲ置イテ戴クコトヲ切ニ要望致シテ置キマス

○添田委員長 一寸申上ゲマス、今度ハ川

俣君ニ御願スル順序ニナッテ居リマスガ、内務大臣ガ今御出席ニナリマシテ、内務大臣ハ豫算總會ノ方ニ大變急イデ居ラレマスカラ、田川君ガ内務大臣ニ御質問ガアルト云フコトヲ先刻カラ御話デアリマスカラ、田川君ニ一ツ御許シシマス

○田川委員 内務大臣ニ御尋シタイト思ッテ居リマシタコトハ三點デアリマス、第一ハ東北廳ノ問題デ、先ノ御質問ニ依ッテ幾分力傾向ガ分リマシタケレドモ、マダ満足ヲシテ居リマセヌ、第二ハ斯様ニ東北六縣ニ互ルト云フヤウナ府縣行政ノ區劃ヲ基礎トシテ、一種ノ會社ヲ興シテ地方ノ利益ノ開發ヲ圖ル、此事ハ今回ノコトガ大イナル一ツノ例ヲ爲シテ、將來段々地方ニ行ハレルコトニナルノデアアル、此點モ先ノ方ノ質問ガソレニ觸レラレマシタ、ソレカラ第三ニ私ノ御尋シタイ點ハ此東北振興調查會ノ地方ノ生活改善デアアル、其事ヲ申出デラレテ居ルノデアリマシテ、ソコニハ新生活ヲ提唱シテオ出デニナル、私ハ第一ノ點ニ付テハ、總理大臣ハ全般ヲ總括セラレマス爲ニ御答ガ漠然デアッラウト思フガ、内務大臣トシテハ總理大臣ガ御答ニナリマシタヨリモ、モット實質的ニ御答ヲシテ下サルコトガ出來サウナモノデアアルト思フ、御尋シタイ

點ハ東北廳ト云フヤウナ問題ハ、マダ一場ノ閑談ニ止ッテ居リマシテ、之ヲ設ケテ貰ヒタイト云フヤウナ御話ガ當局ノ間ニ實際ノ問題トシテ起ッテ居ルノデアリマスカ、居ナイノデアリマスカ、先程總理大臣ハ研究スル價值アル問題デアルト仰セニナッタ、ソレデ先ノ委員ハ御満足ニナリマシタケレドモ、私ハソレダケデハ満足出來ナイ、ドウ云フ意味デアルカ分ラヌ、研究ノ價值アル問題デアルソレ故ニ政府ハドウシヨウトナサルノデアルカ、總理大臣ハサウ云フ漠然タル御答ニ御止リニナルトシテモ、内務大臣ハモウ少シ此事ニ付テノ御考ヲ進メテオ居デニナッテ私共ニ内務當局ノ意向ノアレル所ヲ、モウ少シ明ニ御示シ下サレルコトガ出來ハシナイカ、是ガ第一點デアリマス、第二點ノコトハモウ申シマセヌ、第三點ノ生活ノ改善、新生活、私ハ東北ニハ實ニ緣故ノナイ者デアリマスガ、東北人ノ生活ニ付テ承リマス、大層酒ヲ飲ミナサルト云フコトデアル、先刻モ身賣ト仰セニナリマシタガ、サウ云フヤウナ言葉ヲ御使ヒニナリマシタガ、新聞ノ報道ニ依ッテ昨年ハ大層身賣ノ防止ガ出來タト云フコトヲ承ツタ、凡ソ千八百名ノ身賣ノ防止ガ出來タ、ソレニ十二萬圓ノ金ガ掛ケラレタト

云フコトヲ承ツタ、私共ハサウ云フ問題ノ報道ニ著シイ興味ヲ感ズル者デアリマスガ、其金ハ何處カラ御作りニナッタノデアルカ、サウ云フコトガ地方ノ善良ナル風俗ヲ喚起スノニ値アリトスレバ、今年モ亦明年モ、將來ニ互ッテサウ云フコトヲナサルベキデアル、ナサラウトシテオ居デニナルノデアアルカ、サウスレバ政府トシテナサルトスレバソレニ對シテノ費用ヲ要求ナサラナケレバナラス、其費用ノ準備ガアルノデアアルカ、若シ昨年政府ニハ其費用ナシニ民間ノ篤志家ノ寄附ニオ頼リニナッタ致シマスレバ、今年或ハ明年、今後ニサウ云フコトヲ實行ナサル、場合ニ於テ又サウ云フ篤志家ノ寄附ニ頼ラウトナサルノデアアルカ、私共ハサウ云フコトハ政府ノ費用ヲ掛ケラレテモ努力シテ戴キタイモノデアルト思フ、サウシタラ善良ノ風俗ヲ興スコトニモット目立ッタ進歩シタ成績ヲオ收メナサルコトガ出來ルデアラウト思フ、私、酒ノコトヲ茲ニ論ジマセヌガ、現レタル報道トシテハ其身賣防止ト云フコト、サウ云フコトニ當局ガ進シデ力ヲ注イデ下サイマスナラ、其百年、二百年來ノ古イ風俗デアッテモ、漸次其風ヲ移シ、俗ヲ變ヘル功ヲオ舉ゲナサルコトガ出來ルデアラウト思フ、其邊ニ對スル政府ノ

御所見、或ハ御準備バ如何デアルカト云フコトヲ、東北ノ振興ニ特別ニ力ヲ御注ギナサル此場合ニ於テ改メテ伺ッテ置キマス
○潮國務大臣 只今ノ御尋ニ御答致シマスガ、先ヅ御質問ノ第一ノ東北廳ト云フ問題デゴザイマス、總理大臣ガドノ程度ニ御答ニナリマシタカ、研究ノ價值アル問題ダト云フ結論ダッタヤウニ御話デアリマシタガ、此問題ハ御承知デモゴザイマセウガ、東北振興調査會ノ中デ色々綜合計畫ヲ立テラレマス際ニ問題ノ一ツトナッテ、各方面カラ研究ヲサレテ居ルヤウデアリマス、マダ其調査會ノ決議モ經テハ居ラス、謂ハハ熱シタ問題デモナイヤウデアリマス、其方トノ打合等ハマダ私事實ヲ申上ゲレバ十分ニ致シテハ居リマセヌ、居リマセヌケレドモ、唯内務當局トシテノ考デ暫ク御許ヲ願ヒタイノデアリマス、此問題ハ非常ニ大キイ問題デアリマス、一見シマス東北六縣ニ何ラカ國ノ出張所ニナルヤウナ機關ヲ置イテ、此六縣ヲ統合シテ行政ヲ行フト云フコトハ洵ニ結構ナヤウニ思ハレルノデアリマス、併シ假ニサウ致シマシテモ、然ラバ今日東北ニ現存シテ居ル六縣ト云フモノヲドウ扱フカ、縣ハ各縣トシテ活動ヲ將來ニ望ムノデアアルカ、或ハ此縣ノ如キモノハ打ッテ一

丸トシテ東北廳ノ一管轄區域トシテ變ヘテ行クノカ、サウ云フヤウナコトモ併セテ考ヘマセヌト非常ニ其決定ニ難シイノデアリマス、無論結論ヲ只今申上ゲル譯ニハ參リマセヌケレドモ、假ニデゴザイマス、各ノ六縣ハ歴史モアリ地勢其他人情、色々古イ時代カラ共通シタ共同生活ヲシテ居ルモノデアリマスカラ、是ノ將來ノ存立ト云フコトモ、是ハ大變ニ意義ノアルコトデアリマス、今之ヲ東北廳ト云フモノヲ設ケテ全部解體シテシマフカドウカト云フコトハ、是ハモウ天下ノ大問題ダト私ハ考ヘマス、只今ノ所デハドウモ此東北六縣ヲ各々解體シヨウト云フコトハ一寸私ニハ考ヘラレナイノデアリマス、サウ致シマスルト六縣ハ先ヅ存在ヲシテ、各々自治生活ヲ營マセ、而シテ其上ニ東北廳トカ其他ノ名稱ノ一ツノ官廳ヲ置イテ、或ハ之ニ依ッテ却テ屋上屋ヲ架スルヤウナコトニナッテハ何ニモナラヌデヤナイカ、却テ害ガアルノデハナイカ、併シ一面カラ考ヘマスレバ、六縣バラ／＼ノ行政ト云フコトモ弊ガゴザイマセウ、ヤハリ一致シタ産業其他ノ振興ヲ圖ル必要ガゴザイマスルカラ、何等カノ方法ニ於テ之ヲ統合シ統制シテ行クト云フ必要ハアル、ソレガ即チ今日唱ヘラレテ居ル東北廳ト云フモ

ノデ進ムノデアルカ、別ニ方法ガアルノデアルカ、ソコ等ノ點ハ餘程ハ地方行政トシテモ國ノ行政トシマシテモ慎重ナ考ヲシテカラデナイト決定出來ナイ問題ダト思ヒマス、有體ニ申上ダレバ私ハマダソレノ結論ニ到達致シテ居リマセヌ、寧ロ迷ッテ居ルト申上ダル方ガ事實デアルヤウニ考ヘテ居リマス

ソレカラ第二ノ御質問デアリマスル東北ニ於ケル生活改善ノ問題、洵ニ御尤デアリマス、天惠ニ惠マレザル東北ガ如何ニ西南方面ト同一ニ行カウトシテモ、中々ソレハ事情許サヌモノガアルヤウデアリマス、併ナガラサリトテ何時マデモ東北民ノ生活ヲ改善セヌ譯ニハ行カナイ、ヤハリ改善シナケレバナラス、自力ニ依ッテモ改善シナケレバナラス、又他カラ之ヲ援助シテ改善セシメル必要ガアルト思ヒマス、洵ニ豫算ナドデ少額デハゴザイマスルケレドモ、例ヘバ内務省ノ今度御願ヲスル豫算ノ中ニモ、或ハ食物ノ營養改善ニ關スル職員ナドヲ、六縣ニ各二名位ヅ、配置ヲ致シマシテ、主食物副食物等ノ營養問題ノ生活改善ノ方面ニ盡力シタイト思ッテ居リマス、又出稼人ナドノ關係モハヤハリ振興ノ一ツデアル、直接生活ノ改善トハ申サレマセヌケレド

モ、ヤハリサウ云フ點ニモ注意ヲ致シテ行カナケレバナラス、又東北振興ニ關シテ有志ノ會ガ出來テ居リマスカラ是等ノ方面ニモ補助ヲ致シマシテ、或ハ住宅ノ改善トカ、サウ云フ方面ノ色々ノ調ナドモシテ貰ッテ居ルノデアリマス

其外ニ特ニ御示シニナリマシタ身賣防止、是モ私ハ東北トシテハ大事ナ問題ダト思ッテ居リマス、幸ニ今日マデハ有志カラノ釀金ガゴザイマシテ、ソレニ依ッテ幸ニ或ル程度ノ成績ハ舉ッテ居ルノデゴザイマスルガ、若シ此途モナクナルト云フヤウナコトニナリマスレバ、政府トシテモ亦特別ニ考ヘテ行カナケレバナラス、斯様ナコトハヤハリ東北ノ振興、東北ノ生活改善ト云フ上ニ於テ見逃スコトノ出來ナイ問題ノヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○田川委員 一寸一言、其身賣防止ニ關シテ、今年ノ政府ノ豫算ノ中ニハ、政府ノ費用ヲソレニ幾分ナリトモ投ズルト云フ御計畫ハナイノデアリマセウカ

○潮國務大臣 今年ノ政府ノ豫算ノ上ニハ現ハレテ居リマセヌ

○川俣委員 私ノ御尋シタイノハ、第一ニハ政府ノ此案ニ對スル立前ヲ明瞭ニシテ戴カナケレバ、之ニ協賛ヲ與ヘルコトガ出來

ナイト思フノデアリマスガ、其立前ニ付テハ總理大臣ガオ出デニナッテカラ御伺シタイト思フノデアリマス、若シ此立前ガ間違ッタ方向ヘ進ンデ居ルトスレバ、私ハ是ハ東北振興ニナラナイト云フ懸念ヲ有スルガ故ニ、此點ヲ御伺ヒシタイト思フノデアリマスガ、其點ハ保留致シマシテ、アト漸次質問致シテ行キタイト思ヒマス、此東北興業株式會社ノ事業目的ノ中ニ四ツ羅列シテアッテ、一ツハ其他ト云フヤウニ書カレテアリマスガ、其他ニ色々調査會デモ案ニナッテ居ルヤウナ、例ヘバ有畜農業デアルトカ、林業デアルトカ、或ハ委託造林デアルトカ、或ハ委託造林ニ關係スルヤウナ、詰リ林業ノ部類ニ入ルノデスガ、山林ノ管理ト云フヤウナ點ハ表面ニ出シテ居ラレナイガ、出シテ居ラレナイ理由ヲ第一ニ御伺シタイト思ヒマス

○松井政府委員 大體ノ此事業ノ目的ハ今日補給ヲ受ケルニ必要ナ生活ノ數字ヲ拵ヘマシタノデ、ソレノ基礎ニナリマスモノガ現ハレテ居リマス、ソレガ又實際當面行ハレテ行キマス主ナ事業デアラウト思フノデアリマス

〔委員長退席、内ヶ崎委員長代理著席〕
其他東北地方振興ニ關スル諸事業ト云フモ

ノハ、殆ド東北地方全般ノコトニ及ンデ居リマス、デスカラ何ガ此會社ノ目的ニハナラナイト云フ制限ガアル譯デハナイノデアリマス、併ナガラ只今仰セノヤウナ事項ハ、會社ノ仕事ニ致シマスニハ、或モノハ適當ナモノガアルカモ存ジマセヌケレドモ、其多クハ寧ロヤハリ政府ノ當面ノ行政ト致シマシテヤッテ行クコトノ方ガ適當ノモノガ多カラウト思フノデアリマス、サウ云フモノヲ此處ニハヤハリ、是ハ純然タル營利會社デアリマセヌケレドモ、利潤ヲ舉ゲル會社ノコトデアリマスカラ、ソレニ適シタモノヲ選ビマシテ、此會社ニ對シテ午前カラシテ頻リニ御質問ガアリマシタヤウニ、行政一般ノ綜合的ナ振興計畫ヲ進メテ行キマスノト相伴ッテ、ソレデハ十分ニ行カナイ、會社ノ事業トシテ自治的ニヤラセルノガ最も適當デアラウ、サウ云フモノト相俟タナケレバ旨ク振興事業ガ進マナイト云フヤウナモノヲ目途ト致シテ居ルノデゴザイマス、ソコデ大體今日ノ所デハ茲ニ掲ゲマシタヤウナモノヲヤッテ行キマスコトガ――電氣、化學工業等ヲ重點ニ置イテ進ンデ行キマスコトガ最も適當ナノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○川俣委員 其點ニ付テハ考ヲ異ニスルノ

デスガ、東北ハ大體ニ於テ私ガ今マデ御聽シテ居ルト云フト、天惠ニ惠マレナイト云フヤウナ御説ガ多イノデアリマスガ、是ハ私ノ考カラスレバ天惠ニ惠マレナイト云フ言葉ハ、實際ニ當嵌ラヌデハナイカト思ッテ居リマス、東北ハ天惠ハ豊カデアルケレドモ、營利經濟ノ上ニ立テナイ資源ガアル爲ニ、ソレガ開發出來ナイノデアッテ、天惠ニハ相當惠マレテ居ルト思ッテ居リマス

〔内ヶ崎委員長代理退席、委員長著席〕

例ヘバ電氣事業ノ如キモ、御報告ニアリマス通り全國ノ包藏水力ガ約七百五十万「キロワット」トアリマスガ、東北ニ約二百二十万「キロワット」ノ包藏水力ガアル、斯ウ言ハレテ居ル位デアリマスシ、又林業ニ於テモヤハリ全國ノ約三分ノ一位ヲ占メテ居ル、其他ノ工業ニ於テ、畜産業ニ於テ、決シテ天惠ニ惠マレテ居ラヌト云フコトハ當嵌ラヌト思フノデアリマスガ、唯ソレハ明治政府ノ樹立以來、東北ハ政治的ニ惠マレナカッタ、政治的援助ガ不足デアッタト云フコトガ、今日ノ東北ノ窮乏ヲ來シテ居ルノデ、其點ニ留意サレナケレバ東北ノ振興ヲ期待スルコトハ出來ヌト思フノデアリマシガ、其意味デヤハリ私ハ東北ノ一大資源デアル所ノ林業ニ對シテモ相當ノ開發ヲスル

ダケノ努力ハ必要ダト思フノデス、是ハ一面ニ於テ國有林ヲ管轄シテ居ル所ノ營林署モゴザイマスルカラ、其方ニ委シテ置ケバ宜イト云フヤウナコトモ考ヘラレマスガ、是ハ馬場サンモ此間ノ帝大ノ講演會ニ於テ、不動産ノ金融ノ場合ニ、委託造林——委託造林ト云フ言葉ハ使ッテ居ラレナイヤウデアリマスガ、山林ノ管理會社ガ出來レバ、非常ニ金融ニ工合ガ好イデアラウト云フヤウナコトヲ述ベテ居ラレヤウデアリマス、私ハ委託造林デアルトカ、或ハ山林ノ管理會社ガ出來テ、東北ノ民有林ノ上ニ指導的立場ヲ——是ハ營利會社ガ出來レバ指導的立場ニハナラヌデアリマセウケレドモ、斯ウ云フ公ノ興業會社ガ指導的立場ヲ取ルベキモノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス、ソレ等ノコトモ併セテ考ヘラレテ居ルノカ、ソレ等ハ全然營利ノ目的ニナラヌカラト言ッテ一蹴サレルノデアルカ、其點ヲ一ツ……

○松井政府委員

川俣サンノ御説ノ通りニ東北ノ資源ハ私共御同様天惠ニ必シモ惠マレテ居ナイトハ思ヒマセヌ、唯今日マデ開發サレテ居ナカッタデデアリマス、將來ノ見込ハ最も多イデアラウト思ヒマス、多イガ故ニ日本ノ國策ト致シマシテ、今日産業

ノ振興ヲ圖リ、資源ノ開發ヲ期スルニ付キマシテハ、東北ノ「ブロック」ニ手ヲ加ヘテ行クカ、其振興ヲ圖ルト云フコトガ最も適切ナル仕事デハナイカト思フノデアリマス、包藏電力ガ非常ニ多イト云フコトヲ午前來御説明モシ、又只今御舉ゲニナッタ通りデアリマスガ、併ナガラ其開發サレテ居リマス所ノ程度ニ對シマシテハ、他ノ地方ヲ假リニ適當ナ「ブロック」ニ分ケテ考ヘマスナラバ、比較ニナラナイ程劣ッテ居ルノデアリマスカラ、ソコデ其開發ガ斯ウ云ッタ仕組デモヤラナイナラバ、中々出來惡イデヤナイカト、斯ウ云フ風ニ考ヘタノデアリマス、水産物、林業等ノ方面ニ付キマシテモ是亦同様デアリマス、林業ノ關係ニ付キマシテハ、是ハ國民經濟乃至國家經濟ト云フ見地カラ見マスレバ、山林ノ資源ト云フモノハ非常ニ豊富デアリマスケレドモ、是レアルガ爲ニ却テ今日ノ私經濟ト致シマシテハ、東北人ハモウ非常ニ困ッテ居ルト云フヤウナ狀況デアルノデアリマス、之ニ對スル解決ハドウ致シマシテモ行政ノ方面ニ於キマシテ、餘程シツカリシタ態度デ打開ヲ圖ラナケレバナラヌト思フノデアリマス、此事ハ斯ウ云ッタ會社ノ事業目的ニナルニハ、餘リニ大キイコトデアラウト思フ

ノデアリマス、東北振興調查會ト云フヤウナモノハ、林業方面ノ解決ニ付キマシテ非常ナ努力ヲ拂ハレテ居ル事柄ノ可ナリ大キイッデアリマス

○川俣委員

私ハ無論委託造林ヤ山林ノ管理ハ斯ウ云フ會社ノ目的ニナリ得ルト思フノデスガ、ソレハ行政方面ニ於テヤラレルト云フ御説明デアリマスルカラ、ソイツハ拔キマシテ次ニ移リマス、此中デ一番問題ニナルノハ此點デアラウト思フノデ特ニ御聽シタイノデスガ、事業資金ノ中デ引受其他一般ノコトニ付テハ成ベク東北住民ヲシテ應募セシメルモノトスト云フ御説明デゴザイマスガ、東北住民ノ中デ之ニ應募出來ル者ハドウ位アルト御考ヘニナリマシカ、大體ノ見當ガアリマスナラバ御示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○松井政府委員

私共ハ大體三千万圓ノ半分ハ東北住民ガ應募シ得ルモノト信ジテ居リマス、尤モ東北民ト稱シマス中ニハ、廣ク是ハ成ベク東北民ヲシテ應募セシムルモノトスル、或ハ言葉ハ少シ惡イカモ知レマセヌガ、東北民ヲ個人ト云フ意味デアルトスレバソレニ皆持タセルト云フ譯デハナイ、東北ノ市町村等モ併セテ考ヘテ見マス、大體東北人ダケデ残り一半ハ消化シ得ラレ

ルモノト考ヘマス、其東北人、或ハ個人其
他法人デモ結構デアリマスガ、市町村等ノ
割合ニ至リマシテハ、是ハ一寸只今見込ガ
付キ兼ネルノデアリマス

○川俣委員 此點ガ一番表面的ニ東北ノ住
民ヲシテ應募セシメルト云フコトデ、非常
ニ工合好ク出來タ形ニナッテ居リマスガ、實
際ハ私ハ是ハ斯ウ云フ結果ニナラナイデア
ラウカト云フコトヲ想像シテ、モウ一度御
聽スルノデアリマスガ、東北ノ農民——東
北ハ殆ド農民ガ多イノデアリマスガ、東北
農民ノ生活狀態及ビ今日ノ東北農民ノ舉
マス生産額等カラ推定致シマシテモ、東北
産業ノ上ニ直接働ヲ爲シテ居ル所ノ人々ノ
手ニハ、中々渡リ得ナイデアラウト云フコ
トヲ想像スルシ、政府委員ノ今ノ御説明ニ
依リマス、自治團體ガ持テルデアラウト
云フコトデアリマスガ、此點モ東北ノ自治
團體ガ——各町村ガ教員ノ俸給不拂ナドヲ
致シテ居ル今日、之ヲ自力ニ依ッテ引受ケ
ルト云フヤウナコトハ非常ニ困難ダと思フ
ノデス、是ガ産業組合デアルトカ、或ハ農
事實行組合デアルトカ、或ハ其他ノ共同組
合ト云フヤウナモノニ低利資金ヲ貸付ケマ
シテ、其低利資金ニ依ッテ此會社ヲ支持ス
ル意味ニ於テ株ガ持テルト云フヤウナコト

ヲ考慮サレテ居ナイヤウデアリマスガ、出
來得ルコトナラバソレヲ考慮スル譯ニハ行
キマセスカドウカ御同致シマス

○松井政府委員 御心配ノ點ニ付キマシテ
ハ私共十分ニ考慮致シタノデアリマス
ガ、今ノ産業組合等ニ於キマシテモ、其他
ノ法人團體等ニ於キマシテモ、殊ニ産業組
合等ニ於キマシテハ、是等ノ株ヲ持ツコト
ガ出來ルナラバ最モ願ハシイト思ッテ居ル
ノデアリマス、ソレカラ市町村ニ於キマシ
テ基本財産等ノアルモノハ、コンナ株ノ引
受ケニ充テ、モ宜イモノガアルデヤナイカ
ト思ッテ居リマス、是等ノ點ニ付キマシテハ
政府内部ニテ分協議ヲ遂ゲマシテ、成ベク
多カラコトヲ期スル積リデアリマス、大
體縣市町村ノ財政モ困ッテ居ルトハ申シマ
シテモ、政府ノ六分ノ補償ノアル會社デモ
アリマスシ、又郵便貯金ノ趨勢等ヲ考ヘテ
見マス、割合ニ郵便貯金ハ御承知デモア
リマセウガ東北ニハ可ナリ多イノデアリ
マシテ、サウ云フ所カラ考ヘテ見マス、ト云
フト、恐ラク或ハ樂觀ニ過ギルカモ知レマ
セスガ、超過スルノデヤナイカと思フノ
デアリマシテ、サウ云フ場合ニハ出來得ル
限り廣クソレヲ普及セシメルコトニ努力ヲ
シナケレバナラス、寧ロドツチカト言ヘバ其

方ヲ心配シテ居ルヤウナ有様デアリマス

○川俣委員 次ニ内容ニ入ルノデアリマス
ガ、肥料工業ノコトデアリマス、肥料ノ統
制法ガ成立致シマス、ト云フト、安
價ニ肥料ノ生産販賣スルコト云フヤウナコ
トガ困難ニナル懸念ガナイカドウカ

○松井政府委員 統制ニハ勿論服シマスノ
デアリマスガ、是ダケ肥料ヲ十萬噸モ生産
スルコトニナリマスレバ、其統制ノ範圍内
ニ於テ全般ヲ安價ニ導クト云フ效能ガ大イ
ニアルノデヤナカラウカト思フノデアリマ
ス、ソレカラ又其全般的ノ範圍ノ外ニ於キ
マシテモ、是ハ主トシテ是ガ生産セラレマ
ス場合ニハ、東北ノ需要ニ大體ビッタリ合フ
ト云フ計算ニナッテ居ルモノデスカラ、東北
地方ノ販賣價ニ付キマシテハ、或ハ特殊ノ
統制法ニ於キマシテモ「マーデン」限度ヲド
ウ云フ風ニ認メルカト云フヤウナコト關
聯致シマスノデ、出來得ル限り廉價ニ提供
スルコトノ出來ルヤウナ途ヲ講ジタイト
思ッテ居リマス

ヤウニ、電力會社ノ方デゴザイマス、ト云フ
ト大體特殊ノ支障ノ生ジマセス限リハ豫定
ノ計畫通りニ事ガ先ヅ進ンデ行クダラウト
思フノデアリマスガ、東北興業會社ノコト
ニ付キマシテハ、幾ラ精密ニ私共ガ之ヲ考
ヘマシテモ、實際經營セラレル場合ニ於キ
マシテハ、ヤハリ會社ノ存榮ト云フコトヲ
考ヘナケレバナリマセスカラ、時ニ私共ガ
初年度カラヤラウト思ッテ居リマスモノガ
次年度ニ廻ルト云フヤウナモノモアラウト
思フノデアリマス、ソナ關係デ礦産ノ關
係ニ付キマシテハ、敢テ金銀ニ限ツ譯デハ
アリマセス、又硫黃ヤ硫化鐵礦ノ礦區ノ開
發ニハ限ラナイノデアリマシテ、其他ノ事
柄ニモ寧ロ廣ク及ビタイノデアリマスガ、
今日大體三千万圓ノ會社ノ運轉トシテハ、
ドウシテモア、云フ風ニヤッテ行ッテ、十五
箇年ノ間ノ計算ハドウ云フ風ニスルノカト
云フコトヲ考ヘテ見マス、今日得テ居ル
材料デハ金銀礦開發ダケ満足ニ行ケルト
云フ見込デアリマスカラ、ソコデソレヲ見
込ンダニ過ギナイノデアリマス、銅ヲ除ク
ガ、或ハ又鉛モゴザイマス、亞鉛モゴザイ
マス、金銀鉛銅殊ニ岩手ナドニハ鉛、亞鉛
ノ有望ナ礦區ガアルヤウニ思ッテ居ルノデ
アリマス、ソナコトニ付キマシテハ、同

様ニ進ンデ結構デアルト思フノデアリマス

○川俣委員 非常ニ私ガ不思議ニ堪ヘマセ

スノハ、鑛業ノコトヲ恐ラク能ク御存ジナイカト思フノデスガ、ソレガ私ノ懸念デアリマスレバ非常ニ幸デアリマスガ、金銀銅鑛ノ製鍊ダケナラバ或ハ事業ノ目的ニナルカモ知レマセヌガ、金銀ノ鑛區ト云フモノハ日本ノ鑛業界ニ於ケル一番危險ナ部分デアルト思フノデアリマス、寧ろ銅鑛ノ方ガ危險ガ少イノデアリマス、其危險ノ少イ銅鑛ヲ除イテ金銀鑛區ヲ茲ニ明示セラレタト云フ理由ガ何處ニアルノカ、一般ノ人カラ見レバ、鑛業界ニ關係シテ居ル人カラ見レバ、金銀鑛區ヲ主ニ茲ニ書イテ危險ナモノヲ特ニ持出シタト云フノハ、何カ其處ニ色色ナ運動ガアルノデハナイカト云フヤウナコトガ問題ニサレテ居ルノデハナカラウカト思フノデアリマスガ、此點ヲ御明示願ヒタイ

○松井政府委員 是ハ實際ニハマダ今日殆

ド何處ニモ出テ居マセヌ位デアリマシテ、金銀鑛ノ鑛區ノコトヲヤリマスト云フコトヲ申シタノガ極メテ最近ノコトデアリマシテ、斯ウ云フコトニ民間ノ運動ガアルトカ何トカ云フヤウナコトハ絕對ニナイノデアリマス、寧ろ或ハサウ云フ事情ヲ知ラナイ處ガ

ナイカト云フヤウナ點ナラバ、或ハ考ヘナ

ケレバナラスト思フノデアリマスガ、併シ此點ニ付キマシテハ商工省鑛山局等ノ精密ナ調査ニ依リマシテ、大體此程度ノ鑛區ノ開發ナラバ十分出來ルノデアリマス、ソレカラモウツハ金銀鑛ノ製鍊ヲ致シマスト云フト、ドウシテモ其處理鑛石ト云フモノガ必要ニナツテ參リマスモノデスカラ、自然其關係カラ致シマシテ、金銀鑛區ヲ開發スルト云フコトガ適當デアラウ、併シ幾ラ適當デアリマシテモ適當ナ鑛區ガナケレバ駄目デアリマシテ、適當ナ鑛區モ確實ニアルト云フコトデアアルカラ、ソコデ五十万圓程度ノ資本デ、小サナモノデアリマスガ開發ヲ圖ラウト云フコトニ致シタ次第デアリマス、裏面ノ關係トカ何トカ云フコトハモウ絕對ニ心配ノ必要ハナカラウト思ヒマス

○川俣委員 サウ云フ運動ノ疑ガ一部ニア

ルト云フコトヲ聞イテ居リマシタカラ質シタノデ、其點ハソレデ結構デアリマス
次ニ硫化鐵鑛ノ鑛區ヲ御持チニナルト云フコトハ結構ナコトデアアルト思ヒマスガ、御承知デアリマセウガ、硫化鐵鑛ガアレバ、硫黃ノ生産ニ伴ヒマス所ノ鑛毒水ノ問題ガ可ナリ出テ參ルト思フノデアリマスガ、普通ノ民間會社デアリマスルト云フト、ソコ

デ地方ノ農會、或ハ地主、或ハ小作人、耕作

者ト云フ間ニ於テ解決ハ困難デハナイノデアリマスガ、所謂公益事業ト云フヤウナ立場ニ於テ經營サレマスルト云フト、ソコニ耕作者ト會社トノ對立ガ激化シヤシナイカト云フコトヲ虞レルノデアリマスガ、之ニ付テサウ云フ點ヲ豫メ考慮サレテ此案ヲ出シテ居ルノデアアルカドウカ、之ヲ御伺致シタイ

○松井政府委員 此只今御心配ニナツタヤ

ウナ點ハ非常ニ廣クヤッタ場合ニ於テ問題ガ起ルノデヤナイカト思フノデアリマス、是ハ非常ニ手堅イ計畫ニナツテ居ルノデアリマシテ、硫黃硫化鐵ト云フモノハ實ハ硫安工場ニハ其材料トシテ必要ナ物デアリマス、其必要ナ硫黃又ハ硫化鐵ヲ供給スル爲ニ適當ナル鑛區ヲ開發シヨウトスルノデアリマシテ、大體固定資本トシマシテハ十八万圓バカリヲ豫定シテ居ルダケデアリマシテ、サウ云ツタ問題ノ起ルヤウナコトハナクテ解決ノ出來ル所デアリマス、尙ホ併シ是レ以外ニ又刺戟サレテ一般ノ小會社等ガ出來テ參リマスナラバ、是ハヤハリ先程申シマシタヤウニ投資スルト云フヤウナコトハ宜カラウト思ヒマスガ、當面ノ計畫ト致シマシテハ極メテ小規模ノ計畫デアリマシ

テ、硫安工場ニ提供スルダケデアリマス

○川俣委員 私ノ御問シタ點ガハッキリシ

ナイヤウデアリマス、鑛毒水ガ生ジタ場合ニ賠償ノ責任ニ任ズルカドウカ

○松井政府委員 鑛毒水ガ若シ出 マスレ

バ、私設會社ガ賠償スルニ拘ラズ、政府ノ息ノ掛ツテ居ル會社ニ於テ賠償シナイト云フ道理ハゴザイマセヌ、サウ云フコトハ少クモ普通ニヤラレルコトハ勿論デアルト思ヒマス、併ナガラ是等ニ付キマシテハ、非常ニ澤山ヤリマスト云フト、サウ云フ場合ガ繁カラウト思フノデアリマスガ、十八万圓ノ資本ヲ下スノミデ、サウシテ適當ナ鑛區ヲ開發スルダケデアリマスレバ、サウ云ツタ問題ハ成ベク起サナイデ出來ルノデヤナイカ、斯ウ云フ目論見ニナツテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ只今申上ゲル譯ニハ參リマセヌ

○川俣委員 最近起キタ問題デ、石油國策

ノ立場カラ石油ノ原油ニ因ル耕作物ノ被害ニ對シテ、是ハ國策遂行ノ上ニ石油ヲ生産スルノデアアルカラ、賠償ノ責任ニ任ジナクテモ宜イト云フヤウナコトヲ鑛山監督局デ説明サレタト云フコトガ秋田ノ地方新聞ニ載ツタコトガアリマスガ、サウ云フ國策ノ上ニ立ツノダカラ、地方ノ住民ノ生産スル生

產物ニ被害ヲ與ヘテモ宜イト云フコトニハナラナイト思フノデアリマス、半官半民ノ會社デアルカ是モ同様ダラウト云フヤウナ懸念ガアリマスカラ、此點ヲ明示シテ欲シイ

○松井政府委員 其點ニ付キマシテハサウ云ツタ法律問題ニナリマス、マダ是ハ不明ノ問題デアラウト思フノデアリマスガ、併シ一般ニ賠償致シマスノハ、ソレガ賠償ガ適當デアラウト云フ所デ賠償サレルノデアラウト思フノデアリマス、サウシマセヌケレバ國策ノ上ニ立ツカラ賠償シナクテ宜イトカ、普通ノモノデアルカラ賠償シナケレバナラストカ云フコトハナカラウト思フ、兩者同様ナ適當サ、妥當サデ、賠償セラルベキモノハ賠償セラレナケレバナラスト思ヒマス

○川俣委員 次ニ問題ハ私ハ此東北興業株式會社ハ先程清水サン、ソレカラ石坂サンカラ質問ガアツヤウデアリマスガ、總裁副總裁ト云フヤウナ問題ハ、是ハヤハリ東北人ノ總裁デアリ副總裁デナケレバナラスト思フノデアリマシテ、實質ハ別ニ致シマシテモ、東北ノ民衆カラ苟モ總裁トシ、或ハ副總裁トシテ心服サレル者デナケレバナ東北ノ住民ト相俟ッテ東北ノ振興ハ期セラレナ

イト思フ、此點ハ精神的ニ大キナ問題ダト思ヒマス、此精神的ノ問題ヲ解決スル上ニ於テ、單ニ政府ガ任命スルト云フヤウナコトデハナクシテ、出來ルコトナラバ、イヤサウデナク、其趣旨ヲ徹底サセルナラバ、私ハ選舉ト云フヤウナ形ニ於テ、一般ノ株式會社ノ總裁ト違フト云フヤウナ立前ヲ取ツテ、寧ロ一般ノ住民カラ選舉シテ推戴スルト云フヤウナ形式ヲ採ル方ガ本當デヤナカラウカト思ヒマスガ、其點ニ於テ此事業ト衝突ガアルカドウカ之ヲ伺ヒマス

○松井政府委員 只今御質問ノ點ハ株主ノ選舉デナクシテ、一般住民ノ選舉ト云フヤウナ御話ヲ伺ヒマシタガ、マダ此種ノコトハ、例ヘバ市町村等ノ理事者ニ致シマシテモ、住民全般ノ公選ニナルト云フヤウナコトガ、マダ行ハレテ居ナイ今日ニ於キマシテ、斯ウ云ツタ利潤ヲ得ナケレバナラヌ會社ニ如何ニ公共性ヲ尊重スルト申シマシテモ、東北住民全般ノ選舉ト云フヤウナコトハ、餘リ今日ノ時代ニハ適當デヤナイノデハナイカト考ヘルノデアリマス、併ナガラサウ云フコトノ方法ニ付キマシテハ、其考ヲ異ニ致シマスケレドモ其御趣旨ハ全然同感デアリマス、本當ニ其信望ニ値スルヤウナ人物デアアルカドウカ、ソコヲ能ク政府ニ於テ

見計ヒマシテ、適當ナ人選ガ、本當ニ選舉ガ適當デアラウト御考ニナルソレト同ジヤウナ結果ヲ得マスヤウナ人選ガ是非ナサレナケレバナラヌ、此點ニ付キマシテハ午前以來ノ御話デアリマシテ、總理ニモ先程十分ニ傳達セヨト云フ仰セデアリマシタカラ、御畫ノ間ニ能ク其點ハ申上ゲタノデアリマス、サウシテ又先程總理モ此席ニ於テ言明シタコトデアリマスカラ、此點ハ十分誤リノナイコトヲ期シテ居リマス

○川俣委員 此會社ニ含マレナイ點ハ、大體ハ行政機構ニ於テ東北振興ヲ圖ラルルト云フノデアリマスカラ、其點ハ諒ト致スノデアリマスガ、其程度ガ甚ダ疑問ダト思ヒマスノデ、私ハモウ一ツ御伺シタイト思フノデアリマス、ソレハ先程田川サンカラモ仰セニナリマシタ東北人ハ一體ニ酒ヲ飲ムト云フコトデアリマスガ、私ハ是ハ或ハ東北ノ惡イ習慣デアアルカモ知レマセヌケレドモ、寒氣ニ耐ヘ得ラレル體力ヲ得ル爲ニ、已ムヲ得ナイ結果デアラウト思フノデアリマスガ、其爲ニ起ル所ノ氣ノ毒ナ犯罪ガ多イト思フノデアリマス、濁酒密造ニ依ル罰金ノ額或ハ其件數ト云フモノガ、昭和五年ニ於テ千六百七十六件デアリ、金額ニ於テ九万八千二百二十九圓、或ハ六年ニ於テハ件

數ガ二千七十三件、罰金額ニ於テ九万五千六百三圓、或ハ七年ニ於テハ更ニ増加致シマシテ件數ニ於テ二千五百十五件、罰金額九万二千二百二十七圓、八年ニナルト更ニ激増致シマシテ三千件ヲ突破シ、三千五十一件、金額ハ十一万二千六百六十九圓ト云フヤウニ増額致シタノデアリマスガ、私ハ此犯罪ヲ單ニ大藏省ガ取締ルヤウナコトニ依ッテ取締ルノハ如何カト考ヘルノデアリマス、總理大臣其他今日政府ヲ組織シテ居ル人々ハ、大體國粹的ノコトヲ縷々述べラレルノデアリマスガ、ヤハリ此犯罪ハ東北ガ大家族主義ト云フ一面カラ言ヘバ、非常ナ美風デアアル所ニ私ハ行ハレテ來ルノデハナイカト思ヒマス、ソレトモウ一ツハ東北ハ天然ト闊ハナケレバナラヌ爲ニ近隣共同ノ精神ガ多イノデ、ドウシテモ隣リガ造ッテ御馳走スレバ隣リニ又御馳走シテ返サナケレバナラスト云フヤウナ、洵ニ隣保共助デ、一面ニ於テ美風デアアルカモ知レナイ、其美風ガ犯罪ヲ生ムト云フヤウナ、私ハ悲シイ姿デアアルト思フノデアリマス、大體私ハ東北ガ大家族主義デ、所謂日本ノ家族制度ヲ尙ホ今日續ケテ居ルノハ東北ダト思ッテ居ルノデアリマス、其善惡ハ別ニ致シマシテ、總理大臣ナンカノ御説明ニ依リマスト盛ニ

國粹主義ヲ唱ヘラレルノデアリカラシテ、此家族制度ヲ寧ロ存續サセル御意思ガアルノダラウト思フノダガ、此美風カラ生レテ來ル犯罪、美風カラ生レテ來ル缺陷ト云フモノニ付テハ特ニ同情ガナケレバナラス管ダト思フノデアリマス、斯ウ云フ點ハ地方ノ酒造會社ト衝突ヲ來スノデ、東北興業會社ガヤリ得ナイカモ知レマセスケレドモ、此會社デ濁酒ナドヲ造ルト云フコトハ、營業上モ亦實際上モ成立ツモノダト思フノデス、此點ハ今日ノ社會政策ノ上カラ考ヘテモヤッテ然ルベキダト思フノデアリマスガ、政府ハドウデアリマスカ

○松井政府委員 濁酒ノ關係ニ付キマシテ大體事實ノ御認識ニ於テハ私共モ同感ノ點ガ多イノデアリマス、併ナガラソレ等ノ價值判斷ニ付テハ、幾分カ考ヲ異ニスルノデアリマス、先ヅ第一ニ此會社デサウ云フ仕事ヲヤッテ宜イカト云フコトデスガ、ソレハ酒造會社ニ對スル關係ト云フヤウナモノダケハ先ヅ全然ゴザイマセヌ、若シ酒造會社ガヤラウト、此會社デヤラウト濁酒ヲ今造ッテ居リマスコトノ必要ト云ヒマスカ、其需要ハヤハリ同様ニアルノデヤナイカト思フノデアリマス、ソレカラソレニ對スル關係ト致シマシテ、犯罪ガ澤山起ルト云フコ

トハ適當デナイト思フノデアリマシテ、是等ニ付キマシテハ何カ酒稅ノ方面デ解決策ガ講ゼラレルモノデアルナラバ講ゼラレタ方ガ宜イノデヤナイカト考ヘラレルノデアリマス、併シ一面大キク考ヘテ見マシテ、此濁酒密造ノ區域ト云フモノヲ精細ニ見テ見マス、必ズシモ東北全般ニ普キ現象デハナイノデアリマシテ、非常ニ部分的ニ其因襲ガ遺ッテ居ルト云フ風ニモ見ラレルノデアリマシテ、サウ云フ點カラ最近ノ自力更生運動ニ連レマシテ、村ノ更生計畫カラ青年團等ニ於キマシテ、全然密造ノ禁止ノ計畫ヲ立テマシテ、非常ニ旨ク勵行サレタヤウナ例モアルノデアリマス、サウ云フ點ヲ考ヘテ見マス、全體ト致シマシテハ、ヤハリ精神作興ト云フヤウナ見地カラ致シマシテ、是ガ獎勵ニナルヤウナコトハ、萬アッテハナラスト思フノデアリマス、併ナガラ何カ尙ホサウ云フ點ニ付キマシテ、社會政策的ニ、酒稅トノ關係ニ於テ考究スベキモノガアルノデハナイカト云フ點ニ付キマシテハ、其餘地ガアルノデハナイカト考ヘテ居リマス

○川俣委員 大體是デ質問ヲ打切りマスガ、前ニ保留シテ居リマシタ東北振興ノ立前ニ付テハ、尙ホ總理大臣ニ御尋スルト云フコトヲ留保シテ質問ヲ打切りマス

○添田委員長 木村君

○木村委員 松井サンニ對シテ極ク簡單ニ質問ヲ致シマス、總理大臣ニ對シテハ川俣君ト同様ニ留保シテ置キマス、東北振興ノ電力會社トカ、興業會社ノヤウナモノガ、急速ニ具體化スルヤウニナリマシタノハ、一昨年東北ニ全面的ニ襲ヒマシタ凶作以來ダラウト自分ハ思フノデアリマス、此凶作ノ結果ヲ分析致シテ見マスルト、最モ痛手ヲ被リマシタノガ山間部落ニ於ケル農民デアリマス、其次ガ段々ト平野部落ニ於ケル農民、斯ウ云フ順序ニナリマシテ、都市ニ在リシテ居リマス商工業者、其他ノ人々ハサシテアノ痛手ハ、間接的ニハ被ッタカモ知レマセスケレドモ、直接的ニハ被ラナカッタノデアリマス、其事實ガ此東北振興ニ關スル電力會社ヲ作ラシメ、ソレカラ興業會社ヲ作ラシメタモノデアアル、而モ期間ノ短カイ此特別議會ニ、之ヲ提案シテ即決シナケレバナラナイト云フ理由ヲ根本的ニ考ヘテ見マスルト、サウシタ方面ノ農民ニ對シテ、潤ヒヲ與ヘテヤルト云フコトガ、大キナ問題デハナカラウカト考ヘテ居リマス、東北振興ト申シマスルケレドモ、全部ノ東北民ガ全的ニ振興シテ貰ハナケレバナラナイヤ

ウナ狀態デハナカラウト私ハ考ヘテ居リマス、金持ノ人ハサシテ振興シテ貰ハナクトモ宜カラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ現在本當ニ餓死線上ニ彷徨ウテ居リマス人々ハ、振興ナドト云フ言葉ヨリモ、生カシテサヘ貰ヘバ宜シイト云フヤウナ氣持ガ、非常ニ強クハナカラウカト、自分ハ斯ウ云フ具合ニ解釋致シテ居リマス、ソレダスウフ會社ヲ御作リニナリマシテ、ソレガドノ程度ニ、凶作ノ痛手ヲ被リマシタ農民ノ人ニ對シテ利益ガ與ヘラレルカト云フコトヲ、簡單ニ御説明ガ願ヘレバ幸甚デアリマス

ソレカラ電力ノ問題デアリマスガ、動力ノ卸賣リハスルケレドモ小賣ハシナイト云フコトデアリマス、又説明ニ依リマスルト、毎年々々「一万」位ノ電力ノ需要ガ殖エツ、アル狀態デアルト云フコトヲ御話ニナリマシタケレドモ、サウ云フヤウナコトハ都會ニ於ケル現象デアリマス、農村ニ於テハサウ云フヤウナ現象ハナカラウト私ハ考ヘテ居リマス、特ニ私ハ山形縣ノ置賜地方デアリマスガ、其方面カラ觀察致シマスルト、電燈會社ノ電燈料ト、組合電氣ノ電燈料デハ、組合電氣ノ方ガ三分ノ一程安イト云フコトデアリマス、電燈會社ノ方ハ三分

ノ一以上高イト云フヤウナ状態ニナッテ居
リマス、福島電燈デモ山形電燈デモサウデ
アリマス、福島電燈及ビ山形電燈ノヤウナ
モノガ、然ラバ電力ガ少イカト申セバ――
私ハ實際調査シテ譯デハアリマセヌガ、山
形電燈ノ如キハ過剰電力ヲ持餘シテ居ルト
云フコトヲ聞イテ居リマスガ、サウ云フヤ
ウナ所ニ動力ヲ賣付ケマシテ、其賣付ケラ
レタ會社ガ民間ノ人々ニ對シテ、ドノ程度
ニ一體電燈料金ヲ安クシテ呉レルコトガ出
來ルカ、此電燈料金ノ高イト云フコトデ、
非常ニ農民ノ人々ハ困ッテ居リマス、ドウセ
御作りニナリマシタナラバ金持ノ人々ヲ利
益シナイデ、都會ノ人々ダケニ利益ヲ與ヘ
ナイデ、本當ニ困ッテ居ル山間部ヤ平野部
落ノ農民ニ利益ヲ與ヘルヤウナ方法ヲ講ジ
テ貰ヒタイ、電力會社ト云フヤウナ興業會
社ガ、ドノ程度ニサウ云フヤウナ農民ノ人
人ニ向ッテ、利益ヲ與ヘルカト云フコトヲ御
示シテ願ヒタイノデアリマス、ソレカラサ
ウ云フ會社ガ出來マシタナラバ、此場合ニ
於テドレダケノ人ヲ使ヒ得ルカト云フコト
モ、御示ヲ願ヒタイノデアリマス

ト云フコトニ付キマシテハ、是ハ其當時カ
ラ應急策ト致シマシテ、政府ガ直接ノ施設
ヲヤッテ來タコトデアリマシテ、サウ云フコ
トヲ繰返サナケレバナラスト云フコト、即
チ度々冷害ガアリ、風水害ガアリ、雪害ガ
アルト云フコトハ、御氣ノ毒デアリマス、
其事ガ絶エナイノヲ遺憾トスルノデアリマ
ス、併ナガラ願フ所ハ東北ノ恆久的ノ進展
ニアルノデアリマシテ、成ルベク本當ハ東
北ニ特殊ノ施設ガ講ゼラレナクテモ、自立
シテ進ンデ行クコトガ出來ルコトガ理想デ
ナケレバナラスト思ヒマス、ソナ關係カ
ラ致シマシテ、將來東北ニハ管ニ農業バカ
リデナク、工業等ガドウシテモ起ッテ來ナケ
レバナラスト云フコトヲ考ヘマシテ、此事
ガ考ヘラレルノデアリマス、併シ是一ツデ
以テ解決ヲ致サウトスルノデアリマスレ
バ、ソレハ御説ノ如ク或ハ農民ノ飢餓線上
ニ彷徨フ者ニ及ブコトガ少ナイノデハナイ
カト云フコトガアルカト思ヒマス、ソレ等
ハ御承知ノ如ク其時々施設ト相俟ッテ、恆
久的ノ計畫ノ一斑トシテ現レテ參ッコト
デアリマスカラ、其點ヲ十分御諒承ヲ願ヒ
タイト思ヒマス、併ナガラ此會社ノ企業利
潤ハ東北ノ住民ニ歸スルノデアリマシテ、
考ヘ様ニ依レバ小サナ飢餓線上ニ彷徨フ者

ニハ及バヌデヤナイカト云フ御説デアラウ
ト思ヒマスカラ、サウ云フ點カラ御覽ヲ戴
ケバ、其點ハ或ハ價值ガナカラウカト思ヒ
マス、併ナガラ唯一番最後ニモ御質問ニナ
リマシタヤウニ、労働者ノ需要ヲ多クスル
ト云フコトハ、是ハ非常ナモノデアラウト
思ヒマス、凡ソ電力會社ノ労働者ト云フモ
ノハ、サウ熱練労働者ノ數ハ澤山デハナイ
ノデアリマス、非常ニ一般ノ人夫ノ數ガ澤
山要ルノデアリマスカラ、労働ニ就クト云
フ機會ガ非常ニ多クナルト思ヒマス、可ナ
リ建設費ノ割合ヲ此方ニ占メルコトデアリ
マスカラ、其點ハ直接ニ非常ナ影響ガアル
ノデハナイカト思ヒマス、其他ノ肥料工業
等ニ付キマシテモ同様デアリマス、電力會
社ニ付キマシテハ明ニ非常ニ多クノ労働者
ノ需要ヲ見ルコトガ出來ルノデアリマス、
ソレカラ尙ホ原料ニ對シテ新ナ需要ヲ喚起
スルト云フコトガアリマス、此點ニ付テモ東
北ニ於テハ此電力會社等ノ原料ト申スモノ
ハ、サウ遠イ所ノモノガ必要ナノデハナイ、
大半ハ東北地方ニ望ミ得ラルベキモノデア
リマスカラ、其點ニ付キマシテモ、直接間
接ニ非常ナ利益ガ、其方面ニモ及ンデ行タ
ノデハナイカト思フノデアリマス、ソレカ
ラ、尙ホ農民ト云フ見地カラ最モ顯著ナノ

ハ、今度ハ我國ノ肥料ガ先程申シマシタヤ
ウニ一般的ニ出來得ルナラバ、少クモ從來
ヨリハ可ナリ安價ニ供給セラルルコトハ勿
論デアリマス、今後ニ於キマシテモ、假ニ
全國ニ於テ多少ノ差別ガアルトシマスナラ
バ、ソレガ最モ安ク供給ヲセラルルト云フ
所ニ、便益ガアラウト思ヒマス、尙ホ其他
一般ノ利益ト致シマシテハ、各種ノ工業ヲ
誘致スルト云フコトガ大イニ考ヘラレテ居
ルノデアリマスガ、只今御質問ノ趣旨ノ點
ト致シマシテハ、前段ニ申述ベマシタヤウ
ナ諸點デアラウト考ヘマス
ソレカラモウ一點、卸賣ガ原則デアリマ
スガ、從來ノ會社ノ送電線ニ依ルト云フ場
合ガ非常ニ不經濟デアリマス場合ニハ、直
接ニ供給スルト云フコトモ勿論稀ニハアル
譯デアリマス
○木村委員 此仕事ノ中デ一般的ナ問題ハ
肥料工業デアラウト思ッテ居リマス、説明ニ
依リマスルト肥料ハ現在ノ市價ヨリモ相當
安イ値段デ農民ニ販賣シ得ル目安ガ立ッテ
居ル、斯ウ云フ御話デアリマスルガ、現在
ノ肥料會社ノ状態カラ申シマスルト、生産
能力ヲ持ッテ居リナガラ、尙且ツ十二分ニ其
生産能力ヲ發揮シナイデ、ソレ以下ノ肥料
ヲ造ッテサウシテ高イ値段デ肥料ヲ賣付ケ

テ居ルト云フノガ、現在ノ肥料會社ノ狀態ニナツテ居ルヤウデアリマス、是ハ一昨年ノ議會ノ質問ニ現レタ内容デアリマスルガ、昭和九年ノ十二月ニ於ケル生産能力ガ、硫酸「アムモニヤ」百三十三万五千七百六十噸アルサウデアリマスガ、ソレニ對シテ生産能力ヲ發揮シテ居リマスモノハ八十八万ダケデアツテ、ソレ以上十一万一千噸ヲ輸入シテ居ル、其爲ニ非常ニ高イ値段ニ付イテ居ルト云フヤウナコトガ一昨年ノ議會デ問題ニナリマシタ、現在ノ大資本ヲ有シテ居リマス肥料會社ノ人々ガ、生産能力ヲ持ッテ居リナガラ、尙且ツ生産シナイデ居タノガ現在ノ狀態デアリマス、サウ致シマスルト玆ニ東北デ特殊ナ肥料工業ノ會社ヲ作ッタ假定致シマシテ、ソレガ當然組合ト云フモノニ入りマシタ場合ニ於テ、組合ノ制限ヲ受ケマシテ安イ値段デ賣ルト云フコトガ果シテ出來ルカドウカノ問題デアリマス、其時ニ國家權力ガ發動シテ、斯ウシタ肥料會社ニ向ッテ特殊ナ制裁方法デモ講ゼシメテ、必ズ安イ値段デ賣ルダケノ確信ガアルト云フコトヲ御答辯ナサイマスカ、一言御伺シマス

○松井政府委員 能力ノ點ハ、唯絶對的ノ能力ト申シマシテモ、日進月歩ノ勢デ以テ

生産技術ガ進歩シテ行クノデアリマスカラ、隨テ生産費ノ關係ニ於キマシテ、ヤハリ其生産費トノ相對關係ニ於キマシテハ、其能力ガアルト言ッテモ、ナイト云フ方ガ適當デアルカトモ思ハレルモノガアルノデアリマス、隨テ此十万噸ノ低廉ニ生産スル會社ガ出來テ參リマスと云フト、自然ニ非常ナ高イ「コスト」ノ會社ハ、或ル意味ニ於テ相對的ニハ能力ガナイト斯ウ認メナケレバナラスモノモ起ッテ居ルコトハ勢ヒ已ムヲ得ヌコトデアラウト思フノデアリマス、ソナ關係カラ致シマシテ、非常ニ多額ノ生産ヲ致ス特殊ノ公益的會社ガ生レマスレバ、先程申シマシタヤウニ全般ノ價格ヲ低 downsル傾向ヲ持ツト云フコトハ、先ヅ一般的ニ大體推定シテ疑ヒナイコトデヤナイカト思ヒマス、此點ハ量ノ關係カラ行キマシテ、生産費ガ安イト云フコトヲ御認メニナル以上ハ、其點御議論ノナイコトデアラウト思ヒマス、併ナガラ其程度ガソレデモ尙ホ幅ガアツテ、コチラデハ非常ニ安ク出來ル、併シ市價ハ——之ヲ除イタ關係ナラバモウ少シ高イ所ニ止ッテ置イタ方ガ宜イノデ持ッテ行カナケレバナライ爲ニ、會社自身トシテハ或ハ此立前カラ申シマスレバ、

非常ナ暴利ヲ食ルヤウナ結果ニナラストモ限リマセヌ、ケレドモソレハ本來ノ會社成立ノ立前カラ致シマシテサウ云フコトノナイコトヲ期シテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニハ是ハ三年先キ乃至七八年先キノ問題デアリマスガ、其時マデニ又硫酸ノ今日ノ現在ノ事實カラ立脚致シマシテ、大體サウ見込シテ居ルノデアリマスガ、非常ニ進ンデ參リマスと、他ノ方面ニモツト安價ニ之ニ準ズルヤウナ會社ガ生レヌトモ限リマセヌ、サウナツデ參リマスルト、先程カラ申シマスルヤウナ高イ「コスト」ノモノハ、ヤハリ是ハ勢ヒ優勝劣敗ノ已ムヲ得ザル狀態ニナツテ來ルノデヤナイカト思フノデアリマス、サウナレバ別ニ何等ノ支障モナク低廉ニ肥料ガ供給セラレル、斯ウ云フコトニナラウト思フノデアリマス、強力ヲ以テドウスルト云フコトハアリマセヌケレドモ、實際ニ低廉デアルト云フコトト多量デアルト云フコト、ソレカラ會社ノ立前ト云フヤウナ點カラ致シマシテ、相當低廉ニ全般ヲ導クコトガ出來ルシ、又先程カラ申シマシタヤウニ、多少ノ差別ヲ認メ得ラレルヤウナ統制狀況デアル限リハ、東北ニ於キマシテハ差別ノ一番最低限マデ至ラシメルト云フコトガ出來ルト思フノデアリマス

○木村委員 松井サンノ説明ニ依リマスルト、肥料會社ガ澤山出來、而モ新設ノ優秀ナル肥料會社ガ澤山出來レバ、當然肥料ノ値段ハ安クナル、サウ致シマスルト勢ヒ高イ値段デハ外ノ會社ハ採算上太刀打ガ出來ナイカラシテ安クスル結果ニナル、斯ウ云フ御話グラウト思ヒマス、所謂經濟界ノ推移ニ任シテ居ッテモ安クナルノデハナイカ、斯ウ云フ御話グラウト私御聽キ致シマシタガ、私ノ申シマスルノハサウ云フ經濟界ノ推移ニ任シテ居ッテ云々ト云フ問題デハナイノデアリマス、政府ガ每議會ニ重要肥料ノ統制案ノヤウナモノヲ出シテ居リマスガ、是ガ假ニ通過致シマスレバ、此會社ハ半官半民ノ會社デアリマスルカラ、當然此組合ニ入ラナケレバナラヌグラウト考ヘテ居リマス、サウ致シマスルト組合ノ規定ニ從ハナケレバナライグラウト思ヒマス、サウ致シマシタ場合ニ於テ、東北ノ農民ガ需要スルダケノ肥料ト云フモノハ此會社デ生産サレルト致シマシテモ、組合ニ入レバ割當ガ來ラグラウト思フノデアリマス、サウ致シマスルトソレダケノ需要ニ應ジ切レナイヤウナ割當ガ來ル、又少イ割當ガ來ルト云フヤウナ場合モ其時ニ想像シナケレバナラヌグラウト考ヘテ居リマス、其時ニサ

ウ云フ組合ニ入りマスレバ、本當ニ東北ノ農民ニ對シテ特殊ノ待遇ヲスルト云フ其目的ガ達シ得ラレナイノデハナイカト斯ウ考ヘテ居リマス、此會社ガ組合ニ入ラナイ、獨自ノ立場ニ立ッテ居レバ、獨自ノ生産方法ニ依ル所ノ安價ナ肥料モ提供スルコトガ出來ルダラウト思ッテ居リマスケレドモ、組合ニ入レバサウ云フコトガ出來ナクナルノデハナイカ、サウ云フ場合ニ於テハ特殊ノ使命ヲ持ッテ會社デアリマスカラ、サウ云フ組合ニ入ラナイ安イ肥料ヲ提供スルダケノ力ヲ御持チニナルカドウカ、此點デアリマス

○松井政府委員 ソレハサウ云ツタ場合、將來ノコトデアリマスカラ或ハソナコトガ起ラストモ限リマセスケレドモ、今日ニ於キマシテハヤハリ統制法ニハ服シテ行クコトノ方ガ適當デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、サウシテ統制ト申シマスト從來ノ成績ニ依リマス、必シモ需要者ノ爲ニノミ——ドウセ爲ニノミハ行ハレヌデセウガ、其ノ爲メガ尊重サレナイ、生産者ノ利便ノ關係等カラ配當ナリ價格ナリガ決マツタト云フヤウナコトガ多カッタト云フ點ニ御著目ニナッテノ御質問デアラウト思ヒマスガ、今度ノヤウナ肥料ノ統制法案ハ決シテソナナ趣旨ノモノデハナイト承知シテ居

ルノデアリマシテ、大イニ需要者側ノ立場ヲ最モ考慮シテ決定致シテ行ク筋ノモノデアアルノデアリマスカラ、ソレ等ノ點ヲ考ヘテ見マシテモソレ等ノ點ヲ併セ綜合的ニ考慮スルモノデアリマスカラ、如何ニ東北地方ノ肥料ヲ低廉ニ供給スルコトガ宜イト申シマシテモ、全般ノ肥料統制ノ外ニ全然逸脱シテシマフト云フコトハ、今日ノ程度デハ大體適當デハナイト思ヒマス、其點ニ付キマシテハ綜合的ノ關係ニ依リマシテ、先程申上ゲマシタヤウニ、實際上ノ關係カラ影響ヲ及ボシテ行クト云フコトノ方ガ適當デアラウト思ヒマス

○木村委員 甚ダ諄イヤウデ失禮デアリマスケレドモ、外ノ會社ハ營利會社デアリマシテ、此會社ハ特殊會社デアリマス、特殊ナ使命ヲ持ッテ生レタモノガ、唯一ツ營利會社ノ組合ノ中ニ入りマシテ、サウシテ組合ノ支配下ニ就テ、當初ノ目的ヲ達成スルコトハ私ハ出來ナイノデヤナイカ、斯ウ云フ懸念ヲ抱クノデアリマス、從來カラ申シマスレバ、例ヘバ今日マデ統制ノ出來マシタ紙ニ致シマシテモ、麥酒ニ致シマシテモ、統制ガ出來マシテカラ値段ガ非常ニ上ッテ居ルノデアリマス、當然肥料ノヤウナモノハ、統制ガ出來マシタ後ニ於テ、値段ガ上

ラナイト云フコトハ保證ガ付カナイノデアリマス、今マデノ經過、今マデノ歴史ヲ見テモ付カスノデハナイカト思フ、何時如何ナル場合ニ於テモ、統制ガ出來ル時ノ法律ノ説明ヲ聽イデモ、必ズ消費階級ノ利益ヲ擁護スルノデアアル、是ガ通俗的ニ今日マデ言ハレタ言葉デアリマス、結果ハ特殊ノ製造會社、資本金ニノミ利益ヲ與ヘテ居ッテハ、多數ノ消費者ヲ苦メルモノデアリマス、ソレハドウ云フ爲ニサウナルカ私ハ分リマセヌガ、御作りニナル役人ガ前以テサウ云フ方面ト御交渉ニナッテ、官界ヲ退イタ後サウ云フ方面ニ就クト云フ條件ノ爲ニ御作りニナツタモノカ、サウ云フ爲メカドウカ分リマセスケレドモ、結果ハ皆サウナッテ居ル、東北振興ノ名ニ依ッテ行ハレタ斯ウシタ企ガ、却テ特殊ノ人ノ利益ニナッテハ大キナ問題デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ、營利會社ト特殊會社ハ特別ニ區別ヲシナケレバナラス、サウ云フ點デアリマス、モウ是ハ議論ニナリマスカラ最早御返事ヲ御聽キスル必要ハアリマセヌ、振興局ノ局長ノ松井サンガサウ云フ決心ヲ以テオ居デニナル間ハ結構デアリマスガ、松井サンガ東北振興事務局ヲ御去リニナッテ、ドナタガ才出デニナルカ分リマセスケレドモ、其時ハ又

其時ノ話デス、ソレカラ電燈ノ話デアリマスガ、東北一般ノ人ハ電燈料ガ高イ爲ニ困ッテ居ルノデアリマス、或ル場合ニ於テハサウ云フ方面ニ於テモ、送電區域ヲ擴張シテ電燈料金ヲ安くシテヤル場合ガナイトモ限ラスト云フヤウナ小サナ御話デアリマス、私其點デハ到底納得スルコトガ出來ナイノデアリマス、本當ニ東北振興ノ爲ニ、大多數ノ東北住民ノ爲ニ設立サレル、斯ウ云フ會社デアリマシタナラバ、多數ノ人々ノ利益ニナルコトガ主眼デアリマス、恒久的ノ對策——勿論ハ恒久的ノ對策デアリマスケレドモ、現在ヲ拔キニシタ恒久對策ト云フモノハ何等益ガ無イノデアリマス、現在ヲ益シナガラ將來ヲ益スル所ノ恒久對策デナケレバ益ガナイノデアリマス、例ヘバ五年、十年後ニ出來上ル恒久對策ノ結果、現在澤山餓死スル者ガ出ルヤウナコトガアリマスナラバ、是ハ考ヘナケレバナラス、ソレ以外ノコトハ云々ト仰セラレテ居リマスケレドモ、少クトモ東北振興ト云フ特殊使命ヲ以テ生レタ會社デアリマスレバ、應急對策ヲ樹立シナガラ恒久對策ニ進ンデ行ク所ノ内容ヲ多分ニ持ッテ居ナケレバ振興ノ使命ヲ果シ得ナイト考ヘテ居リマス、ソレデスウ云フ會社ノ出來ルコトハ非常ニ結構

デアリマスガ、多數ノ農民ハ電燈料金ノ高
イ爲ニ非常ニ苦シデ居ル、ソレデ營利會社
ノ電燈會社ト衝突セナイト非常ニ高調シテ
オ居デニナリマスケレドモ、私ハ寧ロ斯ウ
云フ營利會社ト御衝突ニナツテ、其結果斯ウ
云フ會社ノ電燈料金ヲ安クセシメ、サウシ
テ斯ウ云フ會社ガ出來タ結果、多數ノ農民
ガ是ダケ助カッタト云フコトヲ箇々ノ農民
ニ知ラシムルコトガ最モ必要デハナイカト
考ヘテ居リマス、私東北ニ居リマシテ農村
ヲ廻リマシタケレドモ、明治政府以來何十
年間經過致シテ居リマスガ、東北ノ本當ノ
農民ノ氣持ヲ叩イテ見マス、行政ノ有難
味ニ浴シタト云フ者ハ非常ニ少イノデアリ
マス、大多數ノ人々ト云フモノガ行政ノ有
難味ニハ浴シテ居ナイ、失禮デハアリマス
ケレドモ、行政ノ苦シミハ浴シテ居ッタ
カモ知レマセヌガ、行政ノ有難味ト云フモ
ノニハ殆ド浴シテ居リマセヌ、沁々ト有難
味ニ浴シタト云フノハ、一昨年ノ凶作ノ時
ニ頂戴シタ交付米ガ一遍デアリマス、是ハ
農民ノ偽ラザル告白デアリマス、ソレハ色
色ナ施設ガ今日マデアッタデアリマセウガ、
ソレハ唯縣廳内ニ止ッテ居ル、縣廳カラ役場
ニ參リ、役場カラ組合ニ參リマシテ、組合
ノ極ク少數ノ幹部ニノミ其有難味ガ止ッテ

居ッタノデアリマス、ソレ等ハ殆ド一般ヘハ
浸透シナカッタノデアリマス、是ガ東北ニ對
スル行政デアッタノデアリマス、其結果ハ東
北民ハ現在此苦シミヲ抱カナケレバナラス
コトニナツタノデアリマス、本當ニ有難味
ニ浴サセルニハ鐵道ヲ造ルコトモ宜イ、
電燈會社ヲ造リ、興業會社ヲ造ルノモ宜シ
イデセウガ、サウ云フモノヲ造ッタコトニ
依ッテ特殊ノ人々ニノミ利益ガ獨占サレテ
シマヒ、ソレデ東北民ガ助カッタト云フコ
トガナイト云フノデハ面白クナイ、ソレデ
ス様ナモノガ出來テ本當ニ有難味ヲ感ジサ
セルニハ實際電燈料金ヲ安クスルヨリ他ニ
ハ方法ガナイト私ハ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、ソレデ電燈會社ト衝突セナイナドト云
フコトヲ高唱シナイデ、希クハ電燈會社ト
衝突シテ本當ニ電燈料金ヲ安クシテ、特殊
會社ノ有難味ハ此處ニアルノダト云フコト
ヲ私ハ示シテ貰ヒタイと思ヒマス、此點ニ
付キマシテハ私ハ御返事ヲ戴キマシテモ當
ニセヌ譯デアリマセヌケレドモ、單ナル
御答辯ニナリハセヌカト思フノデアリマ
ス、ソレデ御答辯ハ要リマセヌカラ其點ヲ
將來十分肚ノ中ニ滲込マセテ東北對策ニ付
テ御検討下サランコトヲ御願致ス次第デア
リマス

○松井政府委員 一寸一言ダケ……大體大
局ニ於テハ御承知ノ通り電力ヲ成ベク安ク
シテ普及サセルト云フコトニアルノデアリ
マス、自然既設電燈會社ニモ影響ヲ及ボス
ト云フコトハ勿論デアリマス、是ハ先キカラ
申上ゲテ居ル通りデアリマス、併シ無益ナ
影響ヲ直接與ヘルト云フヤウナコトハ、サ
ウ急グ必要ハナイノデアリマシテ、成ベク
サウ言ッタ徒ラナ影響ヲ與ヘナイヤウニ注意
シツ、此目的トスル利益ヲ擧ゲシメテ行カ
ウ、ソレカラ電燈ノコトニ付キマシテハ御
承知デモデアリマセウケレドモ、東北デモ可
ナリ電燈ハ普及シ、東北以外ノ内地ニ比ベ
マシテハ劣ッテ居リマスケレドモ、相當ニ普
及シテ居ルノデアリマシテ、普及ノ度カラ
見マスルト、サウ世界ノ諸國ニ比ベテ劣ッテ
居ナイヤウデアリマス、ソシナ狀況デアリ
マスノデ、今日ト致シマシテハ寧ロ此會社
カラ供給スル所ノ電力ハ、動力トシテノ電
力ガ大キナ著目點デアリマシテ、電燈ニ行
キマス部分ハ比較的少イコトデアラウト思
フノデアリマス

○添田委員長 次ハ三鬼君

○三鬼委員 大分時間ガ掛リマシテ御迷惑
デアリマセウガ、私モ一ツ御質問申上ゲタ
イト思ヒマス、多年希望シテ居リマシタ東

北振興モ、官民一致ノ力ニ依リマシテ、着々
御進行下サレ、最近ニ於テ各種ノ事業計
畫ニ御當リ下サレ、現在此法案ノ御提出ヲ
見タト云フコトハ、吾々東北ニ居ル者ノ歡
喜ニ堪ヘヌ次第デアリマシテ、此席ニ於テ
改メテ御挨拶ヲ申上ゲ置キタイと思ヒマ
ス、私ノ質問申上ゲタイコトハ、餘リ大キ
ナ問題デハゴザイマセヌガ、詰リ興業會社、
電力會社ガ、愈々此法律ガ可決確定致シマ
シテ、實施セラル、曉ニ於テ考慮シテモ差
支ナイヤウナ問題デアリマスケレドモ、併
シ此法律ヲ今審議致シマシテ確定スル時期
ニ到達致シマシタニ付テハ、幾分此場合ニ
於テ其内容ニ觸レテ御答ヲ得テ置ク方ガ宜
イト思ヒマス、詰リ此會社創立及ビ進シデ
實施ニ當リマス上ニ於テ、非常ニ便宜デナ
イカト斯ウ思ヒマス爲ニ御伺シタイノデア
リマス、ソレハ第一ニ興業會社ノ方ニ於テ
質問申上ゲタイノデアリマスガ、ソレハ著
手ナサル所ノ事業ノ實施及ビ分布ト云フヤ
ウナコトニ付テ御伺シテ見タイと思フノデ
アリマス、何故ソレヲ御質問申上ゲテ御答
ヲ要求スルカト云ヘバ、私共ハ大體ニ於テ
二ツノ會社ノ計畫ト云フモノハ、勿論東北
振興ノ爲ニ多大ナル御研究御調査ノ上ニ發
案サレタノデアリマスガ、私ノ考ヘル所デ

ハ、結果ハ東北ノ困ッテ居ル者ノ救済ト云フコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、普通謂フ所ノ貧弱ナル東北民ノ救済ト云フヨリハ、東北ノ振興ト云フ方ヲ主トシテ御立テニナツタ案デアラウ、故ニ電力ノ供給ト云フヤウナコトモ、電燈ヲ安クシテヤラウト云フノモ、其目的ノ中ニハ入りマセウケレドモ、例ヘバ夜業ヲスルノニ電燈ガ要ル、生活ノ上ニ必要ナモノデアルト云フ上カラ、安價ニ供給スルト云フコトモ含マレマセウ、併シ動力ヲ安價ニ供給スルト云フヤウナコトハ、一大工業ヲ東北ニ興シテ、同時ニ農村其他ニ於ケル所ノ工業モ之ニ依ッテ進展サセテ行カウト云フヤウナ所ニ御方針モアルデアラウト思ヒマス、サウ云フ意味カラ申シマス、此地方ニ於テ此二大會社ノ設立ニ期待シテ居ル者ハ、サウ云フ點ニ於テ考ヘルト同時ニ、如何ナル事業ヲ實施サレルカ、又其事業ト云フモノハ奥羽六縣ノ間ニドウ云フ風ニ分布サレルカト云フコトヲ、餘程注目シテ居ルノデハナイカト私ハ思ッテ居リマス、此參考ニ頂戴シマシタ概要ニ依ッテ見マスと云フト、先ヅ第一ニ石灰窯素ハ阿武隈川ノ發電計畫ガ大部分三年度中ニ完成スル、此阿武隈川ノ電力ヲ利用シテ四年度ヨリ石灰窯素一箇年五万噸ノ製造ヲ

爲ス、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ更ニ硫安ト云フモノニ付テハ、八年度中ニ田澤ヲ中心トスル所ノ發電計畫ノ主要部分ガ完成スルノデアアルカラ、九年度ヨリ其計畫ニ依ル所ノ硫安肥料一箇年五万噸ノ製造ヲ爲ス、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、之ニ依ッテ見マス、既ニ收支ノ豫算マデ御立テニナツテ居ルノデアリマスガ、此硫安ノ製造ト云フコトニ付テハ唯田澤ヲ主トシテ居ラル、事業デアアル、サウシテ其事業ト云フモノハ九年度ヨリ初メテ實施サレルコトニナツテ居リマス、前途相當マダ歲月ヲ要スルノデアリマス、一番最近ニ行ハレントシテ期待スルコトノ出來ルノハ、此石灰窯素、即チ阿武隈川ノ發電所ヲ利用サレル所ノ事業ノヤウニナツテ居ルヤウデアリマス、是ハ地方民ハ、一番近ク行ハレル所ノ石灰窯素ト云フモノニ付テハ、ドウ云フ風ニ實施サレ、ドウ云フ風ニ其事業ト云フモノヲ分布サレルカト云フコトヲ相當期待シテ居ルノデハナイカ、私共モ亦其考ヲ大イニ持ツ者デアリマス、先刻ノ御説明ニ依ルト、此事業ハ發電所ニ成ベク近イ所ノ便利ナ處ニ工場ヲ設ケルナリ何ナリスルト云フヤウナ御説明モアリマシタガ、ドウモ私共考ヘテ見マスと云フト、東北ノ振ハヌ所ニ

ハ、例ヘバ或ル都會地ガアリマシテ、非常ナ有利ナル工場デモ起ルト云フコトニナルト非常ナル發展ヲ爲ス、故ニ東北振興ニ依ル所ノ事業ノ實施ト云フコトハ、算盤ヲ採ルト云フ上カラノミ見テ、發電所ニ近イ處ニ工場ヲ建テルト云フコトハ、經濟上カラ言ヘバ是モ無理モナイコトデアリマセウケレドモ、地方ヲ發展セシメルト云フノニハ、多少費用ヲ投ジテモ、或ハ相當ノ都會、相當ノ部落ノ發展ヲ圖ルト云フコトモ間接ニ考ヘテ、事業ノ計畫實施ヲスルト云フコトガ必要デアラウ、殊ニ東北振興ノ上ニ於テハ私ハソレガ最モ必要ダト思フノデス、故ニ既ニ豫算マデ御立テニナツタ以上ハ、此第三年度ヨリ著手サレル所ノ石灰窯素ト云フモノハ、ドノ方面ニ何程ニ分布シテ之ヲ設備ナサルカ、一箇所ノミニ工場ヲ置カレルノデアアルカ、更ニ必要ナル地點ヲ選ンデ數箇所ニ之ヲ分布サレルノデアアルカ、斯ウ云フコトハ東北ニ居ル者ハ此事業會社ノ出現ニ依リマシテ、大イニ期待シテ居ル所デナイカト思フノデアリマス、サウ云フ詳細ナコトヲ今此處デ御説明ヲ願フト云フコトハ、或ハムヅカシイカモ知レマセヌケレドモ、既ニ豫算マデ御立テニナツテ居ルカラニハ、例ヘバ原料ノ如キモノモ主トシテ御研究ニナツタニ

相違ナイ、同ジ原料デモ非常ニ性質ノ良イモノモ性質ノ不良ナルモノモアル、又其原料ヲ運ブノニハ運搬ノ便否モ考ヘナケレバナラス、又製品ヲ輸送スルニモ運搬ノ便否ト云フコトモ考ヘナケレバナラス、其他ノ必要ナル物資ノ需要供給ノ上ニ付テモ、其場所等モ十分ニ御研究ニナツタ上ノコトデアラウト思ヒマス、若シ其御答辯ヲ伺フコトガ出來レバ、吾々ハ此法律ノ可否ニ付テ意見ヲ定メルト同時ニ、將來ドウシテモ是ハ早晚可決確定ニナツテ御實施ニナルコトハ疑ナイコトト私ハ思ヒマス、隨テ更ニ御計畫ノ實施ニ當リ、或ハ株式ノ募集等、相當地方ニハ努力ヲ要スルコトモアル、ソレニハ今ノヤウナコトハ此場合ニ於テ御伺シタ方ガ非常ニ都合ガ好イト云フ感ジガアリマシタ爲ニ、第一ニソレヲ御伺シテ置キマス

○松井政府委員 御尤ナ御質問デアリマシテ、東北地方ノ一體性ヲ考ヘマシテ、其振興ヲ圖ラナケレバナラスコトデハアリマシケレドモ、併ナガラ其間ニ於キマシテ各地方ニ對スル施設ノ分布ト云フコトハ最モ考慮センケレバナラスコトデアリマス、此點ニ付キマシテハ石灰窯素ハ阿武隈方面デアルトカ、田澤方面デアルト云フヤウナコト

デ、大體ノ御見當ガ付カウト思ヒマスガ、其他ノ例ヘバ大型漁船ハドノ邊ニ先ニヤルノカ、或ハ水面埋立ノ仕事ガ始マル場合ハ、何處ヲ先ニヤッテ行クカト云フヤウナコトト相俟チマシテ、適當ニ決シテ、營利ト言ヒマスガ、會社ノ損益ノ爲メバカリヲ考ヘマスレバ、一方ノ方ニドシノ仕事ヲ進メテ行ケバ宜イト云フヤウナ、簡單ナ理窟デ事ヲ拂ラシテ行クト云フコトハ決シテ致サナイ積リデアリマシテ、仕事ガ稍々萬屋ノ觀ヲ呈シテ居リマスニ依ッテ、其點ニ付テハ非常ニ配分上ノ妙ヲ得ルト云フコトハ出來易イ仕組ニナッテ居リマス、大體サウ云フ方針デ進ンデ行キタイト思ッテ居リマス

○三鬼委員 只今ノ御説明デ分リマシタ、大體サウスルト色々ノ事業各種ニ依ッテ伺フト云フコトニナッテハ、際限モゴザイマセヌシ、又其必要モ感ジマセヌ、唯一番伺ッテ置キタイト思ヒマスノハ、硫酸ト窒素肥料ノコトデゴザイマスガ、窒素肥料ニ付テハ只今申上ゲタヤウニ、地方ノ狀況等ヲ相當御考慮ノ上ニ、或ル程度マデ分布設備ヲ爲サルト云フヤウニ承知シテ居ッテ宜シウゴザイマスガ

○松井政府委員 會社側ノ事業全體ニ付キマシテ、分布ノ關係ハ其妙用ヲ發揮シタイ

ト存ジマスノデ、一ツノヲ擱ヘマス、ソレハドウシテモ工場ヲ作りマシテモ、石灰窒素デアリマスレバ「カーバイド」ノ工場ガ別ニナルトカ何トカ云フコトガアレバアル位ノモノデアリマシテ、自ラ限度ガ決ッテ居ルコトデアリマスカラ、ソレヲ無暗ニ小サク割ッテシマッタデハ、モウ低廉ニスルト云フコトハ不可能ニナル譯デアリマス、ヤハリ是ハ最モ東北全體ト致シマシテ一番適當ナ所ニ低廉ニ生産セラレル所ニ置カレルト云フヤウニナラウト思ヒマスガ、全體ト致シマシテハ極メテ配分ノ妙ヲ得ルヤウニ進メテ行クヤウニシタイト思ッテ居リマス

○三鬼委員 此規則ノ中ニ會社ハ他ノ事業ニ對シテ投資及助成ヲナスト云フコトガゴザイマスナ、此投資ト云フノハ、先刻來伺ヒマシタヤウニ、電力會社ハ興業會社ノ資本ヲ持ツトカ、或ハ興業會社ガ電力會社ノ資本ヲ持ツトカ云フコトニ限ラレタコトデハナクシテ、地方ニ相當ノ事業ヲ起ス者ガアツタ時ニハ、其事業ニ對シテ投資若クハ助成ヲナス、斯ウ云フ御趣意ト解釋シテ宜シウゴザイマスガ

○松井政府委員 其通りデゴザイマス、大キイモノハコチラカラ少クモ一千万圓ノ投資ヲ電力會社ニ致ス譯デアリマスガ、其他

ノ點ニ付キマシテモ、コチラニハ興業債券ヲ發行スル途モ與ヘラレテ居ルコトデアリマスカラ、出來得ル限りサウ云フ妙用ヲ發揮致シタイト云フノガ此會社ノ寧ろ特色デアルノデアリマスカラ、十分サウ云フ風ニ進メテ行キタイト思フノデアリマス

○三鬼委員 モウ一ツ簡單ニ御同致シマス、此株主ノ募集デアリマスガ、是ハ會社成立後ノ問題デアリマスガ、豫メ吾々ノ心配セザルヲ得ナイコト、思フノデアリマス、低利資金ノ御融通ヲ受ケルノハ、縣及町村等ノ公共團體ハ當然受ケルコトニナルカト思ヒマス、先刻モドナタカノ御話ガアリマシタ通り、東北ハ最近ノ災害ニ遭遇シテ相當困憊ヲ極メテ居リマス、如何ニ東北振興ノ有利ナル事業會社ヲ此場合設置致シマシテモ、多額ノ株式ニ應ズルト云フコトハ中々容易デナイト思ヒマス、是等ニ付テハ何カヤハリ便宜ヲ御與ヘ下サル途ヲ御研究下サレタコトガゴザイマセウカ否ヤト云フコトデスナ、ソレカラモウ一ツハ此總裁副總裁等ニ付テ先刻來御注意的ノ希望モゴザイマシタヤウデスガ、理事ハ株主中ヨリ二倍ヲ選舉ス、サウシテ其二名ノ中一名ヲ政府ガ御命ジニナル、斯ウアルノデアリマス、是ハ今ノヤウニ大體縣及市町村ガ株式

ニ應ズル、サウシテ如何ニ勸誘致シマシテモ一般民衆ハ多額ノ募集ニ應ズルコトガ出來ナイト云フヤウナコトニナリマス、大體株主ノ種類ト云フモノハ縣及町村ト云フコトニナル、其中カラ理事ヲ二倍選舉スル、選舉シタモノニ付テ其中カラ政府ガ理事ヲ御命ジニナル、斯ウナル、デソレハ實際ニ於テ差支ナイト御認メニナッテ居ルノデゴザイマセウカ、殊ニ此法律ニ依リマス、理事ハ他ノ職務等ニハ從事シテハナラヌ、政府ノ許可ヲ得タ場合ハ此限ニ在ラズ、斯ウナッテ居ルノデアリマスガ、此理事ヲ選舉シタモノガ町村代表者デアルトカ何トカ云フコトニナルト、ソコニ大變ナ矛盾ヲ來スヤウニモ思ヒマスガ、此點ハ御差支ナイ御見込デゴザイマセウカ

○松井政府委員 前段ノ點ニ付キマシテハ十分皆サンノ趣旨ノアル所ヲ東北民ニ御徹底ヲ戴キマシテ、又縣ノ當局等ノ協力等ニモ依リマシテ、成ベク廣ク、成ベク多人數ニ此株ヲ持ッテ戴ケルヤウニ、一生懸命努力致シタイト思フノデアリマス、大體幸ニ御協賛ヲ得マスレバ、三月位ノ間ニ特別大車輪デ盡力致シマシテ、ソレ等ノコトノ旨ク運びマスヤウニ努メル積リデアリマス、先程モ一寸申シマシタコトデアリマスガ、今

日ノ郵便貯金ガ寧ロ或ル期間増加シタリ何
カシタ趨勢ヲ考ヘテ見マス、相當ニ小
サナ株ヲ一株デモ二株デモ——寧ロサウ云
フモノヲ尊重シヨウト思フデ居ルノデアリ
マスカラ、可ナリ持タレドハナナカト思
ヒマス、大體六分ノ配當ガ行キマスレバ、
郵便貯金トハ随分違フノデアリマスカラ、
相當持タレドハナナカト思フデ居ルノ
デアリマス、此點ハ本當ニ想像デアリマス

カラ、餘程會社ノ役員等モ政府ガ本腰ヲ入
レマシテ、會社ノ役員等ノ人選ニ付テハ最
モ宜シキヲ得ナケレバ——ソレ等ノ信用ト
ノ兼合ヒノ問題デアリマスカラ、是ハ申ス
迄モナク重大ナ事柄ニナッテ來ル譯ナンデ
アリマス、是非此點ハ旨ク成功サセタイト
思フデ居ルノデアリマス、是非共御應援ヲ戴
カナケレバナラスコトト思フデ居リマス、ソ
レカラ役員ノ點ニ付キマシテハ、ソレト關
聯致シマシテ、理事ハ一人ト云フノデハ勿
論ゴザイマセヌノデ、比率ノ御話ニナッテ
デアラウト思ヒマスガ、大體先ツ三人位ニ
ナラウト思フノデアリマスガ、三人ノ場合
ニ致シマス、六人ヲ選舉致シマシテ、其
六人ノ中カラ三人ヲ任命スル譯ニナッテ居
リマス、隨テ可ナリ相當ニ、普通ノ三千万
圓、一千五百万圓ノ株ノ募集ヨリハ、寧ロ

株主ガ多カラウト思フノデアリマスカラ、
決シテ町村ノ人デアルトカ、縣ノ人デア
トカ云フヤウナコトニ限ラレル處ハナカラ
ウト存ジマス

○信太委員 私ハ最モ簡單ニ御尋シタイ
二三ヲ申上ゲタイト思ヒマス、遅レタリ
ト雖モ此案ノ御提出ニナッテコトハ、吾々東
北民トシテハ絶大ノ敬意ヲ表スルモノデア
リマス、此案ノ成ツタノハ、又此案ヲ創案シ
タノハ、前岡田内閣デ、所謂岡田内閣ヲ産
ミノ親トシ、現内閣ノ廣田内閣ヲ是ハ育テ
ノ親トシナケレバナラスコト、思ヒマス、
ソレハ當然ノ使命デアリ又責任デアラウト
思ヒマス、東北ノ文化ハ御承知ノ通り是ハ
一飛ビニ東北ヲ通り越シマシテ、北海道ニ
其成果ヲ結び、又ソレガ相當成績ヲ擧ゲツ
ツアルコトハ是亦御同感ノコト、思ヒマ
ス、北海道ハ拓殖計畫ト云フヤウナ立派ナ
國家ノ策ニ依リマシテ、文化ナドハ東北ヨ
リ數段發達シテ居リマス、東北ハ始終虐ガ
ラレマシテ、露骨ニ申シマスレバ從來怨嗟
ノ聲ヲ放ツテ居ッタノデアリマス、幸ヒ今度
ノ政府當局ノ御熱意ニ依リマシテ、二ツノ
特殊會社ガ成立セントスルコトハ、全ク吾
吾々滿腔ノ敬意ヲ表スル所デアリマス、色
色ノ特殊會社ノ使命目的ト云フヤウナコト

ハ、前ニ同僚先輩ノ諸氏カラ申サレマシタ
カラ、又之ニ蛇足ヲ加ヘルコトハ避ケマシ
テ、簡單ニ私ガ申上ゲタイノハ、東北方面
ニ當リマシテ文化ノ程度ガ低イト云フ、或
ハ農事ノ事ニ付キマシテモ、其「レベル」ガ
ズツト低イト云フヤウナコトハ、是ハドウシ
テモ學問ノ力デヤラナケレバイカヌ、斯ウ
云フヤウナ見地カラ私檢討スルニ、東北地
方ニハ東北大學ガアリマスルケレドモ、未
ダ此大學ニハ農學部ガナイノデアリマス、
隨テ農學部ガナイト云フコトガ、農業者ニ
向ヒマシテモ、一種ノ刺戟ガソコニ非常ニ
薄ライデ居ルヤウニ私等ハ考ヘテ居リマ
ス、是等ハドウシテモ諸種ノ目的使命ノ中
ニ含蓄シテ居ルコトデアリマスカラ、一日
モ早ク實現シテ貰ヒタイト私ハ考ヘルノデ
アリマス、ソレカラ先程カラ色々御話モア
リマシタガ、私ハ官僚トカ何トカ云フ、ソ
シナ客ナ考ヘハ有ッテ居リマセヌ、苟モ蘊蓄
ヲ傾注致シマシテ、抱負經綸ヲ實現シヨウ
トスルト云フコトデアリマシタナラバ、官
僚デアラウガ、民間デアラウガ、全部官僚
ノ方々ガヤツテモ宜シイ、又或ハ其適任デナ
カッタナラバ、全部民間ガヤツテモ宜シイ、
ソシナ客ナ、官僚ガドウトカ、官吏ノ何カ
隱居仕事デモヤルカノ如ク言ハレテ居ルヤ

ウナ空氣モ大分織込ンデ居ルヤウデアリマ
スルガ、私ハソシナ客ナ考ヘ有ッテ居リマ
セヌ、誠心誠意、東北ノ爲ニヤツテ下サルモ
ノナラバ、何デモ宜シイ、眞面目ニ私ハヤツ
テ貰ヒタイト思ヒマス、其代リ吾々ハ無條
件ニ從ッテ居ル代リニ、若モ能ク植民地ニア
ルヤウナ特殊會社、東拓會社トカ、ア、云
フヤウナ、朝鮮アタリデハ不良ノ貸付ヲヤッ
テ居ル、ソレガ爲ニ利益ト云フモノハ——
利益トコロカ、年々缺損赤字ヲ出シテ居ル、
國家ニ多大ノ損害ヲ與ヘテ居ル、ソレカラ
人事ノ採用ゴザイマス、是モ情實ニ四ハ
レズ、正々堂々適材ヲ適所ニ置クト云フヤ
ウナコトハ、吾々ハ決シテソレニ對シマシ
テハ何等ノ容喙ヲスル資格モアリマセヌ
シ、又サウ云フヤウナ考ヘ有ッテ居リマセ
ヌ、併ナガラ若モ運用ヲ過ツ時ニハ、吾々
ハ正々堂々トシテ其非ヲ責メル所ノ責任ヲ
持ッテ居リマス、是ダケハ十分ニ御承知デ
アラウト思ヒマスガ、是ハ老婆心ナガラ私
ハ御當局ノ御決心果シテ如何ト云フヤウナ
御氣持ヲ聽キタイノデアリマス、何卒吾々
ノ微意ヲ汲マレマシテ、東北ノ振興ノ爲ニ、
アナタ方ノ全智全能ヲ傾注サレンコトヲ私
ハ希望シテ、當局ノ御決心ノ程ヲ伺ヒタイ
ト思ヒマス

○松井政府委員 只今信太サンノ御注意ノ

段ハ政府モ全ク同感ノコトデアリマシテ、不良投資ノナイヤウニ、又人事ノ宜シキヲ得マシヤウニ、就キマシテハ此會社ニ對シマシテ、政府部内デ連絡宜シキヲ制シテ、十分監督ニ當リ積リデアリマス、其又監督機關タルノ實ヲ發揮セラレマシテ、皆様ニ於カレマシテモ、十分之ヲ促進發達セシメテレルヤウニ、御盡力ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、第一段ノ東北大學ノ農學部ノコトニ付キマシテハ、此法案ノ問題トハ別ニ、東北振興調查會デ昨年來非常ニ重大ナ問題トシテ取扱ハレテ居リマスノデ、今後モ必ズヤ問題トシテ考究サレルコトト存ジマス

○添田委員長 信太サン、アト質問ハアリマセヌカ

○信太委員 質問ハアリマセヌ

○添田委員長 ソレデハ菅野君

○菅野委員 私モ簡單ニ御同致シタイト思フノデアリマスガ、ソレハ午前中奥山君ノ質問ニ對シテ御答ガアッタヤウデアリマシタガ、即チ阿武隈川或ハ田澤湖其他ノ河川ニ對シテ申請者ガアッタ場合、ソレ等ニ對シテハ何等ノ補償ヲ爲サナイ、斯ウ云フヤウナコトヲ承ッタノデアリマス、所ガ阿武隈川

ニ對シマシテハ既ニ縣ノ意見ヲ附シマシテ、其筋ニ認可申請ヲシテ居ッタノデアリマス、殊ニ阿武隈川ノ水ヲ引用致シマシテ、農業水利ガ今日起業サレテアル、既ニ第一期工事ニ著手致シマシテ、第二期工事モ近々ニ認可ニナル、斯ウ云フ狀況ニ相成ッテ居ルノデアリマス、此農業水利ト水利權トハ不可分ノ間ニ今日マデ取扱ッテ參ッタ、然ルニ今日マデノ契約ト云フモノハ破棄セラレルコトニ相成ッテ參ルノデアリマス、仍テ農業水利ヲ經營シテ居リマスル地元民ノ負擔ハ重クナラザルヲ得ナイ結果ニ陥ルデハナイカト云フ懸念ヲ持ッテ居ルノデアリマス、御承知ノ如ク阿武隈川ニ對シマシテハ、岩代電力ガ既ニ申請サレテアッタ、之ニ對シテ縣ハ十萬ダカ二十萬カノ契約ノ爲ニ、農業水利ヲ進メテ參ルヤウニ之ニ著手セラレテアル、此岩代電力ニ對シテ認可ガナイ場合ニ於テハ、縣ニ於テ契約シマシタ所ノ、農業水利ニ對スル援助金トデモ申シマスガ、ソレニ對スル所ノ金ト云フモノハ、縣ニ廻ラヌコトニ相成ル、仍テ是等ノ問題ニ對シマシテハ、ドンナ風ヲ取扱フスルカ、此場合ハッキリ致シテ置キタイト思フノデアリマス、一應伺ッテ見タイト思ヒマス

○大和田政府委員 阿武隈川邊リハ、下流ノ方ニハ既ニ開發シテ居ル所モアルノデアリマス、今回ノ計畫ハ現ニヤッテ居ルモノニハ觸レナイノデス、ヤッテ居ルモノヲ取上ゲルト云フ、サウ云フ事ハ申上ゲテハ居ナイト思フノデアリマス、今日私ノ諒解シテ居リマスコトハ、阿武隈川ニ或ル會社ヲ興シマシテ、サウシテ或ル地點ヲ開發シタイト云フ申請ヲシテ居ル者ハアルノデアリマス、併ナガラ今御話ノ如キ農業用ノ灌漑用水ヲ今後ハ此會社デ以テ取上ゲテヤラセナイトカ、既ニ開發シテ居ル電氣ヲ、此會社ノ水利權ニ依ッテ沒收スルトカ、サウ云フコトハ致サヌノデアリマス

○菅野委員 只今ノ答辯ハ私ノ質問ニ對シマシタ答辯デハナイノデアリマス、今日既設會社デハナイノデアリマス、水利權ヲ申請シテ居ル所ノ企業會社デアリマスガ、ソレニ對シテ縣ハ既ニ意見ヲ附シテ其認可ヲ申請シテ居ル、所ガ此企業會社ト縣トハ一ノ契約ヲ結びマシテ、サウシテ農業水利ニ對スル所ノ權利ヲ此會社ヨリ取ルコトニ相成ッテ居ルノミナラズ、縣ハ水利權申請ニ對シマシテハ相當ノ保證金ヲ積マセテアルノデアリマス、昭和二年デアリマスルカ三年ノ頃カラデアリマスルカ、此阿武隈川水利

權ノ申請ニ對シマシテハ、二萬圓ノ保證金ヲ縣ハ取ッテ居ル、斯様ナ關係カラ致シマシテ、其結末ハドウ付ケルモノデアルカ、既ニ其企業會社ハ縣ニ對シテ十萬カ十五萬圓ノ金ヲ出シテ、農業水利ヲ援助シテヤッテ行クコトニ決マッテアッテ、縣會モソレヲ決議致シテ居ルノデアリマス、所ガ此電力會社ガ出來マスル關係カラ、以前ノ契約ト云フモノハ何レモ是ハ破棄セラレ、更ニ其企業會社モ何等ノ補償ヲ得ルコトガ出來ナクナリマスレバ、隨テ縣ト企業會社トノ契約モ無効ニ相成ッテ、其結果ハ延テハ今日農業水利工事ヲ起シテ居リマスル一町十三ヶ村デアリマスルカノ農民ハ、負擔ヲ重クシナケレバナラス結果ニ陥ッテ參ルノデアリマス、仍テ何レノ箇所ニ對シマシテモ、先程御答辯ガアリマシタ如ク、補償ノ責ヲ負ハナイノデアアルカ、或ハ特殊ノ場合ニ於テハ補償ノ責ヲ負フノデアアルカ、此處ヲハッキリ致シテ置キタイト思フノデアリマス

○松井政府委員 只今ノ御質問ニ對シマシテハ、未開發ノ水利地點ノ中デ確ニ二三ハ——此特殊會社ヲ開設シテ其仕事ガ進メラレテ行キマスト云フト、ドウシテモ利害關係ノ相觸レナケレバナラスノガ二三アルコトハ事實デアリマス、ソレニ付テハ適當

ニ之ヲ整理スルヤウニ特別ノ措置ヲ講ズル
積リデアリマス、唯是ハ特殊會社デアルカ
ラ、一向顯著ナクヤッデシマツテ、後ヲ顧ミナ
イ、サウ云フヤウナコトハ決シテ致サナイ
積リデアリマス、是ハ會社設立ノ後ニ適當
ニ協議ヲ遂ゲマシテ、適當ナ措置ヲ講ズル
考デ居リマス

○菅野委員 適當ノ處置ヲ執ルト云フノ
ハ、補償スルト拜承シテ宜シイノデアリマ
セウカ

○大和田政府委員 御話ノ阿武隈川ニ關ス
ル問題ハ、確カニ縣トノ間ニ或ル種ノ御交
渉モアリ、縣ノ用水ノ問題ガ、創立ヲ計畫
セラレテ居ル會社ノ負擔ニ於テ何等カノコ
トハシナケレバナラヌト云フコトモ考ヘテ
居リマスガ、併ナガラ此會社ヲ成立タセテ
東北全體ノ爲ニ役立タセヨウトスル場合
ニ、マダ成立ッテ居リマセヌ此會社ニ、而モ
許可シテ居リマセヌ水利地點デアリマスカ
ラ、ソレハ此ノ會社ニ利用セシメテ、此會社
ヲシテ十分開發セシメテ、全體ノ電氣供給ノ
事業ニ寄與致サセタイト思ッテ居リマス、縣
トノ間ノ問題ノ如キハ、他ノ關係ニ於テ然
ルベク處理セラレルコト、思ッテ居リマス、
此關係ニ付テハ兩立シナイモノトシテ整理
致シタイト考ヘテ居リマス

○菅野委員 サウシマスルト今日迄ノ縣ト

或ル企業會社トノ契約ト云フモノハ、此電
力會社ガ起リマシタ場合ニ於テハ認メナ
イ、サウシマスルト福島縣ノ損害ハ夥シイ、
殊ニ阿武隈川ノ流ト云フモノハ、上流ニ於
テハ左程ノ損害ハ被ッテ居リマセヌガ、下流
ニ參リマス程今日迄長年ノ間水害ヲ被ッテ
參ッテ居ル、隨テ此河川ニ依ッテノ利益ト云
フモノハ、當然此下流民ガ取ルベキ權利デ
アルト吾々ハ確信シテ居ルノデアリマス、
然ルニ此會社ガ東北一般ノ爲ニ起ルノデア
ルカラ、特ニ私共ノ方ノ縣民ト云フモノハ
其恩典ニ浴セズ、却ッテ損害ヲ被ルト云フコ
トニナリマシテハ、吾々トシテ大イニ考慮
セザルヲ得ナクナルノデアリマス、ソレデ
アリマスカラ此會社ガ出來マシタ場合ニ於
テハ、縣ガ今日迄或ル企業會社ト契約致シ
テ居リマシタ所ノ損害ノ點モ、ヤハリ是ハ
何等カノ方法ニ依ッテ埋合セヲシテ貰ハナ
ケレバナラス、殊ニ又今日農業水利ヲヤッテ
居ル一町十三ヶ村ノ農民ト云フモノハ、ヨ
リ以上ノ負擔ヲシナケレバナラヌ結果ニ陷
ルノデアリマスカラ、此點ハ篤ト御考慮ノ
上萬全ノ策ヲ講ジテ戴キタイト思フノデア
リマス

○松井政府委員 只今申上ゲマシタノハ、

許可ヲ受ケテナイ申請中ノ水利權ノ關係ダ
ケニ付キマシテハ、適當ニ整理ヲスルト云
フコトヲ申シタノデスガ、其許可ヲ受ケテ
居ナイ申請中ノ電氣會社ノ發起關係ト他ノ
產業關係、例ヘバ農業水利等ノ關係ニ付テ
契約ガ行ハレテ居ッタカ云フヤウナコト
ニ付キマシテハ、是ハ適當ニ此農業水利其
他ノ施設ヲ其會社ノ方デ始末ヲスルト云フ
コトハ是ハ當然ノコトデアリマス、決シテ
其事ノ進ムノヲ害シマセヌヤウニ、寧ロ促
進ヲ圖ルヤウニ努力スル考デアリマス

○菅野委員 私ノ質問ハ是デ終リマシタ

○添田委員長 大體通告ノ御質問希望者ハ
是デ以テ終了致シタノデアリマス、何カ最
後ニ木村君ガモウ一應御希望ガアルサウデ
スカラ御述ベヲ願ヒマス

○木村委員 私ハ總理大臣ニ希望ガアルノ
デアリマスガ、御見エニナラスヤウデアリ
マスカラ、松井サンノ方カラ一ツ力ヲ入レ
テ御傳言ヲ願ヒタイ、東北ニ對スル恒久對
策ハ洵ニ結構デアリマス、併シ是ガ具體化
サレマシテ、本當ニ此東北民ニ潤ヒヲ與ヘ
ルマデニハ、相當ノ期限ガ掛リマスルコト
ハ勿論デアリマス、其間東北ノ農民ガ振興
ニ至ラザル間ニ自滅シナケレバナラナイヤ
ウナ結果ニ立至ルヤウナ虞ガ最近非常ニ顯

著ニナッテ參ッタノデアリマス、一昨年ノ凶
作以來本年度ノ雪害ニ依リマシテ、非常ナ
ル打撃ヲ被リ、東北全部ノ農民ハ最近極度
ノ飯米難ニ陥リ、又復舊資金難ニ陥ッテ、生
業ニ安シズルコトノ出來ナイ澤山ノ農民ガ
現在續出シテ居リマス、之ヲ等閑ニ附シテ
居リマシタ場合ニハ、振興モ將來覺束ナイ
ト考ヘテ居リマス、ソレデ一昨年凶作ノ時
ニ政府ノ交付米ヲ頂戴致シマシテ、非常ニ
農民ガ感激ヲ受ケタノデアリマス、其時ニ
食ヘナイ農民ニ對シテ政府ノ米ヲ貸付ケル
ナラバ、到底返ス力ガナイ者ニ貸スト同様
デアルカラ、返サナイデアラウト云フヤウ
ナ議論ガ、其當時ニ於ケル縣廳全般ノ議論デ
アッタノデアリマス、サウ云フ者ニ向ッテ貸
付ケタナラバ、當然返サナイデアラウト云
フヤウナ議論ガ縣廳役人ノ全般ノ議論デア
リマシタガ、結果ハ昨年五分ノ一ダケ返納
致シマシタ、期限ニ全部返納致シマシタ、
縣廳自身ガ驚イテ居ル狀態デアリマス、ソ
レハ何故サウ云フ結果ヲ見タカト申シマス
ルト、苦シイ時ニ助ケテ貰ッタト云フ感激性
ハ貧乏人デアレバアル程金持ヨリモ強イ結
果デアリマス、ソレカラ畏クモ 天皇陛下
ノ恩賜郷倉ガ出來マシタガ爲ニ、其恩賜郷
倉ノ中ニ返納シテ置ケバ將來又借リラレル

ト云フ其一種ノ希望ガ此返納ヲ見事ニ完成セシメタモノデアルト考ヘテ居リマス、併シ今年ハ又近年稀ナル雪害ガアリ、又冷害ニモ見舞ハレルト云フコトニナリマスルト、恐ラクハ本年度ノ返納ハ覺束ナイノデハナイカト考ヘテ居リマス、現在極度ノ飯米難ニ陥ッテ居リマス、而モ恩賜郷倉ノ名前ニ依リマスル所ノ恩賜郷倉ナルモノガ現在死物化セント致シテ居リマス、希クバ東北振興ノ名ニ依リマシテ、振興會ノ會長ガ總理大臣デオ居デニナリマスルカラシテ、恩賜郷倉ヲ將來ニ活カス意味合ニ於キマシテ、本當ニ恩賜郷倉ノ有難味ヲ徹底セシムル意味ニ於キマシテ、現在飯米ニ惱メル所ノ多數農民ニ飯米ヲ貸與ヘテ、生業ニ安ンゼシムルト云フ意味合ニ於キマシテ、又遠大ナル東北振興ノ意味合ニ於キマシテモ、政府米ノ貸付ト云フコトガドウシテモ緊急ノ大問題トナッテ居リマスルカラシテ、松井サンカラ會長ノ總理大臣ニ特ニ御傳言願ヒマシテ、サウシテ具體化サシテ御賞ヒシタイト思ヒマス、是ガ振興會ノ主張デアリ、ソレカラ恐ラク此處ニ御集マリニナリマシタ所ノ大多數ノ委員ノ希望ガラウト私ハ斯ウ考ヘテ居リマス、是非トモソレヲ御傳言御願シタイト考ヘテ居リマス

○清水委員 先程大藏大臣ニ一寸逢ヒマシテ、此委員會ヘ一寸出テ貰ヘヌカト頼ンダ所ガ、時間ガ許セバ出ルト云フ御話デアリマシタガ、中々時間ガナイト見エテオ出デニナリマセヌ、實ハ私ハ此兩案ガ、主トシテ大藏大臣ガ立案サレタト云フ言葉ヲ用ヒレバ宜イカト思フ位ニ、非常ニ力ヲ入レテ下サツタ譯デアリマス、ソレデ大藏大臣ノ言責ヲ得タイト思ヒマスコトハ、斯ウ云フコトナノデアリマス、先程頼母木遞信大臣ニ御尋シマシタ際ニ、東北振興電力會社ハ資本ガ足りナイト申シタラ、同感デアルト申サレ、増加スル場合ニ付テ力ヲ致シテ下サイト言ッたら、第二條ニ依レバ増加スルコトガ出來ルカラ宜イトノ御話デアッタ、又東北興業會社ニ付テ總理大臣ニモ同様ナ間ヲ致シマシタ所、資本ヲ増加スル事ガ必要デアレバ資本増加ノ認可ハ敢テ厭フ者デナイトノコトデアリマシタ、所ガ併シ資本増加スルト云フコトニナリマス、電力會社ニ付キマシテハ、十年間ノ間ニ補給ノ合計ガ五百五十萬圓ヲ超エ得ナイノダカラ、若シ十年前ニ増額ガ著シイト五百五十萬圓デハ足りナクナリマス、ソレカラ又東北興業會社ニ付キマシテモ、十五年間ニ資本ヲ著シク増加スルト云フコトニナリマシタ場合ニ

ハ、五百五十萬圓ノ補給ガ足りナクナリマス、仍テ馬場大藏大臣カラ、サウ云フ場合ニハ五百五十萬圓ノ補給ヲ増スコトニ助力スルト言ッテ貰ヒタイノデス、ソレデ大藏大臣ニ一寸顔ヲ出シテ下サイト御願ヒ致シタ譯ダッタノデアリマス、マアオ出デニナルコトガ出來ナケレバ、其旨ヲドウカ松井サンカラ大藏大臣ニ御傳ヘヲ願ヒマス、即チサウ云フ場合ガ生ジタ時ニハ、何分ニモ生ミノ親デアラレルノダカラ、特別ノ御心配ヲ、致シテ下サルヤウニト大藏大臣ニ御傳言御願ヒ致シマス

○岡田委員 私ハ諸君ノ多勢ノ御質問デアアルノデ成ベク明日ニ延サウカト云フ御話モアリマシタガ、ソレナラバト云フ譯デ遠慮シテ居ッた譯デアリマスガ、固ヨリ大勢ハ此邊デ御打ちニナッテ宜イノデアラウト思ヒマシタカラ、ソレデ私ハ機會ヲ得ナカッタノデアリマス、モウ時間ハ餘リアリマセヌカラ遠慮致シマスガ、此處ニ遞信省ノ次官モ居ラレルシ、局長モ居ラレルシ、首腦部ノ松井政府委員モ居ラレマスカラ、一言申上テ置キタイ、先刻土田君デシタカ、東北ノ文化ガ北海道ヘ跨イデ行ッテシマッタト云フヤウナ話ガアリマシタガ、成程サウカモ知レマセヌ、併シ北海道ニハ御承知ノ通り

——實ハ今度ノ此東北六縣ノ振興會ノ方デ生レタ所ノ此二ツノ法案ハ、洵ニ結構ナコトデアリマスケレドモ、北海道ハ其意味ニ於キマシテハ、是マデ北海道東北六縣ト言ハレテ居ッた所カラ見マスルト、除外サレタヤウナ形ニナッテ居リマス、併シソレハ申シマセヌ、何レ北海道ノ方デハ北海道拓殖ノ方ヲヤル譯デアリマスガ、拓殖ノ方ハ實行詰ッテ居ル、決シテ良イコトニナッテ居ラス、唯コ、デ私ハ北海道モ東北モ同ジ境遇デ同ジ難儀ヲシテ居ルノデアリマスカラ、此二ツノ會社ノ出來タコトモ宜シイ、地方ノ振興、地方ニ對シテ成ベク事業ヲ與ヘル、サウシテ成ベク金ヲ散布シナケレバナラス、總テ振興シテヤリタイ、斯ウ云フノデスカラ、其目的ニ添フ上ニ於テハ私ハ最も近時盛シニナッテ居ル軍需用品ノ製造、是等ヲ此振興會ノ仕事デモ宜シイシ、或ハ此會社ガ設立ノ斡旋ヲシテヤラレテモ宜イト思フノデアリマス、是等ヲ此方面ニドウシテモ分布シテ持ッテ來ル必要ガアルト思フノデアリマス、斯ウ云フコトヲ、直接ニ資金ヲ要セズシテ其地方ニ潤ヒヲ與ヘルト云フコトハ餘リ多ク言フ程ノコトモナカラウト思フノデアリマス、是ヲ是非サウ願ハナケレバナラスコトト思フノデアリマス、又サウ

云フ必要モアルト思フノデアリマス、海軍ノ方ナラバ港ノ關係上或ハ軍港トノ連絡モアリマセウケレドモ、陸軍ノ兵器廠邊リデハ、或ル程度マデハ場所ハ都合ガ付クノデスカラ、是等ニ對シテ交渉モアッタラウト思フノデアリマス、今後ノ御見込ガドンナ風デアルカ、之ヲ一寸伺ヘレバ結構デアリマス、ソレカラモウ一ツハ遞信省所管ノコトデアリマスガ、此電氣ノコトニ付テ、遞信大臣ハ、五十九億幾ラト云フ大キナ問題デアル、自分ノ考ハ國營ガ理想デアルケレドモ、到底ハ容易デナイ、併シ其考ハ持つテ居ル、洵ニ結構デアルガ、是モ統制ト申シマスケレドモ、必ズシモ國家ガ經營シナケレバ其統制ガ付カヌノデハナクテ、寧ロ命令ヲ以テ十分ニ統制權ヲ持つテ居ラレ

ラドウカト云フヤウニ、ドウシテモ話ガ一致シナイ、要ハ會社ガ利益ヲシテ、其利益ヲ地方民ガ受ケル、或ハ總テ其處ニ拵ヘタ電力ヲ出來ルダケ安クシテ、安イモノヲ普及スルト云フコト、若シサウデアルト致シマスナラバ、安クスルコトガ出來サヘスレバ作ルンダト云フコトカラ參リマス、今ノ既設會社ト云フモノハ、相當ニコ、ニ打撃ヲ受ケナケレバナラス、先刻木村君ノ御話ノ中ニハ、若シ之ヲ組合デアルナラバ、三分ノ二ノ料金ニナツテ、三分ノ一ト云フモノハ高イ料金ニナツテ居ル、若シ今ノ既設會社カラ三分ノ一ノ料金ヲ減シタラドウ云フ結果ニナリマセウカ、是ハ問題ハナイト云フコトハ明ラカデアリマス、之ニ對シテ、私ハ寧ロ餘剩電力、所謂餘ツタ所ノ電力ト、ソレカラ足ラヌ時ノ電力ノ關係デ、非常ニ差異ガ起キテ來ルコトハ申スマデモナイガ、水ヲ投ゲナイデ、水ヲ電力ニシテ全部使フ工夫スルト云フコトガ一番大切ナコトデアル、サウシテ電力ガ五厘デモ七厘デモ安イ方ガ宜イ、其安イ電力ヲ以テ化學工業ノ用ニ供スルト云フコトハ宜イガ、高イモノヲ無理ニ押ヘテ安クシテ電化事業ヲヤリマシテモ、是ハ國家統制ノ上ニ於テモ明ナ損害デアル、是等ニ付キマシテ中々目下

事業界ハ戰々競々トシテ居リマス、今ノ情勢デ行クナラバ、何事業モ振興ドコロデハナイ、寧ロ萎縮シ退歩シテ、ヤツテ居ルモノモ止メナケレバナラスト云フヤウナ形ニナツテ居ルモノモアルノデアリマス、是コソハ一大脅威デアリマス、ドウカ此委員會ニ於キマシテ事業ノ問題ヲ審議セラレ、質疑致シ、殊ニ電力ニ付テ色々ノ御話ガ出ルトスルト、是ノ響ハ、今マデノ日本ノ事業界ハ殆ド電力ガ中心ニナツテ居ルノデゴザイマス、御承知ノ通り總資本ノ拂込ハ百五十億デアリマセウ、之ヲ時價ニスレバ二百五十億ニモナリマセウガ、其中ノ三分ノ一ハ既ニ電力界ニ投資サレタルノデアリマス、之ニ一波惡影響ヲ起セバ直チニ「パニック」ノ動機ニモナラントスルヤウナ情勢ニアルノデアリマス、是等ニ對シマシテ遞信省ノ首腦部ハ十分ニ御考慮ガアルトハ思ヒマスケレドモ、其社會ニ向ッテ恐怖心ナドノ間違ッタ波ヲ起サセヌヤウニ、十分ノ御注意ヲ願ヒタイ、私ハ今此場合ニ細カイ例ヲ擧ゲテ意見ヲ申上ゲル者デハアリマセヌ、大局ニ於テキツト誤リガ起キヨウト思ヒマスカラ、サウ云フコトガアッテハ國家全體ノ爲ニ甚ダ宜シクナイコトデアラウト思フノデアリマス、是ダケ申上ゲテ、其中

デ私ノ考ニ對スル御答ヲ得ラレルダケハ得タイト思フノデアリマス
○前田政府委員 私カラ一應御答ヲ致シマス、農村工業化ト云フコトハ、現在ノ農村ノ狀態ニ鑑ミマシテ極メテ緊要デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ遞信省ト致シマシテハ農村電化ニ對シマスル配電助成、又ハ小會社ノ營業指導ニ對シマシテハ、出來得ル限り助成致シタイト考ヘテ居リマス、現ニ本年度ノ豫算ニ於キマシテモ、約十二萬圓餘計上致シテ居ルノデアリマス、更ニ財政ノ許ス範圍ニ於キマシテハ之ヲ擴大強化致シタイト考ヘテ居リマス、尙ホ電力統制ニ關シマシテ御話ガアリマシタガ、此場合遞信省ノ考ヘテ居リマスルコトヲバ忌憚ナク申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、先刻モ遞信大臣ガ申上ゲタノデアリマスガ、電力ノ如キ公益事業ハ、其性質ニ鑑ミマシテ、電源開發ノ合理化トカ、或ハ送電線ノ聯絡トカ、或ハ異負荷ノ綜合ト云フヤウナコトニ依ッテ、出來得ル限り設備ノ重複其他ノ無駄ヲ排除致シマシテ、事業ノ高率ノ能力ヲ擧ゲルト云フコトガ絕對必要デアラウト考ヘテ居リマス、然ルニ現在ノ實情カラ考ヘマスト、箇々ノ會社ガ小サナル單位ノ下ニ營業シテ居リマシテハ、全面的

マス

午後五時五十分散會

ニ統制ノ效果ヲ舉ゲルコトハ困難ナル場合
ガ多カラウト考ヘテ居リマス、隨テ其效果
ヲ徹底セシメルニハ、ドウシテモ全國的ニ
——少クトモ全國ノ主ナル地方ヲ打ッテ一
丸ト致シマシテ、大ナル單位ノ下ニ統制強
化ヲヤルト云フコトガ此場合必要デアラウ
ト考ヘテ居リマス、サウ致シマス、窮極
ノ目的トスル所ハヤハリ大臣ノ仰セノ如ク
電力國營ト云フコトニナルデアリマス、
併ナガラコニ至ルニハ、今御心配ニナリ
マシタ通り、ヤハリ事業界ニ影響ヲ及ボス
ヤウナ場合モアリマスガ故ニ、成ベク事業
界ニ恐怖心ヲ起サセズ、惡影響ヲ及ボサズ
シテ其目的ヲ達成スベク、徐々ニ工作ヲ講
ジテ行ッテ吾々ノ目的ヲ完全ニ達成シタイ、
斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、御心配ノ點ハ
御尤モデアリマスガ、吾々ガ統制強化ノ目
的ヲ達スル手段トシテハ、出來得ル限り事
業界ニ波紋ヲ起スコトヲ少クシタイ、惡影
響ヲ及ボサナイト云フコトニ十分關心ヲ
持ッテ進ミタイト考ヘテ居リマス

○松井政府委員 軍需工業其他ノ事業ヲ東
北其他北海道ニ起シマスコトニ付テハ、政
府部内ニ於キマシテモ相當考慮致シテ居ル
ノデアリマシテ、段々進メラレテ行クコト
ト存ジテ居リマス、就中東北ノ關係ニ於キ

マシテ是等ノ電力ノコトガ進ンデ參リマス
レバ、ソレヲ起スニ尙ホ好都合ニ成行クデ
アラウト考ヘテ居リマス、先程木村サント
清水サンノ御希望傳達ノコトハ、篤ト大臣
ニ申上ゲテ置キマス

○内ヶ崎委員 今朝來既ニ六時間餘ニ亘リ
マシテ此兩法案ニ付テハ總理大臣、遞信大
臣、内務大臣及ビ政府委員トノ質疑應答ニ
依リマシテ、大體此法案ノ精神ノ在ル所ヲ
理解シ得タリト思フデアリマス、且ツ短
期間ノ特別議會デアリマスカラ、出來ルダ
ケ早ク此案ヲ衆議院ヲ通過セシメテ貴族院
ニ送リタイト思フデアリマスカラシテ、
尙ホ質問ヲシタイト云フ御希望ノ方モ多イ
ヤウデアリマスケレドモ、斯ウ云フ情勢ノ
下ニ於テハ、吾々ノ質問ハ此程度デ打切り
タイト思ヒマス、サウシテ明日銘々ノ黨ニ
於ケル議員總會ニ於テ此經過ヲ報告致シマ
シテ、午後一時此會ヲ繼續シテ決定シタイ
ト思ヒマス、此動議ヲ提出致シマス

○添田委員長 内ヶ崎君ノ動議ニ御異議ア
リマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○添田委員長 ソレデハ之ヲ以テ質問ノ打
切りト致シマシテ、明日午後一時ヨリ開會
スルコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シ